地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization

令和３年度

神奈川県立

足柄上病院年報

令和4年10月

足柄上病院の病院理念

1「あ」： 安全で安心な医療を提供します。
医療事故防止、診療情報の提供

1「し」： 社会の要請を担う政策医療を展開します。
救急医療、小児医療、HIVを含む感染症医療

1「か」： 患者中心の医療を実践します。
インフォームド・コンセントの徹底、患者満足度の高い医療、患者の権利擁護

1「み」： 魅力ある自立した病院を目指します。
患者さんにとっても、医療従事者にとっても経営的にも、環境面でも

患者権利章典

医療は誰の為にあるのか、何の為にあるのかを深く認識し、常に患者さんサイドに立った医療の実践を目指して、患者さんの権利に関して県立足柄上病院は次のことがらを大切に考え行動します。

1　平等で公正な医療を受ける権利

患者さんは医療を受けるにあたり、人格、価値観、人生観、死生観が尊重され、差別なしに良質な医療を受ける権利があります。患者さんは人権、国籍、信条、宗教、社会的地位等を問わず、平等で公正な医療を受ける権利があります。

2　選択の自由の権利

患者さんはいずれの医療機関でも保健サービス機関でも自由に選択し、又変更する権利があります。患者さんは、いかなる治療段階でもセカンド・オピニオン（他の医師の意見）を受ける権利があります。

3　自己決定権

患者さんは誰でも十分なインフォームド・コンセントの後に、自分の受ける全ての医療に関し、選択の自由（インフォームド・チョイス）が保障され自分で決定する権利があります。

4　プライバシーの保護を受ける権利

患者さんは一人の人間としてその人間が尊重され、個人情報の秘密が保持され、その人の私生活がみだりに第三者にさらされず乱されない権利があります。

5　情報を得る権利

患者さんは自分の医療上のいかなる情報も受ける権利、健康状態に関し十分な説明を受ける権利があります。

6　健康教育を受ける権利

患者さんは疾病やその治療法、保健、予防等について学習する権利があります。

7　医療参加の権利

医療は患者さんと医療提供者とが信頼関係に基づき協力して作り上げていくものです。患者さんは誰でも最適な医療が実践されるよう主体的に医療に参加する権利があります。

8　どんな状況下でも、適切な判断の下に意思が尊重され支援される権利

最善の努力をしても時として病気が進展して治癒が期待できない状況下となることがあります。そのような場合、患者さんの意思と最良のQORを得る努力が尊重され、強く支援される権利があります。

目　　次

第１章　病院の概況

１　位置等 ・・・

第３章　患者の概況

（１）年齢別患者数　・・・

5 放射線技術科業務 ・・・

【救命救急部門】 ・・・

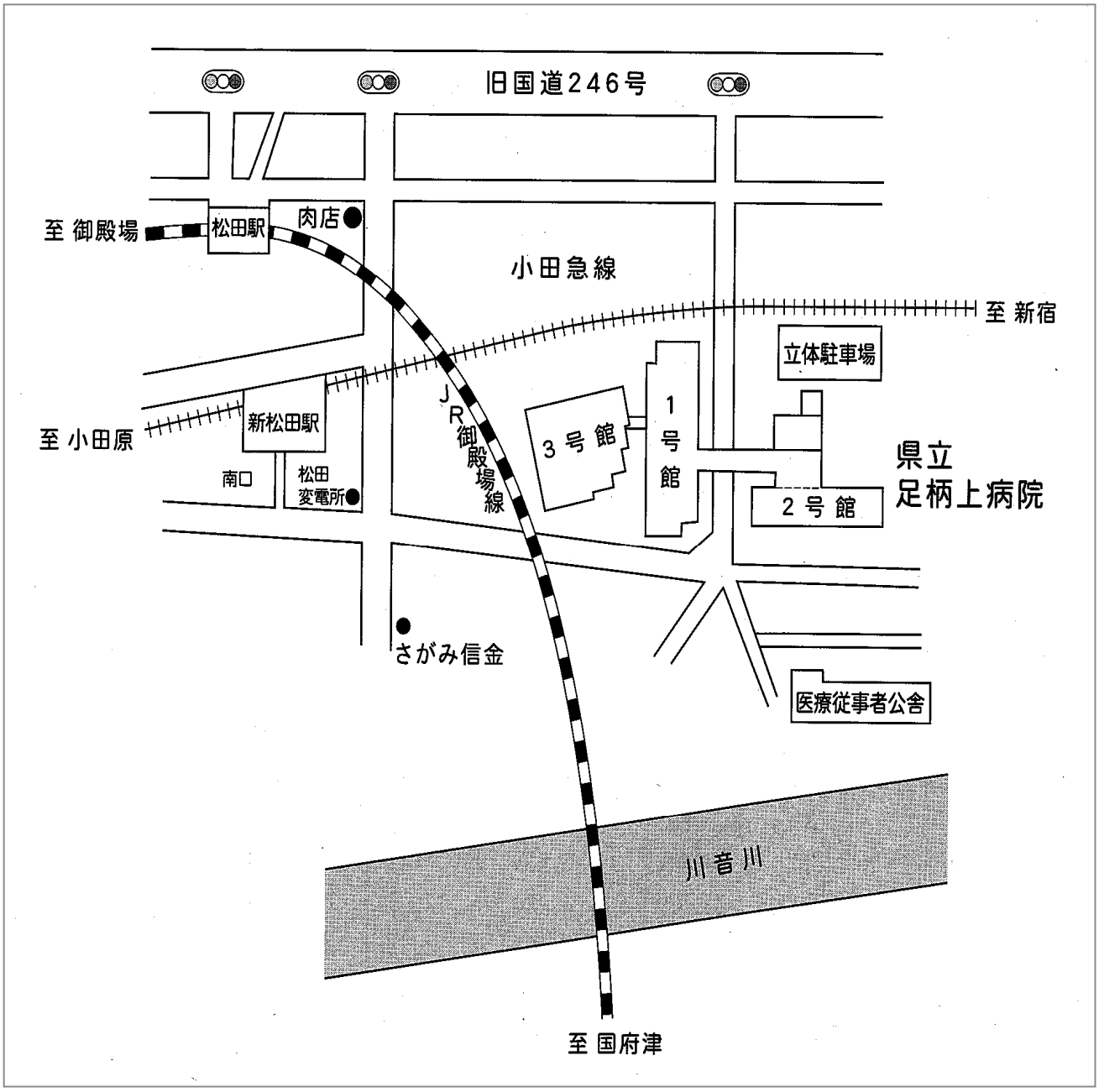
第1章　病院の概況

1　位　置　等

（1）位　置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線とＪＲ御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩10分以内という便利なところにあります。



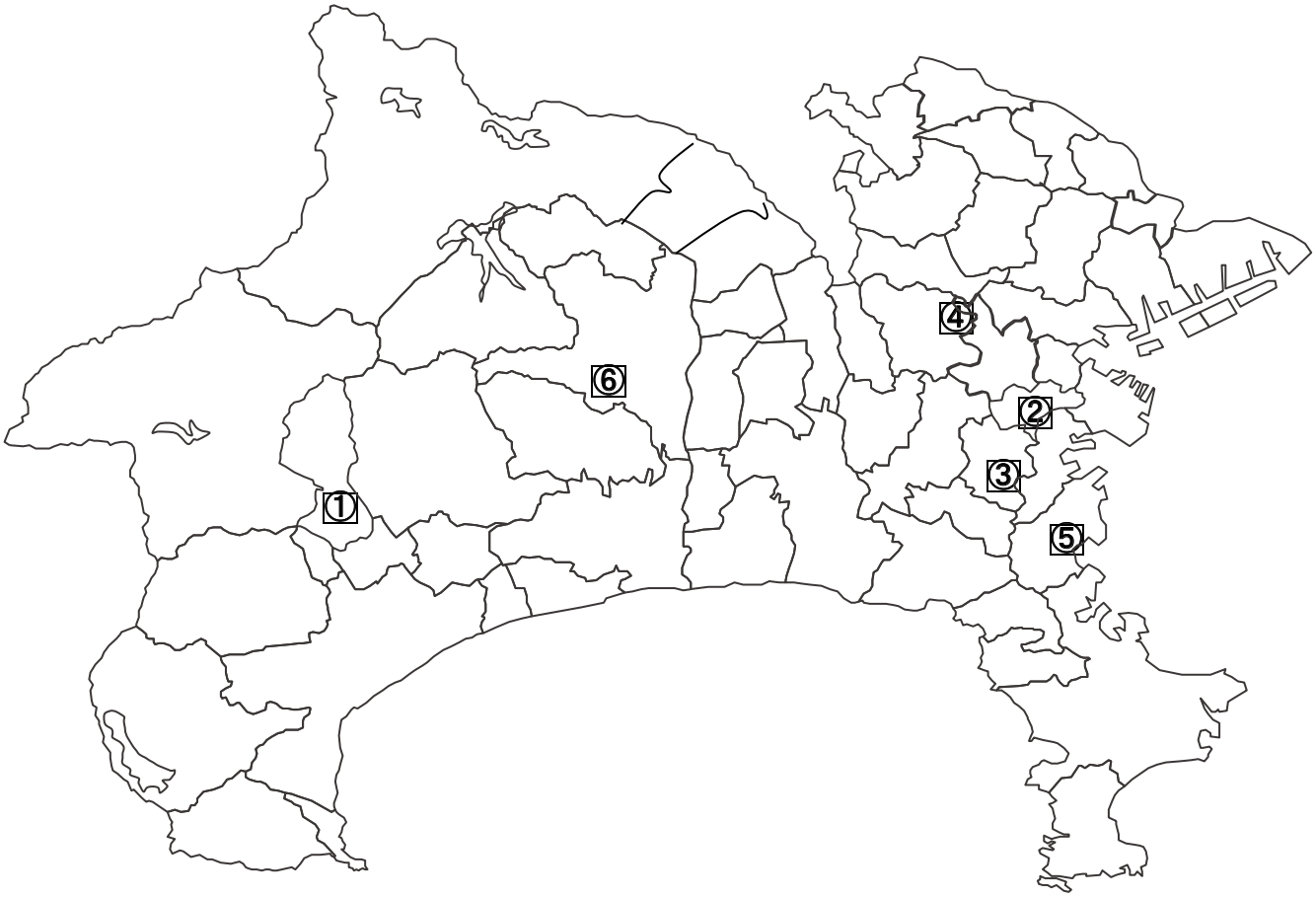
1　小田急線「新松田駅」下車徒歩５分

2　ＪＲ御殿場線「松田駅」下車徒歩10分

（２）県の人口と世帯数

市区町村	令和3年4月1日（A）			令和2年4月1日（B）			比較増減（A－B）		
	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数
	世帯	人	人	世帯	人	人	世帯	人	人
県　計	4,250,059	9,232,623	2.17	4,192,407	9,204,965	2.20	57,652	27,658	-0.03
市部 計	4,128,670	8,944,483	2.17	4,072,411	8,917,908	2.19	56,259	26,575	-0.02
郡部 計	121,389	288,140	2.37	119,996	287,057	2.39	1,393	1,083	-0.02
横浜市	1,762,612	3,775,319	2.14	1,723,409	3,753,771	2.18	39,203	21,548	-0.04
川崎市	753,280	1,539,127	2.04	746,752	1,535,415	2.06	6,528	3,712	-0.02
相模原市	335,237	725,132	2.16	329,168	722,252	2.19	6,069	2,880	-0.03
横須賀市	165,560	384,846	2.32	167,068	390,549	2.34	-1,508	-5,703	-0.02
平塚市	112,905	258,075	2.29	112,857	257,600	2.28	48	475	0.01
鎌倉市	76,080	172,694	2.27	75,236	172,493	2.29	844	201	-0.02
藤沢市	195,389	438,968	2.25	192,025	435,121	2.27	3,364	3,847	-0.02
小田原市	82,454	188,375	2.28	82,012	189,376	2.31	442	-1,001	-0.03
茅ヶ崎市	103,179	242,371	2.35	103,428	241,925	2.34	-249	446	0.01
逗子市	25,000	57,055	2.28	24,763	56,944	2.30	237	111	-0.02
三浦市	17,245	41,820	2.43	17,465	42,036	2.41	-220	-216	0.02
秦野市	70,542	161,932	2.30	72,377	164,498	2.27	-1,835	-2,566	0.03
厚木市	101,165	223,724	2.21	100,792	224,139	2.22	373	-415	-0.01
大和市	111,819	240,244	2.15	109,676	238,530	2.17	2,143	1,714	-0.02
伊勢原市	45,566	101,381	2.22	45,892	102,046	2.22	-326	-665	0.00
海老名市	58,971	137,114	2.33	58,046	134,714	2.32	925	2,400	0.01
座間市	60,544	132,308	2.19	59,609	130,686	2.19	935	1,622	0.00
南足柄市	16,270	40,520	2.49	16,555	41,417	2.50	-285	-897	-0.01
綾瀬市	34,852	83,478	2.40	35,281	84,396	2.39	-429	-918	0.01
三浦郡葉山町	13,060	31,719	2.43	12,704	31,532	2.48	356	187	-0.05
高座郡寒川町	20,037	48,459	2.42	19,954	48,424	2.43	83	35	-0.01
中郡	24,322	59,058	2.43	24,120	58,682	2.43	202	376	0.00
大磯町	12,756	31,617	2.48	12,659	31,131	2.46	97	486	0.02
二宮町	11,566	27,441	2.37	11,461	27,551	2.40	105	-110	-0.03
足柄上郡	25,653	65,141	2.54	25,306	64,795	2.56	347	346	-0.02
中井町	3,414	9,204	2.70	3,471	9,304	2.68	-57	-100	0.02
大井町	6,765	17,146	2.53	6,571	17,038	2.59	194	108	-0.06
松田町	4,537	10,680	2.35	4,509	10,722	2.38	28	-42	-0.03
山北町	3,934	9,679	2.46	3,847	9,590	2.49	87	89	-0.03
開成町	7,003	18,432	2.63	6,908	18,141	2.63	95	291	0.00
足柄下郡	20,089	41,171	2.05	19,919	41,264	2.07	170	-93	-0.02
箱根町	6,391	11,253	1.76	6,110	10,953	1.79	281	300	-0.03
真鶴町	2,956	6,666	2.26	3,039	6,756	2.22	-83	-90	0.04
湯河原町	10,742	23,252	2.16	10,770	23,555	2.19	-28	-303	-0.03
愛甲郡	18,228	42,592	2.34	17,993	42,360	2.35	235	232	-0.01
愛川町	17,101	39,565	2.31	16,832	39,284	2.33	269	281	-0.02
清川村	1,127	3,027	2.69	1,161	3,076	2.65	-34	-49	0.04

（３）神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構県立病院

① 足柄上病院　（松田町）
② こども医療センター　（横浜市南区）
③ 精神医療センター　（横浜市港南区）
④ がんセンター　（横浜市旭区）
⑤ 循環器呼吸器病センター　（横浜市金沢区）

神奈川県健康医療局所管の
県立病院（指定管理施設）

⑥ 神奈川リハビリテーション病院
（厚木市）

足柄上地域医療関係施設数
（令和4年4月1日現在）

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	23	16
中井町	1	8	4
大井町	1	11	7
松田町	1	8	5
山北町	0	6	2
開成町	1	18	9
総数	6	74	43

２　沿　革　等

（１）沿　革

昭和 20 年 10 月	日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の１元旅館の建物を改造)
昭和 23 年 ４月	日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管
昭和 25 年 ３月	松田町惣領 315 番地に移転・新築
〃 ４月	県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、病床数 44 床をもって発足
昭和 27 年 ３月	第１・第２病棟を新築、一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、病床数 65 床
昭和 37 年 12 月	松田町松田惣領 866 番地の１(現在地)に移転・新築(本館２階建)病床数 80 床をもって開院
昭和 39 年 ８月	救急指定病院
昭和 41 年 ３月	２号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、病床数 140 床
昭和 48 年 12 月	３号館完成
昭和 50 年 １月	総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始
〃 ５月	３号館４階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床
昭和 51 年 ４月	伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床
昭和 52 年 １月	３号館５階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床
昭和 53 年 ５月	３号館２階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床
平成元年 12 月	１号館完成
平成３年 ４月	３号館３階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床
平成７年 11 月	エイズの中心的受入病院
平成 10 年 ３月	災害拠点病院指定
平成 11 年 ４月	第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床４床減、稼動病床数 336 床
〃 10 月	一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床
平成 13 年 ３月	新３号館完成
平成 15 年 ２月	駐車場完成
〃 11 月	臨床研修病院の指定
平成 17 年 ４月	リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床
〃 ８月	病院機能評価(Ver・4)の認定
平成 20 年 ４月	一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床
平成 22 年 ４月	地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行
平成 28 年 10 月	３号館４階　４Ｂ病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始
平成 29 年 12 月	３号館３階　３Ａ病棟地域包括ケア病棟 60 床、４Ｂ32 床休床

（２）各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和５８年　４月１１日	第　　００２５号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和５９年　４月　１日	第　　３９１７号
日本麻酔科学会認定病院	昭和６０年　４月２４日	第　　３６９号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和６２年　１月３０日	第８６０２７８号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成１７年　７月２３日	第　　９９２号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成１８年　１月　１日	第１４０１１９号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成１８年　１月　１日	第１４０５０号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成１８年　１月　１日	第１４０７２号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成１８年　５月　１日	第　　１２１３号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成１９年１１月　１日	第　２０４２３号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	平成２０年　４月　１日	第　　１２４２号
日本神経学会専門医制度准教育施設	平成２１年　４月　１日	第６１８８－０号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成２２年　１月　１日	第３０４１-０２号
日本高血圧学会専門医認定施設	平成２２年　４月　１日	第　　０３８５号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成２４年１２月　１日	第２０１２００１４号

（３）承認事項等

昭和26年１月１日　　生活保護法医療機関指定
10月９日　　結核予防法医療機関指定
昭和37年12月１日　　基準給食承認（食第１７４号）
基準寝具設備承認（寝第８５号）
健保、国保、保健医療機関指定（足上医第５０号）
昭和38年１月１日　　基準看護承認特２（病看８７号）
昭和39年８月７日　　救急病院指定（特２）
昭和41年11月11日　　養育医療機関指定
昭和45年４月１日　　原子爆弾被爆者など健康診断委託契約
昭和49年10月１日　　基準看護承認（特２変更）
昭和50年４月１日　　総合病院の名称使用承認
昭和51年４月１日　　助産施設設置承認
昭和54年７月１日　　運動療法等の施設基準に係わる承認（運第３９号）
昭和56年８月１日　　重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認（重収第３号）
昭和63年４月１日　　基準看護承認　特３（棟看１３号）

平成元年９月１日	基準看護承認（特３変更）
	優生保護法第１４条による指定医師の指定
平成３年４月１日	基準看護承認（特２変更）
	一般病棟４０床増床
	重症者の収容の実施施設基準（内容の変更）
	個室１３床　２人室２床
平成３年12月１日	作業療法の実施承認（作第４８号）
平成４年１月１日	投薬の実施承認（薬第１９号）
平成４年４月１日	基準看護承認（内容変更）
	特３類７病棟、特２類１病棟（３南病棟）
平成６年10月１日	新看護の届出
平成７年11月16日	エイズの中心的受入病院
平成11年４月１日	第二種感染症指定医療機関指定
平成13年３月13日	診療用放射性同位元素設置届
平成15年３月	ＩＳＯ１４００１認証取得
平成15年11月19日	臨床研修病院指定
平成17年８月	病院機能評価の認定
平成22年４月１日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行
	開設許可
	保険医療機関指定（足上医第１５０号）
	労災保険指定医療機関指定（１４１０１８１号）
	救急病院等の指定
	災害医療拠点病院の指定
	自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定
	ＤＰＣ対象病院に認定
平成25年２月６日	神奈川ＤＭＡＴ指定病院の指定
平成31年４月１日	神奈川県難病医療支援病院の指定
令和２年４月１日	新型コロナウイルス感染症「神奈川モデル」重点医療機関の指定
令和３年３月26日	地域医療支援病院の承認

施設基準届出項目一覧

令和4年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

歯科初診料注1にかかる施設基準

一般病棟入院基本料　急性期一般入院料1

超急性期脳卒中加算

救急医療管理加算

診療録管理体制加算2

医師事務作業補助体制加算2（100対1）

急性期看護補助体制加算25対1（5割以上）

看護職員夜間配置加算12対1

療養環境加算

重症者等療養環境特別加算

医療安全対策加算1/医療安全対策地域連携加算1

感染防止対策加算1 /地域連携加算/抗菌薬適正使用支援加算

患者サポート体制充実加算

褥瘡ハイリスク患者ケア加算

地域医療体制確保加算

後発医薬品使用体制加算1

病棟薬剤業務実施加算1

データ提出加算2イ

入退院支援加算1/地域連携診療計画加算/入院時支援加算

認知症ケア加算1

せん妄ハイリスク患者ケア加算

精神疾患診療体制加算

ハイケアユニット入院医療管理料1

地域包括ケア病棟入院料2

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料
糖尿病合併症管理料
がん性疼痛緩和指導管理料
がん患者指導管理料イ
がん患者指導管理料ロ
院内トリアージ実施料
救急搬送看護体制加算1
ニコチン依存症管理料
肝炎インターフェロン治療計画料
薬剤管理指導料
在宅患者訪問看護指導料
在宅療養後方支援病院
検体検査管理加算（Ⅰ）
検体検査管理加算（Ⅳ）
時間内歩行試験
ヘッドアップティルト試験
神経学的検査
CT透視下気管支鏡検査加算
画像診断管理加算1
CT撮影及びMRI撮影
抗悪性腫瘍剤処方管理加算
外来化学療法加算1
無菌製剤処理料
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
がん患者リハビリテーション料
認知療法・認知行動療法2
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
乳がんセンチネルリンパ節加算2

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）
内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術（内視鏡によるもの）
胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
膣腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
バルーン閉鎖下逆行性経静脈的塞栓術
体外衝撃波胆石破砕術
体外衝撃波膵石破砕術
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
輸血管理料2
輸血適正使用加算
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
胃瘻造設時嚥下機能評価加算
麻酔管理料（Ⅰ）
テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作成

【その他の施設基準】

■地域医療支援病因入院診療加算

■臨床研修病院入院診療加算（1基幹型）

■入院時食事療養

入院時食事療養（Ⅰ）

■保険外併用療養費（選定療養）

地域医療支援病院における初診・再診に関する選定療養費

特別の療養環境の提供（室料差額）

180日を超える入院の特定療養費

令和４年４月１日現在

３　機　構

(1)　組　織

- 病院長
  - 事務局
    - 総務課
    - 経営企画課
    - 医事・診療情報管理課
  - 医療局
    - 総合診療科
    - 呼吸器内科
    - 消化器内科
    - 循環器内科
    - 脳神経内科
    - 精神科
    - 小児科
    - 外科
    - 整形外科
    - 形成外科
    - 脳神経外科
    - 皮膚科
    - 泌尿器科
    - 産婦人科
    - 眼科
    - 耳鼻いんこう科
    - 歯科口腔外科
    - リハビリテーション科
    - 放射線科
    - 麻酔科
    - 検査科
    - 災害医療対策部
      - 災害医療対策室
    - 医療技術部
      - リハビリテーション室
      - 放射線技術科
      - 検査技術科
      - 薬剤科
      - 栄養管理科
  - 内視鏡センター
  - 人工関節センター
  - 医療安全推進室
  - 感染管理室
  - 地域医療センター
    - 地域医療連携室
    - 総合診療部
    - 救命救急部
  - 看護局
    - 外来看護科
    - 救急外来看護科
    - 手術看護科
    - ２Ａ病棟看護科
    - ３Ａ病棟看護科
    - ４Ａ病棟看護科
    - ５Ａ病棟看護科
    - ５Ｂ病棟看護科
    - 看護教育科

(2)　職種別配置表

令和４年４月１日現在

組織	職種	総数	契約	兼務	一般事務	福祉職	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	管理栄養士	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	看護師	看護補助	電話交換手	自動車運転員	病棟技能員
	病院長	1					1												
	副院長（兼医療局長）	1					1												
	副院長（兼看護局長）	1													1				
事務局	事務局長	1			1														
	副事務局長	1			1														
	総務課	6	(2)		4(2)												1	1	
	経営企画課	7	(1)		7(1)														
	医事・診療情報管理課	7	(1)		7(1)														
医療局	総合診療科	5					5												
	呼吸器内科	1					1												
	消化器内科	5		〈1〉			5〈1〉												
	循環器内科	3					3												
	脳神経内科	1					1												
	精神科																		
	小児科	1					1												
	外科	6					6												
	整形外科	5		〈1〉			5〈1〉												
	形成外科																		
	脳神経外科	3					3												
	皮膚科	1					1												
	泌尿器科	2					2												
	産婦人科																		
	眼科	2					1							1					
	耳鼻いんこう科																		
	歯科口腔外科																		
	リハビリテーション科																		
	放射線科	1					1												
	麻酔科	2					2												
	検査科	1					1												
	災害医療対策部																		
	災害医療対策室	1					1												
	医療技術部																		
	リハビリテーション室	11		〈1〉			〈1〉					9	2						
	放射線技術科	14							14										
	検査技術科	16								16									
	薬剤科	20						20											
	栄養管理科	2	(1)								2(1)								
内視鏡センター		1					1												
人工関節センター		1					1												
医療安全推進室		1		〈1〉			〈1〉								1				
感染管理室		1		〈1〉			〈1〉								1				
地域医療センター																			
	地域医療連携室	9	(3)	〈1〉	(2)	1(1)	〈1〉								8				
	総合診療部																		
	救命救急部						〈1〉												
看護局	副看護局長	2													2				
	外来	14													14				
	救急外来	19	(2)												19 (2)				
	手術室	13													13				
	病棟	144	(6)												142 (4)	(2)			2
	看護教育科	3													3				
	その他	24													24				
現員計		360	(16)	〈6〉	20(6)	1(1)	43〈5〉	20	14	16	2(1)	9	2	1	228 (6)	(2)	1	1	2
定員		359			20	1	47	18	14	16	3	9	2	1	218	―	2	1	7

※診療情報管理士は一般事務職に含む　　（　）は外数で契約職員　　〈　〉は外数で兼務職員

（３） 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。　令和４年４月1日現在

	会議等の名称	会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	11	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	43	毎月第３木曜日
3	将来計画委員会	病院長	－	11	随時
4	倫理会議	副院長	総務課	8	随時
5	治験審査委員会	副院長	薬剤科	9	随時
6	受託研究審査会議	副院長	薬剤科	9	随時
7	医療従事者負担軽減会議	副院長	総務課	12	随時
8	臨床研修委員会	副院長	総務課	16	随時
9	内科専攻医研修管理委員会	医師	総務課	10	随時
10	院内臨床研修管理委員会	副院長	総務課	17	随時
11	特定行為研修管理委員会	副院長	看護局	8	随時
12	機種等選定会議	病院長	経営企画課	7	随時
13	診療録管理委員会	副院長	医事課	9	随時
14	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	19	毎月第４月曜日
15	医療情報システム運用調整会議	副院長	医事課	14	随時
16	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	9	随時
17	薬事検討会議	副院長	薬剤科	9	年４回
18	診療報酬適正検討会議(兼ｺｰﾃﾞｨﾝｸﾞ委員会)	病院長	医事課	9	随時
19	地域医療支援事業・運営委員会	医師	地域医療連携室	12	随時
20	地域医療支援研修委員会	医師	地域医療連携室	7	随時
21	衛生委員会	事務局長	総務課	12	毎月第１月曜日
22	医療安全管理会議	医師	医療安全推進室	17	毎月第４水曜日
23	医療ガス安全管理会議	事務局長	経営企画課	16	随時
24	医療機器安全管理会議	事務局長	経営企画課	16	随時
25	リスクマネジメント会議	医師	医療安全推進室	20	毎月第１木曜日
26	感染対策会議	病院長	感染管理室	17	毎月第４水曜日
27	COVID対策会議	病院長	感染管理室	10	毎週月・木
28	ＨＩＶ/ＡＩＤＳ委員会	医師	薬剤科	9	隔月
29	輸血療法委員会	医師	検査技術科	14	年６回
30	地域医療センター運営会議	医師	地域医療連携室	16	随時
31	災害医療対策会議	医師	総務課	17	5,9,3月第2月曜日
32	褥瘡対策会議	医師	看護局	11	毎月
33	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	12	随時
34	糖尿病検討会議	医師	看護局	11	5,9,2月第1火曜日
35	特定行為業務検討会議	医師	看護局	9	随時
36	特定行為研修運営検討会議	医師	看護局	11	5,9,2月第1火曜日
37	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	8	随時
38	認知症ケア推進会議	医師	看護局	11	随時
39	外来運営会議	医師	医事課	13	随時
40	病棟運営会議	医師	医事課	21	随時
41	地域包括ケア病棟運営会議	医師	医事課	7	随時
42	HCU運営会議	医師	医事課	3	随時
43	救命救急運営会議	医師	医事課	14	随時
44	放射線安全管理会議	医師	放射線技術科	12	年１回
45	臨床検査検討会議	医師	検査技術科	8	随時
46	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	11	毎月第３木曜日
47	手術室運営会議	医師	手術室	10	隔月
48	内視鏡運営会議	医師	救急外来	9	年４回
49	超音波検査検討会議	医師	検査技術科	9	随時
50	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	13	隔月
51	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	5	随時
52	ボランティア調整会議	副事務局長	総務課	9+α	年４回
53	看護の日等記念行事実行委員会	事務局長	看護局	7	随時
54	満足度調査検討会議	事務局長	事務局	21	随時

4　令和３年度の職員の状況

(1)　年度当初現員数

部門	職種	元年度	2年度	3年度	(参考) 4年度
医　師	医師	43	40	42	43
看　護	看護師	232(4)	238(2)	236(3)	228(6)
	病棟技能員	4	3	3	2
	看護補助	(3)	(3)	(3)	(2)
薬　剤	薬剤師	22	19	20	20
事　務	一般事務	18(3)	20(4)	20(3)	20(6)
給　食	管理栄養士	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)
放射線	診療放射線技師	14	14	14(1)	14
検　査	臨床検査技師	15(1)	15	16(2)	16
その他	福祉職	1(2)	1(2)	1(2)	1(1)
	理学療法士	9	9	8	9
	作業療法士	2	2	2	2
	視能訓練士	1	1	1	1
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換員	1	1	1	1
		365(14) 計　379	366(12) 計　378	367(15) 計　382	360(16) 計　376

各年度当初(4月1日現在)の現員。(　)は契約職員で外数。レジデント含む。
※診療情報管理士は一般事務職に含む。

(2)　病床100床当たりの部門別職員数

	元年度 (264床)		2年度 (264床)		3年度 (264床)		(参考)4年度 (264床)	
	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数
医　師	43	16.3	40	15.2	42	15.9	43	16.3
看護師	236	89.4	240	90.9	239	90.5	234	88.6
薬剤師	22	8.3	19	7.2	20	7.6	20	7.6
一般事務	21	8.0	24	9.1	23	8.7	26	9.8
管理栄養士	3	1.1	3	1.1	3	1.1	3	1.1
診療放射線技師	14	5.3	14	5.3	15	5.7	14	5.3
臨床検査技師	16	6.1	15	5.7	18	6.8	16	6.1
その他	24	9.1	23	8.7	22	8.3	20	7.6
総　数	379	143.6	378	143.2	382	144.7	376	142.4

(注) 1.　職員数は、年度当初（４月１日現在）現員であり、契約職員を含む。
　　 2.　「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼動病床数を利用した。
　　なお、年度内に稼動病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

（3）部門別１人１日平均取扱患者数

	令和元年度			令和２年度				令和３年度			
	入院	外来（242日）	計	入院	外来（243日）	計	対前年度比（%）	入院	外来（242日）	計	対前年度比（%）
患者延数	75,710	112,808	188,518	40,746	68,840	109,586	※△78,933人	56,013	85,348	141,361	※31,775人
医　師	4.8	10.8	15.6	2.8	7.1	9.9	63.5	3.7	8.4	12.1	122.2
看護師	0.9	2	2.9	0.5	1.2	1.7	58.6	0.6	1.5	2.1	123.5
薬剤師	9.4	21.2	30.6	5.9	14.9	20.8	68.0	7.7	17.6	25.3	121.6
事務職	9.9	22.2	32.1	5.6	14.2	19.8	61.7	6.7	15.3	22	111.1
栄養士	69	－	69	37.2	－	37.2	53.9	51.2	－	51.2	137.6
全職員	0.5	1.2	1.7	0.3	0.8	1.1	64.7	0.4	1	1.4	127.3

注１）　※は前年度との増減数を記載
注２）　( )は外来診療日数

（注）１人１日平均取扱患者数　入院　＝　$\dfrac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数（年度当初現員）}} \times \dfrac{1}{365}$

外来　＝　$\dfrac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数（年度当初現員）}} \times \dfrac{1}{\text{外来診療日}}$

５　診療体制

（１）　開設の許可・承認等

令和４年４月１日

<table>
<tr><th colspan="2">区　　分</th><th colspan="2">内　　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">開　設　年　月　日</td><td colspan="2">昭和２５年４月１日
（独立行政法人化後の病院開設許可　平成２２年４月１日）</td></tr>
<tr><td colspan="2">診　療　科　目</td><td colspan="2">総合診療科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、
循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、
泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科、歯科口腔外科</td></tr>
<tr><td rowspan="3">病
床
数</td><td></td><td>（許可）</td><td>（稼動）</td></tr>
<tr><td>一　　般</td><td>２９０床</td><td>２５８床</td></tr>
<tr><td>感　染　症</td><td>６床</td><td>６床</td></tr>
<tr><td></td><td>計</td><td>２９６床</td><td>２６４床</td></tr>
<tr><td colspan="2">一般病棟入院基本料</td><td colspan="2">急性期一般入院基本料１</td></tr>
<tr><td colspan="2">特定入院料</td><td colspan="2">ハイケアユニット入院医療管理料１、地域包括ケア病棟入院料２</td></tr>
<tr><td colspan="2">業　務　内　容</td><td colspan="2">１．患者の診察（助産を含む）及び看護
２．健康相談及び保健衛生指導
３．検査の受託</td></tr>
<tr><td colspan="2">指定医療機関の種類</td><td colspan="2">健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、
公害、指定小児、難病、戦傷、感染、災害、DPC、在宅療養、エイズ、
臨床研修、地域医療支援病院、身体障害者福祉法の更生医療機関、母体保護法第14条による指定医師</td></tr>
</table>

（２）診療体制

令和４年４月１日

区分		内容
診療の基準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行なっている。
診療の受付時間等	診療の受付時間	新　患 午前８時３０分～午前１１時まで（平日） 再来患者 午前７時３０分～午前１１時まで（平日） （自動再診受付機で受付）
	休診日	１．国民の祝日に関する法律に規定する休日 ２．土曜日及び日曜日 ３．１月２日、同月３日及び１２月２９日～同月３１日まで
	急患受付	２４時間の当直体制をとっている。
面会時間		一般病棟　　１４時～１９時３０分（土・日・祝日は１３時～）

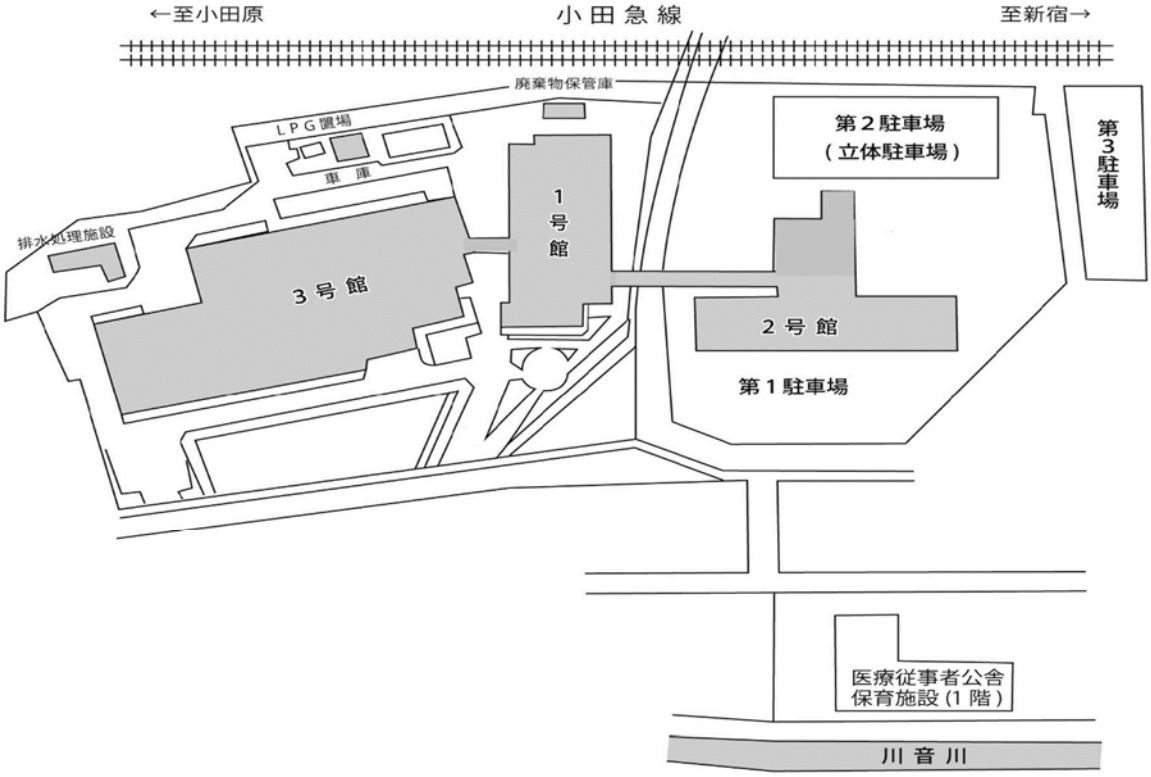
特別入院施設の提供						
	区分	個室Ｂ	個室Ｃ	個室Ｄ	個室Ｅ	２人室
	室料（１日につき）	12,500円	11,200円	8,200円	7,700円	3,500円
		６床	１床	７床	１床	２床

（３）使用料及び手数料（中期計画第９）

区分	種別		単価
使用料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療		地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第９　料金に関する事項による
	自動車損害診療		健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額
	分べんの介助	時間内　（( )内多胎加算 ）	１８０，０００(９０,０００)円
		時間外・休日等　（　〃　）	２１６，０００(１０８,０００)円
	初診時特定療養費		５，０００円
	再診時特定療養費		２，７５０円
	新生児の保育		８００円
	新生児被服の貸与		４００円
	えな、その他出産に伴う産あい物の処理		２，０００円
手数料	診断書	普通診断書	１，７００円
		身体障害者診断書・意見書	５，０００円
		自賠責診断書	５，０００円
	証明書	通院証明書	１，１５０円
		家族療養費支給証明書	１，７００円
		自賠責診療費明細書	３，３００円
		英文等診断書の証明書	文書料の本体価格に２を乗じて得た額
	死亡診断書		３，４００円
	診察券の再交付		１５０円

６　配置図

土地（令和４年４月１日現在）



建物断面図 （令和4年4月1日現在）

	3号館		1号館	2号館
5 階	5A病棟	5B病棟	病院長室 事務局長室 副院長室 副院長兼看護局長室 総務課　経営企画課 医局　看護局	
4 階	4A病棟	4B病棟（休床） 医療安全推進室長室 医療安全推進室 感染管理室 言語訓練室	内視鏡室 生理検査室	
3 階	3A病棟	地域医療連携室 作業療法室 機能訓練室	外来 外来化学療法室 栄養指導室 地域医療センター （足柄上医師会） 足柄上地区在宅医療 ・介護連携支援センター	外来ナースステーション 薬剤科分室 研修医医局
2 階	2A病棟（救急・HCU）　手術室		外来 中央処置室 内視鏡センター 人工関節センター	リハビリテーション科 講義室・研修室
1 階	1A病棟　放射線科（X線・CT・MRI・血管造影） 検体検査室　輸血検査室　解剖室 入退院支援センター　緊急処置室　救急受付 売店		総合案内　総合受付 医事・診療情報管理課 薬局	病理検査室　細菌検査室 診療情報管理室 図書室 食堂
地 階	中央監視室　栄養管理科　厨房　放射線科（RI） 機械室　電気室　洗浄滅菌室　物品供給室		カルテ庫 空調機械室	

7　施設の概況

（１）土　地

科目	所　在　地	用　　途	面　　積
土地	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の１ ほか１筆	２号館、立体駐車場	7,230.72㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の２ ほか42筆	１号館、３号館	8,984.02㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか２筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86㎡
	計		19,066.60㎡

（２）建　物

科目	所　在　地		構　　造	面　　積
建物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の２	１号館	ＳＲＣ　地下１階 地上５階	5,343.35㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の１	２号館	ＲＣ　地上３階	3,402.99㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の２	３号館	ＳＲＣ　地下１階 地上５階	15,093.72㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 （預かり施設併設）	ＲＣ　地上６階	6,014.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の１	立体駐車場	Ｓ　地上１階	1,725.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の１	連絡棟	ＲＣ　地上３階	170.04㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の１ほか	その他付帯施設		379.94㎡
	計　（19棟）			32,129.04㎡

（3）設　備

ア　衛生設備

（ア）給水設備	受水槽　250 ㎥	1 基
	高架水槽　16 ㎥	1 基
	〃　（井水）　21 ㎥	1 基
	〃　5 ㎥	2 基
（イ）給湯施設	給湯槽　4,500 ℓ（2・3 号館）	2 基
	〃　1,500 ℓ（1 号館）	2 基
（ウ）排水設備	厨房排水処理	1 基
	感染排水処理	1 基
	ＲＩ排水処理	1 基
（エ）医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気（液酸タンク 256.5 ㎥）	
	医療用コンプレッサー	2 基
	エアードライヤー	2 基

イ　機械設備

（ア）熱源設備	炉筒煙管ボイラー2.5 トン（常用圧力 0.78ＭＰa）伝熱面積 29.5 ㎡	2 基
（イ）熱交換設備	445.12kW・0.149 ㎥	2 基
（ウ）冷房設備	水冷チリングユニット冷凍機能力　355kW　フロンガス R134a （3 号館 24 時間系統）	2 基
（エ）冷暖房設備	吸収式冷温水発生機（冷房 1,196.0kW・暖房 1,045.0kW（2・3 号館））	2 基
	ヒートポンプチラー冷凍能力 236kW（1 号館）フロンガス R32	2 組
（オ）空調設備	空調機（エアハンドリングユニット）	41 台
	パッケージ型空調機	80 台
	ファンコイル	556 台
（カ）オイルタンク	（灯油）1 号館（48,000ℓ）3 号館（112,000ℓ）	

ウ　防災設備

（ア）警報設備	自動火災報知機	88 回線
	ガス漏れ感知器	45 回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンパ	98 回線
（イ）消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備（1・2 号館全館、3 号館全館）	
	二酸化炭素消火設備（変電室・コンピュータールーム）	
（ウ）防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室に設置	
（エ）防火用井戸	水中ポンプ 250ℓ/分（受水槽　12 ㎥）	

エ　電気設備

（ア）受変電設備	受電方式　3 相 3 線式　6.6KV	1 回線
	契約電力　1,180KW	
（イ）自家発電設備	3 相 6.6KV　750KVA	1 台
	3 相 6.6KV　1,250KVA	1 台
	3 相 6.6KV　500KVA（保守用）	1 台

（ウ）蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池 18 セル　100Ah（1 号館用）	
	据置シール鉛蓄電池 54 セル　300Ah（3 号館用）	
（エ）幹線設備	動力 3 相 3 線	
	〃　　210Ｖ（蓄熱動力、Ｘ線、医療用、コンピュータ）	
	〃　　210Ｖ（動力用）	
	〃　　400Ｖ（CT 用）	
	単相 3 線 210Ｖ/105Ｖ（電灯用）	
（オ）弱電設備	放送設備	業務放送、防災放送兼用型
	ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼交互通話式

オ　主な備付医療機器等　（1,000 万円以上）

設置箇所	名　　称	会社名	機　　種	数量
放射線技術科	デジタルＸ線ＴＶシステム　①	キヤノンメディカル	ZEXIRA/DREX－ZX80	1 式
	R1 体外測定装置(ガンマカメラ)　②	シーメンス	Symbia E	1 式
	乳房Ｘ線撮影装置　③	ＧＥヘルスケア	Senographe Pristina	1 式
	多目的Ｘ線透視撮影装置	富士フイルム	Versi Flex VISTA	1 式
	コンピュータ画像処理装置　④	富士フイルム	CALNEO U.MT	1 式
	血管撮影装置　⑤	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1 式
	磁気共鳴断層撮影装置　⑥	シーメンス	MAGNETOM Skyra	1 式
	全身用 CT 撮影装置　⑦	キヤノンメディカル	Aquilion　ONE	1 式
	全身用 CT 撮影装置　⑧	キヤノンメディカル	Aquilion Ligtning	1 式
	骨密度測定装置　⑨	ホロジック	Discovery HORIZON	1 式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1 式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI PENTERO 900	1 式
	超音波白内障手術装置	日本アルコン	インフィニティ	1 式
	手術用ナビゲーションシステム	ストライカー	NAV3i	1 式
内視鏡室	内視鏡用超音波観測装置	オリンパス	EU-ME2、GF-UCT260	1 式
検査技術科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	iE33	1 式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1 式

①デジタルX線TVシステム ZEXIRA/DREX－ZX80

検出面サイズ43×43cmのFPD（FlatPanelDetector　X線平面検出器）を搭載している。半切サイズを含む大きな領域での透視・撮影が可能であるため、泌尿器および大腸全体などを容易に観察することができる。

②RI体外測定装置　ガンマカメラSymbia E

ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化を画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③乳房X線撮影装置　Senographe　Pristina

量子検出効率が高いフラットパネルの使用により低線量で検査できる装置である。また感度と特異度を向上させるトモシンセス機能も備えている。撮影の操作性が向上したことにより、検査時間が短縮された。

④コンピュータ画像処理装置　CALNEO　U.MT

CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で、診断目的に合わせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被曝軽減にも役立つ。

⑤血管撮影装置　Artis Zee BA PURE

X線検出器（フラットパネルディテクタ：FPD）を搭載している。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待される。バイプレーンによる２方向の同時撮影が可能で、被曝線量の低減に貢献している。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されている。

⑥磁気共鳴断層撮影装置　MAGNETOM Skyra（3テスラ）

磁気共鳴断層装置（MRI装置）は、放射線を一切使用せずに、強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置である。また、高磁場３テスラMRI装置なので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用である。

⑦全身用CT装置　Aquilion ONE 320列

320列CT装置はより高度で最新の撮影技術に対応できるようフラッグシップモデルを採用した。頭部・心臓は最速0.27秒1回転で16cm幅のボリューム撮影が可能である。これにより撮影時間の短縮を図り心臓カテーテル検査や脳血管撮影に匹敵する画像を得ることができる。また一度の撮影の中で2種類のエネルギーデーターを収集することで従来のCT画像と比べアーチファクトの低減やコントラストの向上などの画質改善効果が得られる。新たな画像再構成技術により低線量での撮影が可能となり、被曝は低減しながら良好な画像を得られるようになった。また診断用3次元画像処理装置を使い任意の画像を作成し、形態的な情報に加え機能的な情報も提供することができ、診断能向上に貢献できる。

⑧全身用CT装置　Aquilion Lightning 80列

80列CT装置は救急撮影にも対応した装置で全身撮影にも適した装置である。全身をカバーできる2m寝台を採用、圧迫感の少ない78cm開口径、寝台左右動、1回転0.5秒での短時間撮影が可能で、低被曝での撮影を可能にした画像再構成技術を有し、患者さんへの負担を軽減しながらも質の高い画像を提供することができる。また体内金属による画像の乱れを低減させる機能を搭載し人工関節などの手術後の患者さんでも良好な画像を得ることができる。再構成スピードも速く、様々な要望にも柔軟に対応できる機種である。

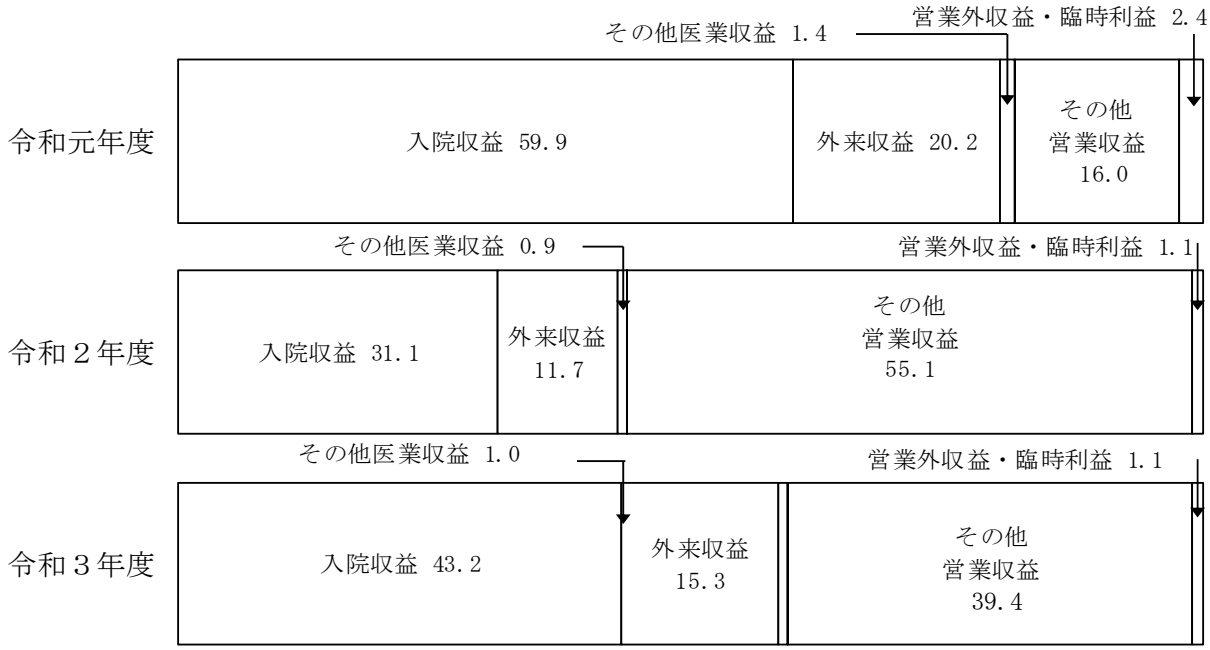
⑨骨密度測定装置　Discovery　HORIZON

骨粗しょう症の診断及び治療効果判定の精度に優れているDEXA法を用いた装置である。体位変換することなく、腰椎側面の検査ができる機能も有しており、患者さんに対し負担の少ない検査が可能となっている。

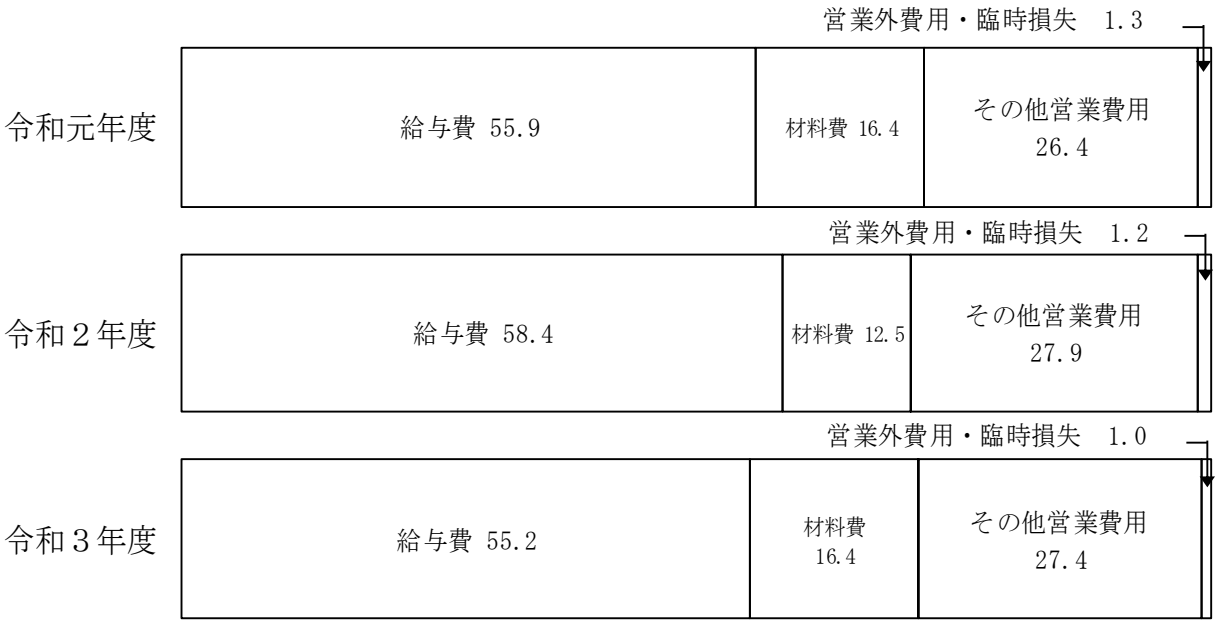
第２章　経理の状況

（１）　収益・費用の構成

収益構成（単位%）
年度



費用構成（単位%）
年度



(2)収 益

(単位:円)

区分	項目	令和元年度 金額	令和元年度 構成比	令和２年度 金額	令和２年度 構成比	令和３年度 金額	令和３年度 構成比
収益構成	営業収益	5,976,925,082	97.6%	7,420,602,073	98.9%	7,656,984,591	98.9%
	医業収益	4,995,923,482	81.6%	3,284,098,695	43.8%	4,604,659,680	59.5%
	入院収益	3,669,675,067	59.9%	2,337,522,514	31.1%	3,343,193,646	43.2%
	外来収益	1,238,019,760	20.2%	880,821,987	11.7%	1,184,184,936	15.3%
	その他医業収益	88,228,655	1.4%	65,754,194	0.9%	77,281,098	1.0%
	運営費負担金収益	948,654,000	15.5%	760,219,000	10.1%	946,511,000	12.2%
	補助金等収益	19,823,000	0.3%	3,341,438,437	44.5%	2,070,169,678	26.7%
	資産見返戻入	12,246,294	0.2%	34,693,481	0.5%	35,637,906	0.5%
	寄附金収益	278,306	0.0%	152,460	0.0%	6,327	0.0%
	営業外収益	146,260,311	2.4%	85,171,061	1.1%	84,101,541	1.1%
	運営費負担金収益	53,320,000	0.9%	47,189,000	0.6%	42,170,000	0.5%
	不用品売却益	287,382	0.0%	187,938	0.0%	77,511	0.0%
	受取利息及び配当金	221	0.0%	250	0.0%	419	0.0%
	雑 益	92,652,708	1.5%	37,793,873	0.5%	41,853,611	0.5%
	臨時利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計		6,123,185,393	100.0%	7,505,773,134	100.0%	7,741,086,132	100.0%

(3)費 用

(単位:円)

区分	項目	令和元年度 金額	令和元年度 構成比	令和２年度 金額	令和２年度 構成比	令和３年度 金額	令和３年度 構成比
費用構成	営業費用	6,801,560,819	98.7%	6,469,579,539	98.8%	6,752,348,892	99.0%
	医業費用	6,567,747,838	95.3%	6,234,587,819	95.2%	6,510,862,424	95.5%
	給与費	3,850,451,796	55.9%	3,823,883,767	58.4%	3,762,531,586	55.2%
	材料費	1,128,294,798	16.4%	819,193,941	12.5%	1,120,988,808	16.4%
	経 費	1,095,684,260	15.9%	1,055,384,740	16.1%	1,111,887,158	16.3%
	減価償却費	478,284,965	6.9%	524,447,227	8.0%	501,444,781	7.4%
	研究研修費	15,032,019	0.2%	11,678,144	0.2%	14,010,091	0.2%
	寄附金支出	0	0.0%	138,600	0.0%	5,752	0.0%
	控除対象外消費税	233,812,981	3.4%	234,853,120	3.6%	241,480,716	3.5%
	営業外費用	88,820,630	1.3%	72,123,441	1.1%	63,947,766	0.9%
	支払利息	80,740,019	1.2%	71,357,777	1.1%	63,914,136	0.9%
	雑支出	8,080,611	0.1%	765,664	0.0%	33,630	0.0%
	臨時損失	1,565,737	0.0%	7,526,163	0.1%	2,007,528	0.0%
	計	6,891,947,186	100.0%	6,549,229,143	100.0%	6,818,304,186	100.0%
材料費内訳	薬品費	587,314,864	52.1%	454,755,864	55.5%	648,975,104	57.9%
	診療材料費	489,687,391	43.4%	334,923,936	40.9%	431,388,558	38.5%
	たな卸資産減耗費	1,823,891	0.2%	1,453,862	0.2%	1,462,718	0.1%
	給食材料費	47,573,062	4.2%	27,316,999	3.3%	37,217,598	3.3%
	医療消耗備品費	1,895,590	0.2%	743,280	0.1%	1,944,830	0.2%
収益費用差額		△ 768,761,793	－	956,543,991	－	922,781,946	－

(4)経営分析状況

（単位：円、％）

項目 ＼ 区分 ＼ 年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度	
		金　額　等	前年比（％）	金　額　等	前年比（％）	金　額　等	前年比（％）
損　益　額		△ 768,761,793	98.6	956,543,991	－	922,781,946	96.5
患者一人当たり	医業収益	26,501	101.8	29,968	113.1	32,574	108.7
	入院収益	48,470	100.6	21,330	44.0	23,650	110.9
	外来収益	10,975	102.2	8,038	73.2	8,377	104.2
	医業費用	34,839	104.6	56,892	163.3	46,058	81.0
	材料費	5,985	100.3	7,475	124.9	7,930	106.1
	薬品費	3,115	101.0	4,150	133.2	4,591	110.6
	診材費	2,598	98.9	3,056	117.7	3,052	99.8
	経　費	5,812	111.9	9,631	165.7	7,866	81.7
医業収益百円あたりにかかる費用	医業費用	131.5	102.7	189.8	144.4	141.4	74.5
	給与費	77.1	102.2	116.4	151.1	81.7	70.2
	材料費	22.6	98.5	24.9	110.4	24.3	97.6
	薬品費	11.8	99.2	13.8	117.8	14.1	101.8
	診材費	9.8	97.2	10.2	104.0	9.4	91.9
	経　費	21.9	109.9	32.1	146.5	24.1	75.1
病床利用率（稼働）		78.4	93.6	42.3	54.0	58.1	137.4
平均通院日数（日）		3.5	94.6	3.1	87.7	3.4	110.7
平均在院日数（日）		15.1	101.3	12.7	84.1	13.8	108.7
延患者数	患者総数　（人）	188,518	92.3	109,586	58.1	141,361	129.0
	入院患者数（人）	75,710	93.8	40,746	53.8	56,013	137.5
	外来患者数（人）	112,808	91.3	68,840	61.0	85,348	124.0

第３章　　患者の概況

令和３年度

（１）　年齢別患者数

（単位：人：％）

年度	区分	合計	10歳未満		10歳以上20歳未満		20歳以上30歳未満		30歳以上40歳未満		40歳以上50歳未満	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R1	入院	5,193	10	0.2	57	1.1	97	1.9	121	2.3	240	4.6
	外来	31,909	605	1.9	841	2.6	1,192	3.7	1,458	4.6	2,565	8.0
	計	37,102	615	1.7	898	2.4	1,289	3.5	1,579	4.3	2,805	7.6
R2	入院	3,359	0	0.0	42	1.3	65	1.9	58	1.7	156	4.6
	外来	22,419	286	1.3	540	2.4	808	3.6	898	4.0	1,705	7.6
	計	25,778	286	1.1	582	2.3	873	3.4	956	3.7	1,861	7.2
R3	入院	4,203	6	0.1	45	1.1	82	2.0	76	1.8	218	5.2
	外来	25,083	448	1.8	719	2.9	981	3.9	1,047	4.2	1,999	8.0
	計	29,286	454	1.6	764	2.6	1,063	3.6	1,123	3.8	2,217	7.6

年度	区分	50歳以上60歳未満		60歳以上70歳未満		70歳以上80歳未満		80歳以上	
		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R1	入院	351	6.8	806	15.5	1,558	30.0	1,953	37.6
	外来	3,331	10.4	5,097	16.0	8,991	28.2	7,829	24.5
	計	3,682	9.9	5,903	15.9	10,549	28.4	9,782	26.4
R2	入院	253	7.5	444	13.2	1,059	31.5	1,282	38.2
	外来	2,366	10.6	3,409	15.2	6,565	29.3	5,842	26.1
	計	2,619	10.2	3,853	14.9	7,624	29.6	7,124	27.6
R3	入院	397	9.4	550	13.1	1,175	28.0	1,654	39.4
	外来	2,878	11.5	3,488	13.9	7,007	27.9	6,516	26.0
	計	3,275	11.2	4,038	13.8	8,182	27.9	8,170	27.9

（2） 地域別患者数

入院 （単位：人：%）

		R1		R2		R3	
市　　町		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市		1,284	24.7	854	25.4	1,047	24.9
足柄上郡		2,455	47.3	1,484	44.2	1,835	43.7
	中井町	74	1.4	48	1.4	63	1.5
	大井町	640	12.3	343	10.2	413	9.8
	松田町	577	11.1	361	10.7	450	10.7
	山北町	570	11.0	342	10.2	416	9.9
	開成町	594	11.4	390	11.6	493	11.7
1市5町計		3,739	72.0	2,338	69.6	2,882	68.6
秦野市		340	6.5	179	5.3	167	4.0
小田原市		773	14.9	556	16.6	851	20.2
その他		166	3.2	209	6.2	193	4.6
県内計		5,018	96.6	3,282	97.7	4,093	97.4
県外計		175	3.4	77	2.3	110	2.6
合計		5,193	100.0	3,359	100.0	4,203	100.0

外来 （単位：人：%）

		R1		R2		R3	
市　　町		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市		7,301	22.9	5,076	22.6	5,633	22.5
足柄上郡		16,017	50.2	11,312	50.5	12,774	50.9
	中井町	448	1.4	307	1.4	435	1.7
	大井町	4,089	12.8	2,703	12.1	3,126	12.5
	松田町	4,443	13.9	3,323	14.8	3,674	14.6
	山北町	3,069	9.6	2,119	9.5	2,295	9.1
	開成町	3,968	12.4	2,860	12.8	3,244	12.9
1市5町計		23,318	73.1	16,388	73.1	18,407	73.4
秦野市		2,125	6.7	1,424	6.4	1,499	6.0
小田原市		4,552	14.3	3,170	14.1	3,674	14.6
その他		1,077	3.4	903	4.0	948	3.8
県内計		31,072	97.4	21,885	97.6	24,528	97.8
県外計		837	2.6	534	2.4	555	2.2
合計		31,909	100.0	22,419	100.0	25,083	100.0

（3） 診療科別患者数

入院 （単位：人：%）

	R1			R2			R3		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	31,370	85.7	41.4	16,523	45.3	40.6	22,739	62.3	40.6
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	3,081	8.4	4.1	1,300	3.6	3.2	1,917	5.3	3.4
呼吸器科	1,222	3.3	1.6	744	2.0	1.8	743	2.0	1.3
循環器科	7,222	19.7	9.5	2,803	7.7	6.9	4,458	12.2	8.0
小児科	16	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	6,469	17.7	8.5	4,049	11.1	9.9	6,146	16.8	11.0
整形外科	16,988	46.4	22.4	10,034	27.5	24.6	13,079	35.8	23.3
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	5,437	14.9	7.2	2,655	7.3	6.5	4,014	11.0	7.2
皮膚科	462	1.3	0.6	673	1.8	1.7	419	1.1	0.7
泌尿器科	2,946	8.0	3.9	1,876	5.1	4.6	2,292	6.3	4.1
産婦人科	215	0.6	0.3	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	282	0.8	0.4	89	0.2	0.2	206	0.6	0.4
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	75,710	206.9	100.0	40,746	111.3	100.0	56,013	153.0	100.0

外来 （単位：人：%）

	R1			R2			R3		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	33,848	139.9	30.2	20,094	82.4	29.5	24,208	100.0	28.7
精神科	97	0.4	0.1	20	0.1	0.0	29	0.1	0.0
神経内科	5,587	23.1	5.0	3,259	13.4	4.8	3,995	16.5	4.7
呼吸器科	1,423	5.9	1.3	965	4.0	1.4	1,141	4.7	1.4
循環器科	9,795	40.5	8.8	5,637	23.1	8.3	7,307	30.2	8.7
小児科	1,430	5.9	1.3	878	3.6	1.3	1,250	5.2	1.5
外科	9,375	38.7	8.4	6,411	26.3	9.4	8,074	33.4	9.6
整形外科	18,562	76.7	16.6	12,041	49.3	17.7	15,537	64.2	18.4
形成外科	144	0.6	0.1	157	0.6	0.2	260	1.1	0.3
脳神経外科	6,209	25.7	5.5	4,603	18.9	6.8	5,253	21.7	6.2
皮膚科	7,926	32.8	7.1	4,354	17.8	6.4	5,548	22.9	6.6
泌尿器科	10,625	43.9	9.5	6,061	24.8	8.9	6,599	27.3	7.8
産婦人科	1,920	7.9	1.7	964	4.0	1.4	1,088	4.5	1.3
眼科	2,327	9.6	2.1	1,318	5.4	1.9	2,512	10.4	3.0
耳鼻咽喉科	2,107	8.7	1.9	893	3.7	1.3	1,192	4.9	1.4
リハビリテーション科	208	0.9	0.2	115	0.5	0.2	109	0.5	0.1
放射線科	341	1.4	0.3	287	1.2	0.4	304	1.3	0.4
麻酔科	9	0.0	0.0	8	0.0	0.0	8	0.0	0.0
合計	111,933	462.5	100.0	68,065	279.0	100.0	84,414	348.8	100.0

歯科口腔外科	875	3.6	0.8	775	3.2	1.1	934	3.9	1.1

（4） 診療科別入院・外来患者及び収益の状況

令和元年度診療科別入院･外来患者数及び収益の状況

	入院				外来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費
総合診療科	31,370	85.7	1,287,381,227	41,039	33,848	139.9	459,400,371	13,572
精神科	0	0.0	0	---	97	0.4	684,850	7,060
脳神経内科	3,081	8.4	128,521,386	41,714	5,587	23.1	63,615,415	11,386
呼吸器科	1,222	3.3	61,342,114	50,198	1,423	5.9	44,608,960	31,349
循環器科	7,222	19.7	344,648,786	47,722	9,795	40.5	99,055,544	10,113
小児科	16	0.0	453,310	28,332	1,430	5.9	36,134,359	25,269
外科	6,469	17.7	506,256,380	78,259	9,375	38.7	163,451,414	17,435
整形外科	16,988	46.4	891,365,850	52,470	18,562	76.7	150,791,242	8,124
形成外科	0	0.0	0	---	144	0.6	881,888	6,124
脳神経外科	5,437	14.9	280,981,498	51,680	6,209	25.7	60,968,159	9,819
皮膚科	462	1.3	15,197,516	32,895	7,926	32.8	15,202,707	1,918
泌尿器科	2,946	8.0	151,312,051	51,362	10,625	43.9	126,043,000	11,863
産婦人科	215	0.6	15,755,070	73,279	1,920	7.9	9,507,510	4,952
眼科	282	0.8	20,826,370	73,852	2,327	9.6	12,632,969	5,429
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	2,107	8.7	9,855,990	4,678
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	208	0.9	358,900	1,725
放射線科	0	0.0	0	---	341	1.4	7,260,840	21,293
麻酔科	0	0.0	0	---	9	0.0	19,090	2,121
合　計	75,710	206.9	3,704,041,558	48,924	111,933	462.5	1,260,473,208	11,261
歯科口腔外科					875	3.6	5,274,678	6,028

令和2年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入院				外来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費
総合診療科	16,523	45.3	885,592,912	53,598	20,094	82.4	328,346,107	16,341
精神科	0	0.0	0	---	20	0.1	96,675	4,834
神経内科	1,300	3.6	59,906,438	46,082	3,259	13.4	44,873,320	13,769
呼吸器科	744	2.0	45,326,630	60,923	965	4.0	42,348,270	43,884
循環器科	2,803	7.7	172,626,305	61,586	5,637	23.1	58,512,358	10,380
小児科	0	0.0	0	---	878	3.6	30,561,965	34,809
外科	4,049	11.1	352,293,452	87,008	6,411	26.3	125,013,451	19,500
整形外科	10,034	27.5	579,629,315	57,767	12,041	49.3	110,510,412	9,178
形成外科	0	0.0	0	---	157	0.6	756,549	4,819
脳神経外科	2,655	7.3	149,936,108	56,473	4,603	18.9	46,794,318	10,166
皮膚科	673	1.8	22,292,074	33,123	4,354	17.8	9,139,371	2,099
泌尿器科	1,876	5.1	91,763,804	48,915	6,061	24.8	72,211,756	11,914
産婦人科	0	0.0	0	---	964	4.0	3,784,300	3,926
眼科	89	0.2	6,801,964	76,427	1,318	5.4	6,662,653	5,055
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	893	3.7	4,037,960	4,522
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	115	0.5	246,650	2,145
放射線科	0	0.0	0	---	287	1.2	5,868,600	20,448
麻酔科	0	0.0	0	---	8	0.0	18,490	2,311
合　計	40,746	111.6	2,366,169,002	58,071	68,065	279.0	889,783,205	13,073
歯科口腔外科					775	3.2	5,865,191	7,568

令和3年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入院				外来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費
総合診療科	22,739	62.3	1,276,415,906	56,133	24,208	100.0	439,772,604	18,166
精神科	0	0.0	0	---	29	0.1	23,000	793
神経内科	1,917	5.3	89,249,380	46,557	3,995	16.5	57,610,500	14,421
呼吸器科	743	2.0	60,256,870	81,099	1,141	4.7	40,871,350	35,821
循環器科	4,458	12.2	238,681,472	53,540	7,307	30.2	92,663,492	12,681
小児科	0	0.0	0	---	1,250	5.2	36,261,410	29,009
外科	6,146	16.8	523,496,954	85,177	8,074	33.4	183,788,767	22,763
整形外科	13,079	35.8	752,206,445	57,513	15,537	64.2	149,353,843	9,613
形成外科	0	0.0	0	---	260	1.1	532,496	2,048
脳神経外科	4,014	11.0	211,892,964	52,788	5,253	21.7	54,449,970	10,365
皮膚科	419	1.1	15,230,346	36,349	5,548	22.9	12,179,244	2,195
泌尿器科	2,292	6.3	138,024,160	60,220	6,599	27.3	100,121,575	15,172
産婦人科	0	0.0	0	---	1,088	4.5	4,368,550	4,015
眼科	206	0.6	15,901,840	77,193	2,512	10.4	14,417,973	5,740
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,192	4.9	5,159,198	4,328
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	109	0.5	254,590	2,336
放射線科	0	0.0	0	---	304	1.3	6,553,800	21,559
麻酔科	0	0.0	0	---	8	0.0	11,560	1,445
合　計	56,013	153.5	3,321,356,337	59,296	84,414	348.8	1,198,393,922	14,197
歯科口腔外科					934	3.9	9,061,143	9,701

（５）診療科別月別患者数

入院患者

科別	４月			５月			６月			７月			８月			９月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	1,899	63.3	44.2	1,724	55.6	39.2	1,646	54.9	37.1	2,128	68.6	43.0	1,993	64.3	45.9	1,641	54.7	42.5
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	76	2.5	1.8	161	5.2	3.7	168	5.6	3.8	163	5.3	3.3	149	4.8	3.4	131	4.4	3.4
呼吸器科	51	1.7	1.2	74	2.4	1.7	65	2.2	1.5	106	3.4	2.1	49	1.6	1.1	37	1.2	1.0
循環器科	199	6.6	4.6	206	6.6	4.7	247	8.2	5.6	438	14.1	8.8	396	12.8	9.1	304	10.1	7.9
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	491	16.4	11.4	496	16.0	11.3	456	15.2	10.3	529	17.1	10.7	470	15.2	10.8	568	18.9	14.7
整形外科	1,112	37.1	25.9	1,102	35.5	25.1	1,201	40.0	27.1	1,001	32.3	20.2	858	27.7	19.8	749	25.0	19.4
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	341	11.4	7.9	391	12.6	8.9	382	12.7	8.6	286	9.2	5.8	271	8.7	6.2	256	8.5	6.6
皮膚科	16	0.5	0.4	49	1.6	1.1	42	1.4	0.9	36	1.2	0.7	19	0.6	0.4	12	0.4	0.3
泌尿器科	116	3.9	2.7	186	6.0	4.2	214	7.1	4.8	249	8.0	5.0	122	3.9	2.8	145	4.8	3.8
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	0	0.0	0.0	6	0.2	0.1	12	0.4	0.3	15	0.5	0.3	15	0.5	0.3	21	0.7	0.5
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリ科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合　計	4,301	143.4	100.0	4,395	141.8	100.0	4,433	147.8	100.0	4,951	159.7	100.0	4,342	140.1	100.0	3,864	128.8	100.0

（単位：人：%）

１０月			１１月			１２月			１月			２月			３月			合計		
患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
1,655	53.4	36.7	1,642	54.7	33.9	1,627	52.5	31.0	2,116	68.3	39.4	2,149	76.8	45.7	2,519	81.3	49.8	22,739	62.1	40.6
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
113	3.6	2.5	171	5.7	3.5	257	8.3	4.9	134	4.3	2.5	139	5.0	3.0	255	8.2	5.0	1,917	5.2	3.4
47	1.5	1.0	26	0.9	0.5	34	1.1	0.6	74	2.4	1.4	78	2.8	1.7	102	3.3	2.0	743	2.0	1.3
264	8.5	5.8	365	12.2	7.5	681	22.0	13.0	611	19.7	11.4	385	13.8	8.2	362	11.7	7.2	4,458	12.2	8.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
655	21.1	14.5	663	22.1	13.7	517	16.7	9.9	465	15.0	8.7	395	14.1	8.4	441	14.2	8.7	6,146	16.8	11.0
1,111	35.8	24.6	1,248	41.6	25.8	1,389	44.8	26.5	1,384	44.6	25.8	1,101	39.3	23.4	823	26.5	16.3	13,079	35.7	23.3
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
247	8.0	5.5	375	12.5	7.7	511	16.5	9.7	324	10.5	6.0	294	10.5	6.2	336	10.8	6.6	4,014	11.0	7.2
136	4.4	3.0	53	1.8	1.1	22	0.7	0.4	0	0.0	0.0	2	0.1	0.0	32	1.0	0.6	419	1.1	0.7
255	8.2	5.7	266	8.9	5.5	195	6.3	3.7	227	7.3	4.2	146	5.2	3.1	171	5.5	3.4	2,292	6.3	4.1
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
30	1.0	0.7	30	1.0	0.6	12	0.4	0.2	30	1.0	0.6	18	0.6	0.4	17	0.5	0.3	206	0.6	0.4
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
4,513	145.6	100.0	4,839	161.3	100.0	5,245	169.2	100.0	5,365	173.1	100.0	4,707	168.1	100.0	5,058	163.2	100.0	56,013	153.0	100.0

外来患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	2,042	97.2	30.2	1,818	101.0	28.7	1,984	90.2	28.1	1,912	95.6	27.1	2,086	99.3	30.3	2,039	102.0	29.7
精神科	3	0.1	0.0	2	0.1	0.0	0	0.0	0.0	3	0.2	0.0	4	0.2	0.1	2	0.1	0.0
神経内科	317	15.1	4.7	309	17.2	4.9	352	16.0	5.0	336	16.8	4.8	314	15.0	4.6	364	18.2	5.3
呼吸器科	103	4.9	1.5	88	4.9	1.4	119	5.4	1.7	98	4.9	1.4	87	4.1	1.3	94	4.7	1.4
循環器科	523	24.9	7.7	578	32.1	9.1	576	26.2	8.1	594	29.7	8.4	532	25.3	7.7	536	26.8	7.8
小児科	80	3.8	1.2	63	3.5	1.0	80	3.6	1.1	89	4.5	1.3	118	5.6	1.7	91	4.6	1.3
外科	654	31.1	9.7	597	33.2	9.4	641	29.1	9.1	638	31.9	9.1	676	32.2	9.8	656	32.8	9.6
整形外科	1,254	59.7	18.6	1,271	70.6	20.1	1,352	61.5	19.1	1,404	70.2	19.9	1,195	56.9	17.4	1,194	59.7	17.4
形成外科	12	0.6	0.2	22	1.2	0.3	18	0.8	0.3	32	1.6	0.5	23	1.1	0.3	14	0.7	0.2
脳神経外科	471	22.4	7.0	366	20.3	5.8	450	20.5	6.4	413	20.7	5.9	414	19.7	6.0	447	22.4	6.5
皮膚科	415	19.8	6.1	375	20.8	5.9	521	23.7	7.4	491	24.6	7.0	449	21.4	6.5	459	23.0	6.7
泌尿器科	561	26.7	8.3	519	28.8	8.2	582	26.5	8.2	536	26.8	7.6	529	25.2	7.7	512	25.6	7.5
産婦人科	76	3.6	1.1	78	4.3	1.2	86	3.9	1.2	99	5.0	1.4	87	4.1	1.3	92	4.6	1.3
眼科	117	5.6	1.7	115	6.4	1.8	165	7.5	2.3	240	12.0	3.4	217	10.3	3.2	209	10.5	3.0
耳鼻咽喉科	83	4.0	1.2	93	5.2	1.5	115	5.2	1.6	130	6.5	1.8	113	5.4	1.6	104	5.2	1.5
リハビリ科	6	0.3	0.1	6	0.3	0.1	8	0.4	0.1	6	0.3	0.1	8	0.4	0.1	17	0.9	0.2
放射線科	32	1.5	0.5	27	1.5	0.4	22	1.0	0.3	22	1.1	0.3	22	1.0	0.3	29	1.5	0.4
麻酔科	2	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合　計	6,751	321.5	100.0	6,327	351.5	100.0	7,072	321.5	100.0	7,043	352.2	100.0	6,875	327.4	100.0	6,859	343.0	100.0
歯科口腔外科	63	2.9	0.9	97	4.4	1.5	89	4.0	1.3	99	5.0	1.4	68	3.2	1.0	54	2.7	0.8

（単位：人：%）

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
2,064	98.3	28.2	2,133	106.7	27.8	2,073	103.7	27.6	1,988	104.6	28.4	1,898	105.4	29.9	2,171	98.7	28.4	24,208	100.0	28.7
5	0.2	0.1	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	6	0.3	0.1	0	0.0	0.0	3	0.1	0.0	29	0.1	0.0
299	14.2	4.1	372	18.6	4.9	371	18.6	4.9	255	13.4	3.6	347	19.3	5.5	359	16.3	4.7	3,995	16.5	4.7
85	4.0	1.2	96	4.8	1.3	105	5.3	1.4	82	4.3	1.2	84	4.7	1.3	100	4.5	1.3	1,141	4.7	1.4
617	29.4	8.4	706	35.3	9.2	659	33.0	8.8	689	36.3	9.8	639	35.5	10.1	658	29.9	8.6	7,307	30.2	8.7
119	5.7	1.6	124	6.2	1.6	96	4.8	1.3	110	5.8	1.6	115	6.4	1.8	165	7.5	2.2	1,250	5.2	1.5
741	35.3	10.1	712	35.6	9.3	731	36.6	9.7	669	35.2	9.6	609	33.8	9.6	750	34.1	9.8	8,074	33.4	9.6
1,302	62.0	17.8	1,387	69.4	18.1	1,413	70.7	18.8	1,248	65.7	17.8	1,064	59.1	16.8	1,453	66.0	19.0	15,537	64.2	18.4
19	0.9	0.3	24	1.2	0.3	22	1.1	0.3	29	1.5	0.4	17	0.9	0.3	28	1.3	0.4	260	1.1	0.3
411	19.6	5.6	493	24.7	6.4	501	25.1	6.7	459	24.2	6.6	361	20.1	5.7	467	21.2	6.1	5,253	21.7	6.2
541	25.8	7.4	508	25.4	6.6	519	26.0	6.9	432	22.7	6.2	380	21.1	6.0	458	20.8	6.0	5,548	22.9	6.6
569	27.1	7.8	623	31.2	8.1	589	29.5	7.8	579	30.5	8.3	454	25.2	7.2	546	24.8	7.1	6,599	27.3	7.8
111	5.3	1.5	114	5.7	1.5	88	4.4	1.2	95	5.0	1.4	71	3.9	1.1	91	4.1	1.2	1,088	4.5	1.3
264	12.6	3.6	270	13.5	3.5	215	10.8	2.9	232	12.2	3.3	205	11.4	3.2	263	12.0	3.4	2,512	10.4	3.0
124	5.9	1.7	66	3.3	0.9	108	5.4	1.4	101	5.3	1.4	62	3.4	1.0	93	4.2	1.2	1,192	4.9	1.4
16	0.8	0.2	11	0.6	0.1	9	0.5	0.1	7	0.4	0.1	3	0.2	0.0	12	0.5	0.2	109	0.5	0.1
33	1.6	0.5	27	1.4	0.4	18	0.9	0.2	16	0.8	0.2	29	1.6	0.5	27	1.2	0.4	304	1.3	0.4
1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	8	0.0	0.0
7,321	348.6	100.0	7,666	383.3	100.0	7,519	376.0	100.0	6,998	368.3	100.0	6,338	352.1	100.0	7,645	347.5	100.0	84,414	348.8	100.0
97	4.6	1.3	111	5.6	1.4	72	3.6	1.0	91	4.8	1.3	48	2.7	0.8	45	2.0	0.6	934	3.9	1.1

（６） 病棟別患者数の状況

	病床数	R1		R2		R3	
		患者延数	利用率	患者延数	利用率	患者延数	利用率
1A	6	175	8.0	798	36.4	249	11.4
2A	46	12,448	73.9	7,103	42.3	9,476	56.4
3A	60	13,495	61.5	829	3.8	3,870	17.7
4A	60	18,566	84.5	15,213	69.5	19,136	87.4
5A	46	15,472	91.9	5,090	30.3	8,157	48.6
5B	46	15,495	92.0	11,650	69.4	15,053	89.7
合計	264	75,651	78.3	40,683	42.2	55,941	58.1
CPA	－	59	－	63	－	72	－
合計	264	75,710	78.4	40,746	42.3	56,013	58.1

・ＣＰＡ患者数とは、心肺機能停止状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合の患者数。
・心肺機能停止（ＣＰＡ）状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合、入院したものとして扱う。
・利用率は稼働病床数により算定。

（７） 稼働状況

			R1			R2			R3		
			一般	感染症	計	一般	感染症	計	一般	感染症	計
条例病床数		A	290	6	296	290	6	296	290	6	296
実稼動病床数		B	258	6	264	258	6	264	258	6	264
入院患者	患者延数	C	75,535	175	75,710	39,948	798	40,746	55,764	249	56,013
入院患者	前年度からの繰越入院患者数	D	183	0	183	152	4	156	130	0	130
入院患者	当年度内新入院患者数	E	4,996	14	5,010	3,086	117	3,203	4,026	47	4,073
入院患者	当年度内退院患者数	F	5,027	10	5,037	3,162	67	3,229	4,028	18	4,046
入院患者	病床利用率 (条例) C／(A×診療日数)×100		71.2%	8.0%	69.9%	37.6%	36.3%	37.6%	52.7%	11.4%	51.8%
入院患者	病床利用率 (稼働) C／(B×診療日数)×100		80.0%	8.0%	78.4%	42.3%	36.3%	42.3%	59.2%	11.4%	58.1%
入院患者	平均在院日数 C／1/2(E+F)	G	15.1	14.6	15.1	12.8	8.7	12.7	13.8	7.7	13.8
入院患者	病床回転数 暦日／G		24.2	25.0	24.3	28.5	42.1	28.9	26.4	47.6	26.5
外来患者	患者実数	H	－	－	31,909	－	－	22,419	－	－	25,083
外来患者	患者延数	I	－	－	112,808	－	－	68,840	－	－	85,348
外来患者	平均通院日数	(I／H)	－	－	3.5	－	－	3.1	－	－	3.4
入院外来患者数比率		(I／C)	－	－	1.49	－	－	1.69	－	－	1.52

（８） 救急患者取扱状況

年度	区分	来院区分				内訳		対前年比(%)	
		時間内	時間外	休日	計	交通事故	その他	交通事故	その他
R1	患者延数	2,935	2,031	2,847	7,813	262	7,551	77.3	87.6
	(うち入院数)	1,007	569	705	2,281	11	2,270	－	－
	月平均患者数	245	169	237	651	22	629	－	－
R2	患者延数	1,967	1,041	1,381	4,389	150	4,239	57.3	56.1
	(うち入院数)	744	335	357	1,436	13	1,423	－	－
	月平均患者数	164	87	115	366	13	353	－	－
R3	患者延数	2,527	1,521	1,877	5,925	199	5,726	132.7	135.1
	(うち入院数)	968	414	497	1,879	10	1,869	－	－
	月平均患者数	211	127	156	494	17	477	－	－

（９） 年度別に見た診療科別救急患者

年度	内科	神経内科	呼吸器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計
R1	3,645	187	12	1,122	56	462	1,428	533	98	206	60	2	0	2	7,813
R2	2,150	57	4	500	26	342	811	0	300	60	137	2	0	0	4,389
R3	2,490	97	10	992	69	417	1,077	443	66	258	0	4	0	2	5,925

(10) 年度別に見た事由別救急患者

年度	急病	交通事故	一般事故	分娩	その他	合計
R1	5,538	262	1,505	37	471	7,813
R2	2,998	150	942	0	299	4,389
R3	4,086	199	1,249	0	391	5,925

(11) 患者死亡件数

区分 診療科	退院患者数			患者死亡件数					
	R1	R2	R3	R1		R2		R3	
				死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)
総合診療科	2,097	1,381	1,707	191	9.1	110	8.0	126	7.4
精神科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経内科	103	51	80	6	5.8	0	0.0	1	1.3
呼吸器科	101	72	110	21	20.8	8	11.1	4	3.6
循環器科	449	309	346	67	14.9	49	15.9	64	18.5
小児科	6	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
外科	667	406	576	31	4.6	10	2.5	17	3.0
整形外科	727	507	623	5	0.7	4	0.8	2	0.3
形成外科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
脳神経外科	287	173	206	12	4.2	4	2.3	10	4.9
皮膚科	38	39	35	0	0.0	0	0.0	0	0.0
泌尿器科	433	261	295	5	1.2	4	1.5	4	1.4
産婦人科	35	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
眼科	94	30	68	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
麻酔科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	5,037	3,229	4,046	338	6.7	189	5.9	228	5.6

（注） $割合 = \frac{死亡件数}{退院患者数} \times 100$

第４章　業　務　の　状　況

１　栄養管理科業務

（1）病棟別栄養アセスメント結果

管理栄養士が栄養スクリーニングに基づき、病棟及び ベッドサイド訪問等を行うなど入院患者の栄養状況を把握し、栄養管理計画書を作成、栄養アセスメントを行い、栄養障害リスクのレベル分けを行いました。

病棟別栄養アセスメント結果（中高リスクのみ）　〔人数〕

年度	高リスク	中リスク	中高リスク合計	1A	2A	3A	4A	5A	5B
令和元年度	474	719	1,193	5	93	230	299	338	228
令和2年度	391	653	1,044	0	129	24	389	161	341
令和3年度	1,098	1,113	2,211	0	179	78	742	445	767

（2）入院前の栄養評価

入院を予定している方に、入院前、外来において管理栄養士による食事摂取に関する確認・栄養状態の評価を実施しました。

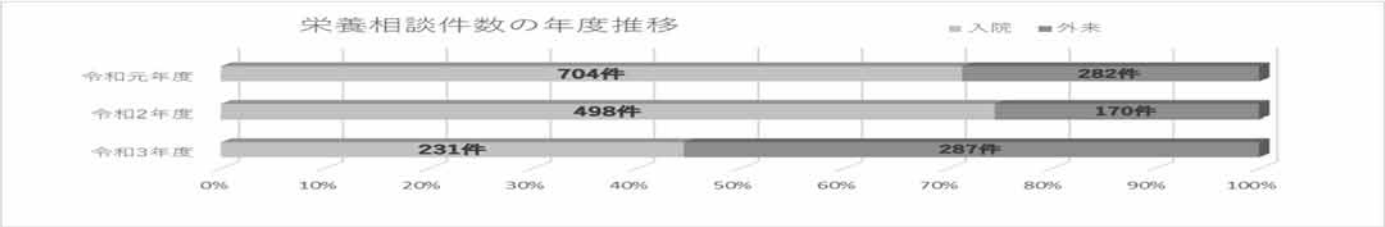
期　間	件　数
平成31年4月～令和 2年3月	1,522件
令和 2年4月～令和 3年3月	985件
令和 3年4月～令和 4年3月	1,221件

（3）栄養相談

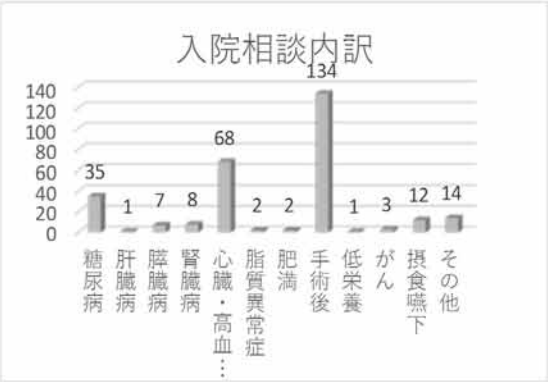
ア 栄養相談件数と人数の年度推移

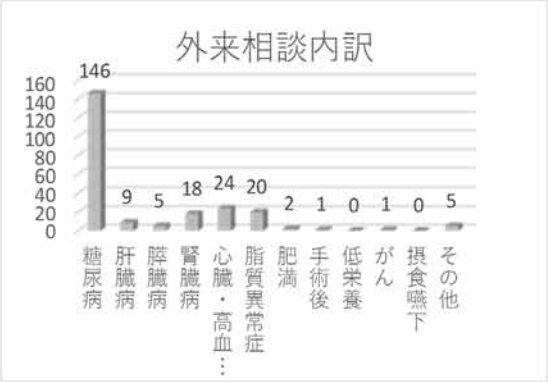
管理栄養士が、医師の指示により入院患者及び外来患者に栄養相談を行いました。

年度	入　院		外　来		合　計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和元年度	704	805	282	302	986	1,107
令和2年度	498	570	170	199	668	769
令和3年度	287	331	231	271	518	602



イ 令和2年度相談件数の内訳



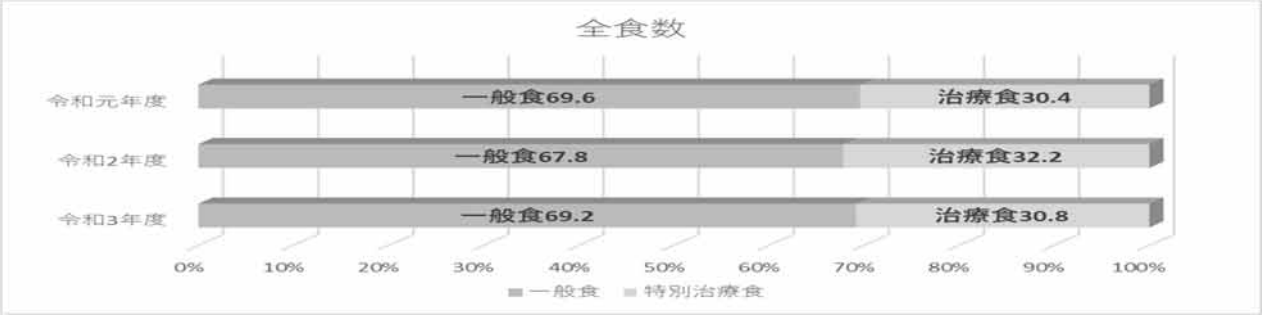


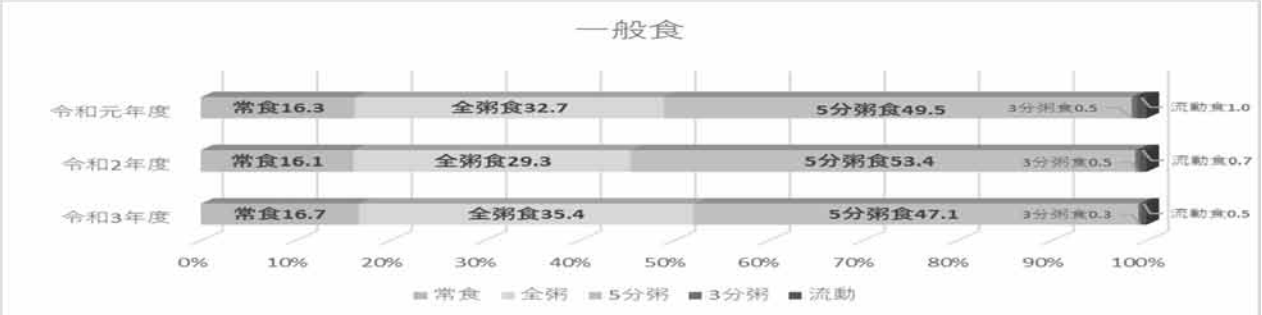
（４）給食実施状況

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般食			126,659	65,298	90,497
		常食	20,637	10,541	15,124
		*全粥	41,388	19,117	31,999
		*5分粥	62,652	34,860	42,598
		3分粥	678	324	289
		流動	1,304	456	487
特別食			55,305	30,976	40,317
	特別食加算		37,478	22,596	29,780
		潰瘍食	4,644	4,418	6,347
		肝臓食	562	287	288
		糖尿食	12,750	7,763	7,463
		膵臓食	1,627	855	1,736
		腎臓食	1,417	866	1,226
		ﾈﾌﾛｰｾﾞ食	0	0	0
		心臓食	11,801	5,688	7,608
		検査食	172	113	156
		濃厚流動食	15	43	194
		貧血食	4,490	2,563	4,762
	特別食非加算		17,827	8,380	10,537
		高血圧食	11,801	6,922	5,648
		離乳食	0	0	0
		濃厚流動食	6,026	1,458	4,889
		その他	0	0	0
患者食合計　　Ａ			181,964	96,274	130,814
検査及び保存食　Ｂ			3,294	3,285	3,285
総合計Ａ＋Ｂ			185,258	99,559	134,099

＊嚥下訓練食を含む

（５）食種別構成比率





２　手　　術

（１）総手術件数

年度	総件数	外科	整形外科	産婦人科	泌尿器科	脳外科	眼科	形成外科	皮膚科	耳鼻科	その他
令和元年度	1,776	531	656	0	325	140	97	9	1	0	17
令和２年度	989	300	425	0	157	65	30	6	2	0	4
令和３年度	1,469	441	604	0	271	75	73	1	0	0	4

（２）麻酔種類別手術件数

麻酔種類＼年度		令和元年度	令和２年度	令和３年度
全身麻酔	全身麻酔のみ	1,067	613	881
	＋硬・脊・伝	114	107	122
	小計	1,181	720	1,003
局所麻酔	脊椎麻酔	60	26	7
	脊椎＋硬膜外麻酔	0	0	2
	浸潤麻酔	469	243	457
	小計	529	269	466
総計		1,776	989	1,469
麻酔科管理手術件数		1,247	746	1,012

（３）分娩件数

区分	院内助産
令和元年度	29
令和２年度	休止
令和３年度	休止

（4）各診療科手術件数（各診療科集計）

手術名＼年度	R1	R2	R3
外科			
食道癌	2	1	1
食道疾患その他		1	1
胃癌（腹腔鏡）	26(2)	21(4)	31(9)
胃十二指腸潰瘍（腹腔鏡）		2(0)	1(1)
胃疾患その他（腹腔鏡）		2(0)	5(3)
小腸疾患（腹腔鏡）		10(1)	6(1)
結腸癌(腹腔鏡)	54(15)	38(19)	45(26)
結腸疾患その他（腹腔鏡）		8(4)	20(9)
直腸癌(腹腔鏡)	16(2)	17(11)	15(10)
直腸疾患その他（腹腔鏡）		2(0)	0
腸閉塞(腹腔鏡)	23(5)	17(3)	19(3)
人工肛門造設・閉鎖(腹腔鏡)	11(6)	6(2)	25(1)
肝癌（腹腔鏡）		8(2)	8(0)
肝疾患その他（腹腔鏡）		0	0
胆道癌（腹腔鏡）	2	1(0)	0
胆嚢結石、胆嚢炎、胆嚢ポリープ（腹腔鏡）	79(59)	42(39)	64(49)
総胆管結石（腹腔鏡）	1	2(0)	2(0)
膵癌、十二指腸癌	1	2	2
膵疾患その他		0	0
痔核、肛門疾患		2	2
虫垂炎（腹腔鏡）	34(31)	21(19)	40(40)
腹腔内腫瘍		4	0
腹膜炎		12	12(2)
試験開腹その他		2	4
肺癌（胸腔鏡）		2(2)	8(7)
肺疾患その他（胸腔鏡）		2(2)	6(6)
乳癌	13	15	29
乳腺疾患その他		0	7
甲状腺疾患		1	3
気管切開	1	2	5
CVポート造設	16	5	13
腹壁瘢痕ヘルニア、臍ヘルニア（腹腔鏡）	9(8)	3(2)	1(0)
鼠径ヘルニア(腹腔鏡)	103(99)	50(47)	59(58)
大腿ヘルニア、閉鎖孔ヘルニア(腹腔鏡)	7(7)	2(1)	3(3)
その他		30	23
計	514	333	460

手術名＼年度	R1	R2	R3
整形外科			
脊椎脊髄外科			
頚　椎			
椎弓形成術	5	4	1
腰　椎			
椎弓形成術	19	23	8
椎弓切除術	2	0	1
椎間板後方切除術	3	12	4
後方固定術	1	2	1
後方椎体間固定術	4	3	3
脊椎脊髄腫瘍	0	0	0
その他	2	3	4
関節外科			
股関節			
人工股関節全置換術	28	24	23
人工股関節再置換術	2	0	1
人工骨頭挿入術	59	43	63
股関節内転筋切離術	0	0	0
関節脱臼整復術	0	0	0
膝関節			
人工膝関節全置換術	51	27	39
人工膝関節単顆置換術	0	0	0
人工膝関節再置換術	1	2	0
鏡視下滑膜切除術	3	2	4
脛骨骨切り術	3	2	2
肩関節			
人工骨頭挿入術	0	0	0
足関節			
関節形成術・固定術	1	0	0
手関節・肘関節			
関節形成術・固定術	4	1	0
関節授動術	0	0	1
関節制動術	0	0	0
外傷			
骨盤骨折	0	0	0
大腿骨骨折			
頚部(観整固)	25	19	25
転子部	79	46	81
骨幹部	4	2	4
顆　部	5	3	5
膝蓋骨骨折	13	5	6
下腿骨骨折			
近位部	7	5	4
骨幹部	3	2	4
果部	13	11	16
足部骨折			
足根骨	5	2	3
足趾骨	2	1	1
鎖骨骨折	12	12	15
肩鎖関節脱臼	1	0	1
肩甲骨骨折	1	0	0
上腕骨骨折			
頚　部	17	6	9
骨幹部	5	7	2
顆　部	2	3	7
前腕骨骨折			
近位部（橈骨頭）	1	1	3
近位部（肘頭）	3	2	3
骨幹部	0	1	7
遠位部	32	24	24

手術名　　年度	R1	R2	R3
手･指骨骨折			
手根骨	2	3	4
手　指	19	20	20
手複合損傷（骨折・腱・靭帯・断裂等）	0	0	1
偽関節手術	1	1	3
手の外科、足の外科手術			
腱縫合術	3	2	0
腱移行術・腱移植術	1	2	3
靭帯縫合術	4	4	0
デュプュイトラン	0	3	0
拘縮腱剥離術	1	1	3
腱鞘炎手術（バネ指、ドケルバン）	12	10	14
骨棘切除術	1	3	0
ＣＭ関節形成術		1	0
外反母趾		1	0
手根菅症候群手術	23	23	17
肘部菅症候群手術	7	3	1
神経剥離術	2	1	2
神経縫合術	1	1	0
アキレス腱手術	5	1	6
その他	1	2	1
軟部腫瘍手術			
良性軟部腫瘍手術	9	6	4
骨腫瘍手術			
良性骨腫瘍手術	1	1	2
感染症手術			
化膿性関節炎手術、骨髄炎手術	1	2	4
筋、軟部組織感染症手術	5	2	4
切断術			
下　肢		3	2
その他（手指、足趾、断端形成含む）	2	0	2
抜釘術	66	44	55
異物除去	1	1	0
その他（陥入爪、褥創、植皮など）	1	3	8
計	587	444	531

手術名　　年度	R1	R2	R3
皮膚科			
母斑切除術	1	4	3
色素性母斑	1	4	2
脂腺母斑	0	0	1
皮膚良性腫瘍等切除術	16	10	13
上皮性腫瘍	7	3	5
脂漏性角化症	3	1	2
類表皮嚢腫	3	0	1
エクリン汗孔腫	0	1	1
ケラトアカントーマ	0	0	1
Squamous cell papilloma	1	0	0
皮膚混合腫瘍	0	1	0
神経櫛起原性細胞性腫瘍	3	1	0
神経線維腫	3	1	0
間葉系腫瘍	6	6	8
皮膚繊維腫	1	0	2
軟性線維腫	1	1	2
脂肪腫	1	2	1
線維脂肪腫	1	1	0
毛細血管拡張性肉芽腫	2	2	0
海綿状血管腫	0	0	1
血管腫	0	0	1
Acquired Digital Fibrokeratoma	0	0	1
悪性腫瘍切除術	5	0	6
基底細胞癌	2	0	4
有棘細胞癌	2	0	0
メルケル細胞癌	1	0	0
Bowen病	0	0	2
皮膚生検術	5	8	12
好酸球性筋膜炎	1	0	0
血管炎	0	1	3
悪性リンパ腫	3	3	2
薬疹	0	1	0
Sarcoidosis	1	0	0
乾癬	0	0	1
毛孔性紅色粃糠疹	0	1	0
非定型抗酸菌症	0	1	1
壊疽性膿皮症	0	1	0
成人スチル病	0	0	1
扁平苔癬	0	0	1
斑状類乾癬	0	0	1
その他	0	0	2
植　皮　術	2	1	0
皮膚潰瘍植皮術	1	0	0
熱傷植皮術	1	1	0
冷凍凝固術	237	128	142
計	266	151	176

手術名　年度	R1	R2	R3
脳神経外科			
脳腫瘍摘出術			
原発性	4	1	5
転移性			1
脳血管障害			
脳動脈瘤クリッピング術	6	1	4
脳内血腫除去術	2	0	1
脳室ドレナージ（出血）	2	0	2
頭部外傷			
慢性硬膜下血腫除去術	15	18	13
機能的脳神経外科手術			
微小血管減圧術	1	0	1
ITBポンプ植え込み術	3	2	1
SCS装置植え込み術	2	4	0
脊髄脊椎手術	66	35	25
その他			
水頭症手術	17	2	12
脳室ドレナージ（出血以外）	1	0	0
その他の手術	2	6	8
計	121	69	73
眼科			
（眼瞼）			
麦粒腫切開術	0	3	0
マイボーム腺梗塞摘出術	0	1	0
マイボーム腺切開術	0	0	0
（結膜）			
翼状片手術（弁移植）			1
結膜結石除去術			
1.少数のもの（1眼瞼ごと）	6	2	0
結膜下異物除去術		1	
結膜嚢形成手術（部分形成）		1	
（角膜、強膜）			
角膜・強膜異物除去術	1	1	1
顕微鏡下角膜抜糸術			2
（眼房、網膜）			
前房内異物除去術			1
網膜光凝固術			
1　通常のもの	2	0	2
2　その他特殊なもの（一連につき）	6	1	5
（水晶体、硝子体）			
水晶体再建術			
1　眼内レンズを挿入する場合	94	28	68
水晶体再建術レンズ挿入なし		1	1
硝子体切除術		1	0
計	109	40	81

手術名　年度	R1	R2	R3
泌尿器科			
腎、尿管			
腎尿管全摘除術	1	1	4
腹腔鏡下腎摘出(開腹)	3	1	3(1)
経皮的腎瘻造設術	7	3	8
尿管ステント	41	26	33
逆行性腎盂造影RP	33	23	13
順行性尿路造影AP	1	0	0
腎膿瘍穿刺ドレナージ	0	1	0
腎ろう内瘻化	1	0	
腹腔鏡下ヘルニア根治術	0	0	
膀　胱			
膀胱鏡	20	17	
膀胱全摘・尿路変向術（回腸導管）	0		1
経皮的膀胱瘻造設術	5	2	3
経尿道的膀胱結石破砕術	10	2	
経尿道的膀胱水圧拡張術	1	0	0
経尿道的膀胱出血			2
経尿道的膀胱止血術（ＴＵＣ）	3	0	
経尿道的膀胱腫瘍切除術（ＴＵＲ－ＢＴ）	72	22	35
膀胱憩室切除術			1
前立腺			
経尿道的前立腺切除（ＴＵＲ－Ｐ）	32	14	8
ラパロ前立腺全摘	8	0	
腹腔鏡下前立腺全摘除術	0	1	5
前立腺針生検	86	54	42
尿　道			
経尿道的尿道狭窄拡張（ｂ・ｄ）	3	2	3
カルンクル切除術	0	1	1
尿道結石摘出術			2
陰のう			
高位精巣摘除	3	2	3
陰のう水腫根治術	0	5	3
精巣摘除術		3	6
陰　茎			
背面切開	1	0	0
包皮環状切除術	1	2	2
陰茎全摘術			1
その他			
ESWL	6	6	21
鼠経リンパ節郭清術			1
骨盤リンパ節郭清術			1
後腹膜腫瘍摘除術			1
皮下腫瘍切除術			1
癒合陰唇剥離術			1
計	338	188	202

3　内視鏡

(1)内視鏡検査件数

年度	上部消化管内視鏡	大腸内視鏡	小腸内視鏡	カプセル内視鏡	気管支鏡	EUS	ERCP	合計
令和元年度	2,307	1,192	0	6	48	59	307	3,919
令和２年度	1,491	882	1	3	25	43	188	2,633
令和３年度	1,876	1,096	2	1	28	69	222	3,294

(2)内視鏡処置件数

年度	上部EMR	上部ESD	大腸EMR	大腸ESD	止血術	EVL	EIS	消化管ｽﾃﾝﾄ	食道ﾊﾞﾙｰﾝ拡張	胆道ｽﾃﾝﾄ	EST	EPBD
令和元年度	1	30	576	3	114	14	2	22	2	179	115	44
令和２年度	5	17	437	3	71	15	0	15	3	105	74	28
令和３年度	1	19	521	13	89	17	2	15	1	122	91	41

年度	結石除去	異物除去	胃ろう造設	EUS FNA	イレウス管	合計
令和元年度	109	9	8	9	38	1,275
令和２年度	68	14	5	10	25	895
令和３年度	80	12	10	17	27	1,078

＊令和2年度版から、EST,EPBD、結石除去、異物除去追加

(3) 泌尿器科検査件数

区分	内視鏡	超音波							合計
		残尿測定検査（超音波検査による）		胸腹（断層・心臓除く）		他（断層・心臓除く）		小計	
		外来	入院	外来	入院	外来	入院		
令和元年度	480	342	6	673	104	35	1	1,161	1,641
令和２年度	310	236	3	390	59	29	2	719	1,029
令和３年度	270	98	5	792	93	38	2	1,028	1,298

4 リハビリテーション科業務

（1） ア 診療科別実数

令和元年度

単位：人

	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
診療科	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	3	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	2	2	495	102	597	96	99	195	0	0	0	0	0	0
総合診療	2	1	3	718	0	718	48	1	49	20	0	20	1	16	17
脳外科	0	7	7	204	5	209	226	0	226	89	0	89	6	0	6
神経内科	0	7	7	75	5	80	63	0	63	25	1	26	0	0	0
循環器	0	0	0	218	0	218	0	0	0	1	0	1	0	0	0
泌尿器	0	0	0	12	0	12	0	0	0	1	0	1	0	0	0
外科	0	0	0	34	0	34	0	0	0	3	0	3	0	0	0
皮膚科	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	20	22	1,759	114	1,873	433	100	533	139	2	141	7	16	23

令和2年度

単位：人

	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
診療科	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	1	0	1	379	54	433	60	59	119	3	0	3	1	0	1
総合診療	2	2	4	462	1	463	71	0	71	13	0	13	3	4	7
脳外科	1	4	5	116	4	120	136	0	136	35	0	35	4	0	4
神経内科	0	4	4	38	4	42	38	0	38	8	0	8	0	0	0
循環器	0	0	0	107	0	107	2	0	2	0	0	0	0	0	0
泌尿器	0	0	0	25	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	111	0	111	18	0	18	5	0	5	0	0	0
皮膚科	0	0	0	9	2	11	0	0	0	0	0	0	1	0	1
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	18	22	1,247	65	1,312	325	59	384	64	0	64	9	4	13

令和3年度

単位：人

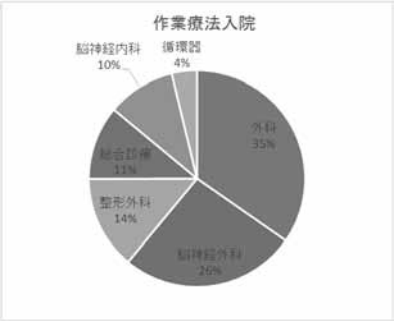
	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
診療科	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	447	71	518	78	107	185	3	0	3	1	4	5
総合診療	1	0	1	568	0	568	62	0	62	5	0	5	4	0	4
脳外科	0	5	5	143	2	145	147	2	149	41	0	41	0	0	0
神経内科	0	4	4	61	3	64	57	0	57	22	0	22	0	0	0
循環器	0	0	0	192	0	192	21	0	21	5	0	5	0	0	0
泌尿器	0	0	0	40	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	1	0	1	189	0	189	194	0	194	9	0	9	1	0	1
皮膚科	0	1	1	6	1	7	1	0	1	0	0	0	0	1	1
耳鼻科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	25	27	1,646	78	1,724	560	109	669	85	0	85	6	5	11

イ 令和3年度診療科別実数割合

〈入院〉

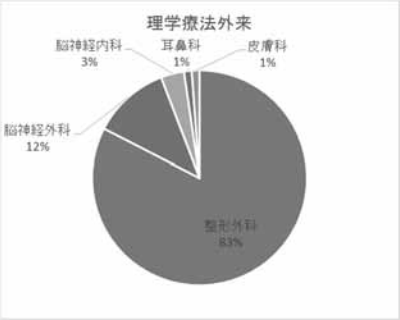
理学療法

作業療法

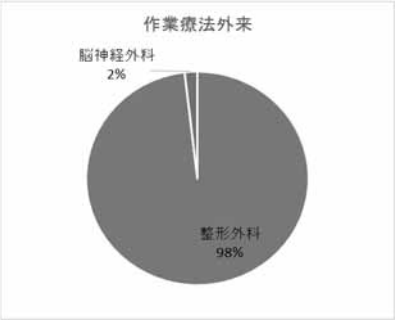


〈外来〉

理学療法



作業療法



（2） 訓練業務の推移（延件数・単位）

理学療法

理学療法		請求項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別リハビリテーション	件	運動器リハビリテーションⅠ（件）	6,332	671	5,744	382	7,386	313
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ（件）	4,955	29	2,713	1	3,750	15
		廃用症候群リハビリテーションⅡ（件）	4,485	0	3,472	0	4,454	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ（件）	2,492	0	1,717	0	1,703	0
		がん患者リハビリ料（件）	－	－	－	－	1,506	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ（件）	3,239	0	31	0	96	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ（件）	547	0	11	0	22	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ（件）	1,006	0	2	0	31	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ（件）	651	0	17	0	15	0
		早期加算　30日以内（件）	17,533	－	12,105	－	14,053	－
		疾患別リハビリテーション合計（件）	41,240	700	25,812	383	33,016	328
	単位	運動器リハビリテーションⅠ（単位）	8,244	674	9,307	447	10,534	412
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ（単位）	5,842	29	3,993	1	4,862	16
		廃用症候群リハビリテーションⅡ（単位）	4,731	0	5,012	0	5,344	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ（単位）	2,680	0	2,425	0	2,165	0
		がん患者リハビリ料（単位）	－	－	－	－	1,903	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ（単位）	3,869	0	45	0	104	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ（単位）	575	0	11	0	22	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ（単位）	1,036	0	2	0	32	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ（単位）	659	0	17	0	15	0
		早期加算　30日以内（単位）	20,601	－	17,184	－	18,615	－
		疾患別リハビリテーション合計（単位）	48,237	703	37,996	448	43,596	428
検査・評価	件	リハビリテーション総合計画評価料	904	126	794	89	904	85
		目標設定等支援管理料（初回）	103	0	85	0	68	0
		退院時リハビリテーション指導料	219	0	320	0	372	0
		認知機能その他心理検査（容易）	37	0	7	0	23	0
		検査・評価合計（件）	1,263	126	1,206	89	1,367	85
総　合　計（件）			42,503	826	27,018	472	34,383	413

作業療法

作業療法		請求項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別リハビリテーション	件	運動器リハビリテーションⅠ	566	1,318	867	735	847	1,063
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	4,016	62	2,407	2	2,889	5
		廃用症候群リハビリテーションⅡ	58	0	185	0	424	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ	143	0	112	0	155	0
		がん患者リハビリ料	－	－	－	－	1,256	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ	158	0	6	0	5	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ	182	0	5	0	21	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ	4	0	0	0	0	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ	10	0	0	0	0	0
		早期加算　30日以内	3,599	323	2,753	－	3,224	－
		疾患別リハビリテーション合計	8,736	1,703	6,335	737	8,821	1,068
	単位	運動器リハビリテーションⅠ	701	1,482	1,214	977	1,010	1,272
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	5,167	83	3,364	2	3,551	6
		廃用症候群リハビリテーションⅡ	65	0	244	0	464	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ	153	0	125	0	183	0
		がん患者リハビリ料	－	－	－	－	1,416	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ	173	0	6	0	5	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ	200	0	5	0	21	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ	4	0	0	0	0	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ	10	0	0	0	0	0
		早期加算　30日以内	4,627	323	3,851	－	4,007	－
		疾患別リハビリテーション合計	11,100	1,888	8,809	979	10,657	1,278
検査・評価	件	コース立方体知能検査	88	0	23	0	8	0
		ベントン視覚記銘検査	29	0	13	0	6	0
		三宅式記銘検査	22	0	8	0	4	0
		WAIS－Ⅲ	－	－	2	0	1	0
		リハビリテーション総合計画評価料	366	323	228	183	302	333
		目標設定等支援管理料（初回）	15	0	20	0	7	0
		退院時リハビリテーション指導料	136	0	120	0	181	0
		認知機能その他心理検査（複雑）	－	－	8	0	3	1
		認知機能その他心理検査（容易）	258	0	152	3	170	1
		検査・評価合計	914	323	574	186	682	335
総　　合　　計（件）			9,650	2,026	6,909	923	9,503	1,403

＊令和２年度より検査項目にWAIS－Ⅲ、認知機能その他心理検査（複雑）を記載

言語療法

単位：件

言語療法	請求項目	令和元年度		令和2年		令和3年	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別リハビリ	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	0	0	0	0	0	0
言語検査	SLTA	18	0	3	0	13	0
	構音検査	2	4	0	0	0	0
	発声発語器官検査	117	0	52	0	76	0
	WAIS－Ⅲ	2	0	2	1	3	0
	長谷川式	1	0	0	0	0	0
心理療法	心身医学療法　（入院）	587	0	248	0	342	0
	心身医学療法　（外来）	0	14	0	5	0	1
	心身医学療法　（再診外来）	0	49	0	18	0	15
心理検査	TEG　（東大式エコグラム）	0	13	0	3	0	4
	バウム・テスト	0	0	3	1	0	0
	MMPI　（CHAPS）	0	0	2	1	0	0
総　　合　　計		727	80	434	29	434	20

（3） 実習生受入状況

神奈川県立保健福祉大学 理学療法学専攻	1年生	2021年8月23日～25日	3日	1名

5　放射線技術科業務

（１）月別X線撮影実績（人数及び件数）

部位＼月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
単純撮影	頭部	人数	11	5	7	2	6	5	6
		件数	26	12	17	4	14	10	15
	耳鼻顔面	人数	3	3	5	1	2	3	1
		件数	4	5	9	2	3	7	2
	胸部	人数	884	835	901	918	764	813	854
		件数	1,038	991	1,034	1,073	892	954	998
	腹部	人数	360	268	368	352	270	320	343
		件数	473	365	481	449	361	426	450
	椎骨	人数	273	254	281	244	201	216	283
		件数	772	721	796	703	566	597	762
	四肢骨	人数	499	533	528	557	457	469	498
		件数	1,231	1,365	1,348	1,407	1,143	1,195	1,252
	乳房	人数	23	43	67	76	51	67	105
		件数	86	150	258	288	198	252	402
	軟部	人数	0	2	1	0	0	0	0
		件数	0	5	3	0	0	0	0
	その他	人数	287	262	277	322	383	409	552
		件数	553	509	529	616	547	543	675
	計	人数	2,340	2,205	2,435	2,472	2,134	2,302	2,642
		件数	4,183	4,123	4,475	4,542	3,724	3,984	4,556
造影・透視撮影		人数	72	51	72	73	60	58	70
		件数	503	349	557	505	518	438	476
血管撮影		人数	8	8	14	10	7	10	10
		件数	42	69	134	102	67	105	202
放射線治療		人数	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0
ﾗｼﾞｵｱｲｿﾄｰﾌﾟ検査		人数	50	45	55	50	48	42	41
		件数	447	433	577	458	432	345	390
CT	単純	人数	876	814	911	916	814	799	932
		件数	117,870	108,010	121,720	127,030	108,920	106,770	126,280
	造影	人数	140	131	132	140	133	151	157
		件数	23,440	23,800	23,060	24,380	22,180	26,260	27,840
	計	人数	1,016	945	1,043	1,056	947	950	1,089
		件数	141,310	131,810	144,780	151,410	131,100	133,030	154,120
MRI	単純	人数	252	200	243	227	205	205	234
		件数	79,215	63,074	76,916	71,904	69,494	61,189	70,080
	造影	人数	29	39	41	34	32	33	48
		件数	9,207	14,608	12,596	10,047	12,387	10,767	17,186
	計	人数	281	239	284	261	237	238	282
		件数	88,422	77,682	89,512	81,951	81,881	71,956	87,266
骨密度測定		人数	25	26	36	37	35	29	24
		件数	50	53	74	83	72	62	49

	部位	月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
単純撮影	頭部	人数	8	3	3	3	5	64
		件数	17	6	6	6	11	144
	耳鼻顔面	人数	2	1	0	2	0	23
		件数	4	2	0	5	0	43
	胸部	人数	939	981	983	845	963	10,680
		件数	1,135	1,188	1,175	1,021	1,136	12,635
	腹部	人数	360	292	252	194	241	3,620
		件数	469	399	322	271	347	4,813
	椎骨	人数	285	272	260	199	260	3,028
		件数	779	771	712	519	700	8,398
	四肢骨	人数	551	566	494	368	548	6,068
		件数	1,351	1,433	1,235	957	1,378	15,295
	乳房	人数	90	88	67	67	148	892
		件数	352	338	262	252	588	3,426
	軟部	人数	0	0	0	0	0	3
		件数	0	0	0	0	0	8
	その他	人数	524	544	476	435	689	5,160
		件数	687	739	677	591	791	7,457
	計	人数	2,759	2,747	2,535	2,113	2,854	29,538
		件数	4,794	4,876	4,389	3,622	4,951	52,219
造影・透視撮影		人数	65	61	60	50	81	773
		件数	498	469	413	305	505	5,536
血管撮影		人数	12	17	11	8	13	128
		件数	302	193	238	133	100	1,687
放射線治療		人数	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0
ﾗｼﾞｵｱｲｿﾄｰﾌﾟ検査		人数	68	67	64	58	42	630
		件数	670	627	610	536	394	5,919
CT	単純	人数	1,060	1,024	971	793	1,025	10,935
		件数	138,080	133,320	131,450	108,450	140,460	1,468,360
	造影	人数	175	144	160	121	171	1,755
		件数	31,330	24,540	28,680	21,800	29,800	307,110
	計	人数	1,235	1,168	1,131	914	1,196	12,690
		件数	169,410	157,860	160,130	130,250	170,260	1,775,470
MRI	単純	人数	258	247	227	191	240	2,729
		件数	88,596	76,567	72,491	63,668	79,200	872,394
	造影	人数	31	44	40	28	43	442
		件数	10,622	15,714	16,203	10,964	14,694	154,995
	計	人数	289	291	267	219	283	3,171
		件数	99,218	92,281	88,694	74,632	93,894	1,027,389
骨密度測定		人数	23	19	30	57	58	399
		件数	45	39	60	116	114	817

（２）X線撮影実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	造影透視撮影	血管撮影	放射線治療	C T	M R I	骨密度測定
令和元年度	人数	38,276	1,110	229	0	14,106	3,244	377
	件数	72,582	6,988	2,352	0	1,972,140	1,008,999	882
令和２年度	人数	22,194	761	167	0	9,568	2,410	223
	件数	41,303	5,677	1,226	0	1,379,720	754,523	466
令和３年度	人数	29,538	773	128	0	12,690	3,171	399
	件数	52,219	5,536	1,687	0	1,775,470	1,027,389	817

（３）時間外救急実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	C T	血管撮影
令和元年度	人数	5,371	2,783	32
	件数	8,169	367,470	431
令和２年度	人数	2,682	1,668	31
	件数	3,924	245,350	196
令和３年度	人数	3,472	2,473	26
	件数	5,063	352,950	404

（４）高度医療機器共同利用実績（人数）

年度	区分	C T	M R I	R I	骨密度測定
令和元年度	人数	191	111	4	7
令和２年度	人数	198	64	0	0
令和３年度	人数	195	95	0	5

（5）令和3年度研修実績

〈神奈川県立病院機構研修〉

研修名	目的	方法	人数
医療安全	安全な医療提供の為の知識・技術の向上	講義・演習・GW	1
問題解決・リーダーシップ	現場での問題の本質を捉え、問題解決方法の取得	講義・演習・GW	1
マネジメント研修	マネジメントプロセスの理解と組織の目標達成への取組を学ぶ	講義・演習・GW	1

〈院内研修研修〉

研修名	目的	方法	人数
診療放射線の安全管理に係る研修	診療放射線の安全管理体制	講義・演習	92
医療機器安全講習（MRI）	MRIの危険性と安全対策	講義	11
医療機器安全講習（X線装置）	移動型X線撮影装置の安全取扱い	講義	9
医療機器安全講習（Angio装置）	PCPS・IABPの安全取扱い	講義	87
医療機器安全講習（CT装置）	CT検査における造影剤副作用について	講義	12
医療機器安全講習（RI装置）	心筋シンチ検査の対応	講義	13

6　検査技術科業務

(1)　臨床検査件数　（大分類）

年度	分類	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	生理機能検査	その他検体検査	合　　計
令和元年度	件数	198,495	291,844	91,142	887,190	25,100	13,460	17,084	258	1,524,573
	構成比(%)	13.0	19.1	6.0	58.2	1.6	0.9	1.1	0.0	100.0
令和２年度	件数	117,406	179,339	59,434	547,926	21,075	9,634	10,858	147	945,819
	構成比(%)	12.4	19.0	6.3	57.9	2.2	1.0	1.1	0.0	100.0
令和３年度	件数	137,133	245,398	82,851	733,076	29,081	13,301	14,605	237	1,255,682
	構成比(%)	10.9	19.5	6.6	58.4	2.3	1.1	1.2	0.0	100.0

(2)　緊急検査（土日祝日・時間外）件数

年　度	元年度	２年度	３年度
件　数	7,339	5,965	9,725

(3)　委託

年度	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	そ の 他	合　　計
令和元年度	7	77	8,472	3,163	190	20	178	12,107
令和２年度	17	36	6,175	2,802	123	0	123	9,276
令和３年度	29	259	8,706	4,169	232	0	211	13,606

(4)　血液製剤使用量

年度	濃厚赤血球		全　血		洗浄赤血球		新鮮凍結血漿		濃　厚　血　小　板				自己血	
	200ml 由　来	400ml 由　来	200ml	400ml	200ml 由　来	400ml 由　来	200ml 由　来	400ml 由　来	5単位	10単位	15単位	20単位	200ml	400ml
令和元年度	2	648	0	0	0	0	0	94	0	18	1	13	0	165
令和２年度	2	559	0	0	0	0	0	94	0	13	0	2	0	89
令和３年度	6	800	0	0	0	0	0	98	0	21	1	11	0	103

(5)　院内研修等

月　日	講　師	テ　ー　マ
R3.5.6	春成姿子	Dダイマーについて
R3.5.6	粒羅麻実	DVT（深部静脈血栓症）について
R3.6.3	堀井晴美	心電図検査について
R3.6.3	加藤弥生	12誘導心電図～実際の症例
R3.9.2	石上友寛	コロナPCRについて
R3.10.7	大金直樹	医学文献検索方法について
R3.11.4	能條潤	ICT/ASTから見た耐性菌
R4.1.6	齋藤千代美	採血について
R4.3.2	永山佳奈	亜型について

(6) 実習生受入状況

学　校　名	科　名	学年	期　間	日数	人数
湘央医学技術専門学校	臨床検査技術学科	３年生	R3.5.10～R3.8.27	77日	1名
麻布大学	臨床検査技術学科	３年生	R4.1.11～R4.3.4	37日	1名

(7) 月別臨床検査数

臨床検査件数　　令和3年度

大分類	中分類	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月
1 一般	一般検査	11,506	11,528	11,331	10,826	10,499	11,090	11,682	12,590
	A 尿一般検査	11,447	11,469	11,229	10,767	10,410	11,051	11,609	12,513
	B 糞便検査	12	5	20	25	11	9	22	23
	C 髄液検査	35	45	78	30	66	24	41	47
	Z その他	12	9	4	4	12	6	10	7
2 血液	血液学的検査	19,413	18,825	20,591	21,698	20,653	19,298	19,999	21,529
	A 血液一般形態検査	17,282	16,496	18,035	18,854	17,911	16,901	17,635	19,023
	B 凝固線溶関連検査	2,020	2,211	2,460	2,760	2,653	2,308	2,269	2,413
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	111	118	96	84	89	89	95	93
3 生化学	生化学的検査	57,848	55,424	60,727	62,378	58,518	56,186	58,676	63,260
	A 蛋白・膠質反応	8,166	7,746	8,570	8,697	8,143	7,903	8,334	8,884
	B 酵素及び関連物質	16,652	15,914	17,479	18,075	17,113	16,222	17,021	18,432
	C 低分子窒素化合物	7,876	7,522	8,180	8,477	7,895	7,545	7,928	8,631
	D 糖質及び関連物質	2,912	2,852	3,032	3,145	2,962	2,853	2,867	3,171
	E 有機酸	9	12	24	24	15	9	15	6
	F 脂質及び関連物質	3,110	3,062	3,182	3,087	2,894	2,955	3,040	3,389
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	H 電解質・血液ガス	13,097	12,506	13,747	14,248	13,016	12,695	13,294	14,084
	I 生体微量金属	314	287	363	313	282	320	284	341
	J 生体色素関連物質	5,680	5,475	6,110	6,270	6,133	5,642	5,848	6,290
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	L・M 薬物	31	45	39	41	65	40	44	29
	Z その他	1	3	1	1	0	2	1	3
4 内分泌	内分泌学的検査	1,185	1,131	1,195	1,267	1,181	1,155	1,071	1,175
	ホルモン（4Z以外）	751	724	782	819	786	799	681	759
	Z その他	434	407	413	448	395	356	390	416
5 免疫	免疫学的検査	6,141	5,622	6,472	6,208	5,883	5,869	6,139	6,667
	A 免疫グロブリン	242	209	298	257	360	250	142	178
	B 補体及び関連物質	42	38	62	42	28	58	32	30
	C 血しよう蛋白	2,520	2,377	2,735	2,807	2,643	2,555	2,633	2,874
	D 腫瘍関連抗原	624	599	740	626	662	684	626	685
	E 感染症（非ｳｲﾙｽ）関連検査	564	488	548	523	441	509	568	593
	F ウイルス感染症検査	825	752	826	789	796	766	807	879
	G 自己免疫関連検査	42	58	58	52	49	57	46	45
	H 免疫血液学的検査	1,282	1,101	1,205	1,112	904	990	1,285	1,383
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	0	0	0
	K ＨＬＡ	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	2,708	2,082	2,063	2,719	2,495	2,229	2,351	2,251
	A 塗抹・形態検査	225	159	140	212	148	174	216	188
	B 培養・同定検査	1,826	1,406	1,389	1,830	1,587	1,492	1,504	1,480
	B 核酸同定検査	311	263	263	293	494	256	268	241
	C 薬剤感受性検査（一般）	347	252	266	381	259	305	360	338
	C 薬剤感受性検査（抗酸菌）	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	4	8	8	8	8	8	16	8
7 病理	病理学的検査	1,078	1,043	869	996	726	1,272	1,219	1,563
	A 細胞診検査	110	113	127	138	105	98	187	176
	B 病理組織検査（生検組織）	468	445	342	442	274	467	554	732
	B 病理組織検査（試験切除）	0	0	0	0	0	0	0	0
	B 病理組織検査（手術切除）	479	388	384	416	335	670	470	595
	B 病理組織検査（その他）	55	169	167	71	141	91	141	168
	C 迅速凍結組織検査	21	30	16	0	12	37	8	60
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z 解剖（体数）	0	1	0	0	0	0	0	0
	Z 病理組織検査（剖検）	0	66	0	0	0	0	0	0
8 その他	その他検体検査	0	0	1	1	1	1	3	2
	A 負荷試験・機能検査	0	0	1	1	1	1	3	2
	B 遺伝子関連検査（染色体）	0	0	0	0	0	0	0	0
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
9 生理機能	生理機能検査	1,113	1,030	1,086	1,259	1,049	1,142	1,288	1,451
	A 循環器機能検査	667	606	610	751	602	649	743	871
	B 脳・神経機能検査	31	26	27	27	31	21	18	19
	C 呼吸機能検査	16	8	26	20	6	21	17	11
	D 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	F 超音波検査	393	381	415	450	402	436	494	538
	N 健診関連	6	9	8	11	8	15	16	12
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計		100,992	96,685	104,335	107,352	101,005	98,242	102,428	110,488

大分類	中分類	１２月	１月	２月	３月	院内件数	委託件数	合計
１ 一般	一般検査	12,588	11,838	10,190	11,436	137,104	29	137,133
	Ａ 尿一般検査	12,501	11,810	10,129	11,375	136,310		136,310
	Ｂ 糞便検査	13	10	11	6	167	3	170
	Ｃ 髄液検査	57	6	23	29	481		481
	Ｚ その他	17	12	27	26	146	26	172
２ 血液	血液学的検査	21,449	20,579	18,886	22,219	245,139	259	245,398
	Ａ 血液一般形態検査	18,803	18,175	16,555	19,417	215,087		215,087
	Ｂ 凝固線溶関連検査	2,543	2,321	2,260	2,677	28,895	258	29,153
	Ｃ 血液化学検査	0	0	0	0	0	1	1
	Ｚ その他	103	83	71	125	1,157		1,157
３ 生化学	生化学的検査	62,438	60,096	55,068	64,049	714,668	2,312	716,980
	Ａ 蛋白・膠質反応	8,817	8,350	7,524	8,836	99,970	36	100,006
	Ｂ 酵素及び関連物質	18,103	17,327	15,903	18,655	206,896	541	207,437
	Ｃ 低分子窒素化合物	8,480	8,274	7,410	8,707	96,925	12	96,937
	Ｄ 糖質及び関連物質	3,137	3,047	2,789	3,231	35,998	128	36,126
	Ｅ 有機酸	12	3	22	12	163	2	165
	Ｆ 脂質及び関連物質	3,278	3,018	2,847	2,978	36,840	108	36,948
	Ｇ ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	1,202	1,202
	Ｈ 電解質・血液ガス	14,069	13,800	12,736	14,706	161,998		161,998
	Ｉ 生体微量金属	352	304	261	288	3,709	30	3,739
	Ｊ 生体色素関連物質	6,159	5,952	5,543	6,607	71,709		71,709
	Ｋ 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0		0
	Ｌ・Ｍ 薬物	29	18	31	28	440	227	667
	Ｚ その他	2	3	2	1	20	26	46
４ 内分泌	内分泌学的検査	1,209	1,229	1,128	1,313	14,239	1,857	16,096
	ホルモン（4Z以外）	756	774	721	855	9,207	1,638	10,845
	Ｚ その他	453	455	407	458	5,032	219	5,251
５ 免疫	免疫学的検査	6,738	6,365	5,355	6,686	74,145	8,706	82,851
	Ａ 免疫グロブリン	199	223	286	268	2,912	468	3,380
	Ｂ 補体及び関連物質	44	36	42	46	500	142	642
	Ｃ 血しよう蛋白	2,889	2,765	2,516	3,051	32,365	778	33,143
	Ｄ 腫瘍関連抗原	723	634	539	702	7,844	1,632	9,476
	Ｅ 感染症（非ｳｲﾙｽ）関連検査	622	539	424	580	6,399	820	7,219
	Ｆ ウイルス感染症検査	885	841	647	883	9,696	1,609	11,305
	Ｇ 自己免疫関連検査	47	46	39	74	613	2,994	3,607
	Ｈ 免疫血液学的検査	1,329	1,281	862	1,082	13,816		13,816
	Ｉ 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	114	114
	Ｊ サイトカイン	0	0	0	0	0	147	147
	Ｋ ＨＬＡ	0	0	0	0	0	2	2
	Ｚ その他	0	0	0	0	0		0
６ 微生物	微生物学的検査	1,926	2,463	2,641	2,921	28,849	232	29,081
	Ａ 塗抹・形態検査	172	177	204	246	2,261		2,261
	Ｂ 培養・同定検査	1,301	1,549	1,637	1,863	18,864		18,864
	Ｂ 核酸同定検査	197	482	510	474	4,052	108	4,160
	Ｃ 薬剤感受性検査（一般）	255	262	293	344	3,662		3,662
	Ｃ 薬剤感受性検査（抗酸菌）	0	0	0	0	0	32	32
	Ｚ その他	6	6	6	6	92	92	184
７ 病理	病理学的検査	1,048	1,370	923	1,194	13,301	0	13,301
	Ａ 細胞診検査	147	193	187	248	1,829		1,829
	Ｂ 病理組織検査（生検組織）	576	522	260	468	5,550		5,550
	Ｂ 病理組織検査（試験切除）	0	0	0	0	0		0
	Ｂ 病理組織検査（手術切除）	325	615	468	467	5,612		5,612
	Ｂ 病理組織検査（その他）	96	158	135	126	1,518		1,518
	Ｃ 迅速凍結組織検査	0	40	8	11	243		243
	Ｄ 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0		0
	Ｚ 解剖（体数）	0	0	0	0	1		1
	Ｚ 病理組織検査（剖検）	0	0	0	0	66		66
８ その他	その他検体検査	5	7	1	4	26	211	237
	Ａ 負荷試験・機能検査	5	7	1	4	26		26
	Ｂ 遺伝子関連検査（染色体）	0	0	0	0	0	14	14
	Ｃ 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	141	141
	Ｚ その他	0	0	0	0	0	56	56
９ 生理機能	生理機能検査	1,350	1,332	1,175	1,330	14,605	0	14,605
	Ａ 循環器機能検査	804	745	696	738	8,482		8,482
	Ｂ 脳・神経機能検査	20	23	18	34	295		295
	Ｃ 呼吸機能検査	13	26	14	19	197		197
	Ｄ 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0		0
	Ｅ 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0		0
	Ｆ 超音波検査	501	498	396	503	5,407		5,407
	Ｎ 健診関連	12	40	51	36	224		224
	Ｚ その他	0	0	0	0	0		0
合 計		108,751	105,279	95,367	111,152	1,242,076	13,606	1,255,682

7 薬剤科業務

（1） 処方箋発行状況

区分 年度	外来				入院処方箋	入院及び外来処方箋枚数	入院及び外来注射箋枚数
	院内処方箋	院外処方箋	処方箋枚数	院外処方箋発行率			
令和元年度	5,145	57,107	62,252	91.74%	41,877	104,129	168,803
令和２年度	3,401	32,668	36,069	90.57%	25,443	61,512	107,826
令和３年度	4,549	39,103	43,652	89.58%	35,687	79,339	171,559

（2） 薬効別使用状況

薬効名（大）	令和元年度		令和２年度		令和３年度	
	金額（円）	構成比（%）	金額（円）	構成比（%）	金額（円）	構成比（%）
中枢神経系用薬	21,265,396	4.6%	9,886,548	3.2%	14,246,219	2.9%
循環器官用薬	9,980,663	2.2%	4,256,510	1.4%	7,854,272	1.6%
呼吸器官用薬	5,928,820	1.3%	2,777,079	0.9%	4,204,614	0.9%
消化器官用薬	32,475,240	7.1%	22,596,977	7.4%	29,889,221	6.1%
ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む	56,698,287	12.4%	33,239,149	10.9%	43,030,363	8.7%
ビタミン剤	553,585	0.1%	512,650	0.2%	609,746	0.1%
滋養強壮薬	9,758,151	2.1%	4,591,372	1.5%	8,451,363	1.7%
血液・体液用薬	28,921,633	6.3%	19,438,015	6.4%	28,274,436	5.7%
その他の代謝性医薬品	28,716,403	6.3%	27,768,108	9.1%	51,542,915	10.5%
腫瘍用薬	137,205,017	30.0%	95,750,984	31.4%	170,810,775	34.7%
アレルギー用薬	394,536	0.1%	298,702	0.1%	329,138	0.1%
抗生物質及び化学療法剤	58,805,044	12.9%	37,500,172	12.3%	72,803,432	14.8%
生物学的製剤	24,401,085	5.3%	19,140,546	6.3%	24,548,699	5.0%
診断用薬（体外診断用薬品を除く	13,059,210	2.9%	8,461,033	2.8%	9,536,254	1.9%
その他	29,266,037	6.4%	18,382,983	6.0%	25,958,710	5.3%
合　計	457,429,107	100.0%	304,600,828	100.0%	492,090,157	100.0%

（3） 製剤数

年度	区分	内用散剤（g）	外用液剤（mL）	軟膏剤（g）	注射剤（mL）	坐剤（個）	外用散剤（g）	内用液剤（mL）
令和元年度	非滅菌製剤	0	38,110	22,009	0	0	0	0
	無菌製剤	0	7,100	0	481,524	0	0	0
令和２年度	非滅菌製剤	0	290,770	10,368	0	0	0	0
	無菌製剤	0	3,640	0	371,112	0	0	0
令和３年度	非滅菌製剤	0	23,714	17,164	0	0	0	0
	無菌製剤	0	3,610	0	560,254	0	0	0

（4） 麻薬使用量（麻薬年間届の数量）

【内用薬】

年度	ＭＳコンチン	オプソ内服液	オプソ内服液	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ
	10mg（錠）	5mg（包）	10mg（包）	10mg（錠）	原末（ｇ）	10倍散（ｇ）
令和元年度	200	580	54	7	0	0
令和２年度	0	260	0	0	0	0
令和３年度	18	111	0	0	0	0

年度	オキシコドン徐放ｶﾌﾟｾﾙ	オキシコドン徐放ｶﾌﾟｾﾙ	オキシコドン徐放ｶﾌﾟｾﾙ	オキシコドン徐放ｶﾌﾟｾﾙ	オキノーム散	オキノーム散	オキノーム散
	5mg（ｶﾌﾟｾﾙ）	10mg（ｶﾌﾟｾﾙ）	20mg（ｶﾌﾟｾﾙ）	40mg（ｶﾌﾟｾﾙ）	2.5mg（包）	5mg（包）	10mg（包）
令和元年度	1,236	472	287	283	1,284	609	828
令和２年度	1,013	600	334	192	799	303	841
令和３年度	900	856	186	0	748	620	102

年度	ナルサス	ナルサス	ナルサス	ナルラピド	ナルラピド	アブストラル舌下錠	アブストラル舌下錠
	2mg（錠）	6mg（錠）	12mg（錠）	1mg（錠）	2mg（錠）	100μｇ（錠）	200μｇ（錠）
令和元年度	98	66	20	114	40	621	228
令和２年度	97	110		300		41	30
令和３年度	250	67		190		100	0

【外用薬】

年度	アンペック坐剤	アンペック坐剤	フェントステープ	フェントステープ	フェントステープ	フェントステープ	フェントステープ	フェントステープ
	10mg（個）	20mg(個)	0.5mg(枚)	1mg(枚)	2mg(枚)	4mg(枚)	6mg(枚)	8mg(枚)
令和元年度	318	66	63	968	440	353	370	89
令和２年度	103	56	71	278	132	52	385	14
令和３年度	175	0	191	278	187	39	376	28

【注射薬】

年度	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	オキファスト	オキファスト	ナルベイン
	10mg（A）	50mg（A）	200mg（A）	10mg(A)	50mg(A)	2mg(A)
令和元年度	816	133		250	178	533
令和２年度	404	13		23	5	116
令和３年度	173	73	8	43	5	56

年度	ペチジン	フェンタニル	アルチバ	レミフェンタニル	ケタラール静注用
	35mg(A)	0.1mg(A)	2mg(V)	2mg(V)	200mg(V)
令和元年度	1,637	5,729	1,599		2
令和２年度	1,087	4,200	1,141		1
令和３年度	1,286	5,222	764	648	1

（5） 注射薬

区分 / 年度	室温保存品				冷所保存品			合計（本数）
	100mL未満	100mL～500mL未満	500mL以上	計（本数）	100mL未満	100mL以上	計（本数）	
令和元年度	238,464	43,725	65,633	347,822	8,069	6	8,075	355,897
令和２年度	135,648	23,841	34,226	193,715	5,539	0	5,539	199,254
令和３年度	213,253	28,697	55,020	296,970	10,089	4	10,093	307,063

（6） 採用品目数

年度	内用	外用	注射	計
令和元年度	586	216	496	1,298
令和２年度	581	215	500	1,296
令和３年度	579	212	505	1,296

（7） 後発品移行状況（後発品採用品目数）

年度	内用	外用	注射	計	総採用数	後発品採用率
令和元年度	176	58	116	350	1,298	26.96%
令和２年度	200	62	117	379	1,296	29.24%
令和３年度	197	58	121	376	1,296	29.01%

（8） 医薬品情報（DI）業務

（単位：件）

年度	問い合わせ件数	錠剤鑑別数
令和元年度	1,846	2,083
令和２年度	1,109	1,417
令和３年度	1,310	1,587

（9） 薬剤管理指導業務

令和３年度	指導患者数（人）	全指導数（件）	薬剤管理指導料（件）	退院時薬剤情報管理指導料（件）	麻薬加算（件）
４月	300	533	361	148	9
５月	276	507	340	132	10
６月	334	658	392	143	11
７月	402	737	393	164	12
８月	326	614	329	131	3
９月	281	565	317	125	1
10月	355	677	403	166	4
11月	376	673	413	172	4
12月	381	629	369	191	7
１月	330	629	353	126	6
２月	273	558	294	125	5
３月	301	574	332	166	3
累　計	3,935	7,354	4,296	1,789	75

（10） 薬剤管理指導･関連業務収益

区分	令和元年度	令和２年度	令和３年度
薬剤管理指導業務算定件数	5,258	3,836	4,296
〃　　収益（円）	17,732,550	12,943,850	14,455,900
退院指導（加算)件数	2,283	1,621	1,789
〃　　収益（円）	2,054,700	1,458,900	1,610,100
麻薬指導（加算）件数	90	58	75
〃　　収益（円）	45,000	29,000	37,500
合計収益（円）	19,832,250	14,431,750	16,103,500

病棟薬剤業務実施加算件数	11,131	6,872	9,165

（11） 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)

（単位：件）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	261	288	242	289	151	154	194	202	179	201	229	226	2,616
令和２年度	167	25	34	100	122	167	172	153	188	208	176	187	1,699
令和３年度	246	249	234	215	212	253	244	253	254	274	215	258	2,907

（12） 実習生受入状況

年度	Ⅱ期（５月～８月）		Ⅲ期（８月～１１月）		Ⅳ期（11月～２月）	
令和元年度	１名	昭和薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学
令和２年度			各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学
令和３年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	１名	昭和薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学

8 地域医療センター業務

地域医療センターは、従来からの地域医療連携室に加え、総合診療部・救命救急部・入退院支援センターを併設し運営をしています。

【地域医療連携室】

1）地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況

［医療連携業務 ］

（1）紹介患者データベース作成と管理

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
紹介受数	5,701	4,713	5,782
紹介出数	7,278	8,438	6,302
平均返信率	90.30%	92.90%	77.20%
平均紹介率	74.00%	55.40%	61.90%

（2）紹介予約診療（ＦＡＸによる紹介予約件数）

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
診療予約件数	524件	472件	555件
内視鏡予約件数	41件	55件	57件
エコー予約件数	17件	24件	26件

（3）高度医療機器共同利用の件数

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
CT	191件	195件	187件
MRI	112件	65件	93件
RI	0件	0件	0件
骨密度	7件	0件	4件
計	310件	260件	284件

（4）近隣地域の医療機関・施設への訪問

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
訪問件数	75件	35件	35件

（5）脳卒中地域連携パス

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
地域連携件数	21件	8件	2件

（6）大腿骨近位部骨折地域連携パス

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
地域連携件数	66件	50件	74件

（7）胸腰椎圧迫骨折地域連携パス

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
地域連携件数	―	13件	19件

※令和２年１月より開始

（8）歯科医師会との連携（周術期口腔機能管理件数）

	令和元年度		令和２年度		令和３年度	
	術前	術後	術前	術後	術前	術後
管理Ⅰ（がん等にかかわる手術を実施する外来患者）	96	1	134	0	374	0
管理Ⅱ（がん等にかかわる手術を実施する入院患者）	144	132	209	193	326	65
管理Ⅲ（放射線治療や化学療法を実施する患者）	0		6		13	

（9）⑨地域薬剤連携・地域栄養相談・地域リハビリ相談

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
地域薬剤連携　　薬剤連携会議	4	4	1
地域栄養相談件数	入院1・外来0 栄養サマリー1	入院0・外来0 栄養サマリー0	入院0・外来0 栄養サマリー0
地域糖尿病栄養相談件数	2	1	0
地域リハビリ相談件数	0	0	0

［看護保健部門・医療福祉部門の業務］

受診援助、退院後の療養の早期準備、地域との継続的・協働的な療養相談、在宅療養での救急対応、医療・福祉サービスの相談などの実践

医療福祉相談依頼件数	令和元年度	令和２年度	令和３年度
入院	2,671件 延べ業務数14,052	1,579件 延べ業務数12,717	2,121件 延べ業務数19,125
外来 ※平成30年度より外来表記	延べ401人 延べ業務数653	延べ420人 延べ業務数671	延べ540人 延べ業務数1,256

［地域連への広報活動］

・病院情報誌「かけはし」年3回発行（67号，68号，69号）発行部数　：各2000部
　地域行政機関・医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなどへ配布
　ホームページへ「かけはし」の掲載および正面玄関など院内各所へ設置
・研修会・研究会等の案内作成と発送
・地域の病院・医院・施設等への訪問　：35箇所
・足柄歯科医師会との連携

［研修会・研究会を通じての地域との交流］

医療・介護地域連絡会　：5回
＊足柄上地区在宅医療・介護支援センターと共催で実施
地域薬剤師会地域医療連携会議への出席　1回

［看護保健部門　医療福祉部門の主な地域関連］

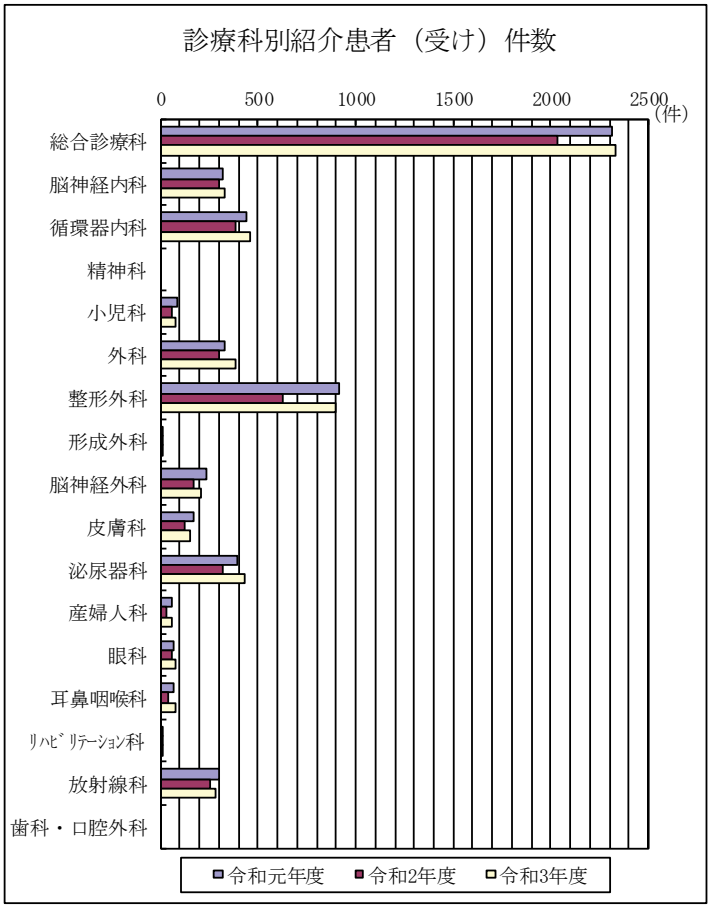
院外連携会議　：20回

［その他］

医療通訳派遣システム事業　：0件

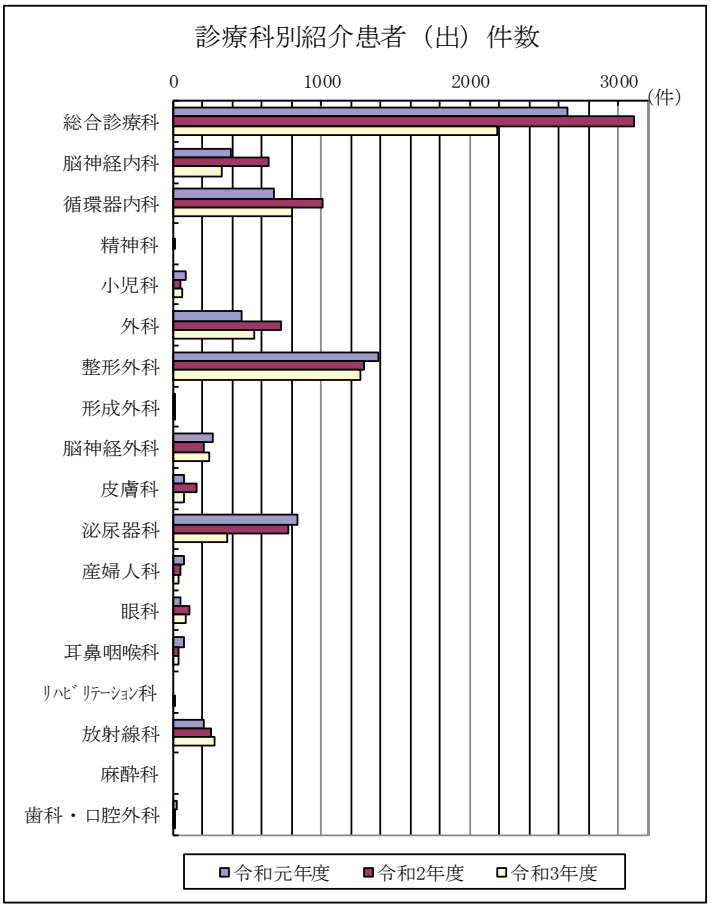
２）診療科別紹介患者（受け）件数

診療科	令和元年度	令和２年度	令和３年度
総合診療科	2,310	2,031	2,333
脳神経内科	322	301	331
循環器内科	444	385	458
精神科	0	0	0
小児科	85	57	76
外科	328	304	386
整形外科	916	626	898
形成外科	7	4	8
脳神経外科	233	167	207
皮膚科	170	122	147
泌尿器科	394	322	434
産婦人科	61	30	58
眼科	63	60	78
耳鼻咽喉科	67	44	78
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	3	3	9
放射線科	298	257	281
歯科・口腔外科	0	0	0
合計	5,701	4,713	5,782



３）診療科別紹介患者（出）件数

診療科	令和元年度	令和２年度	令和３年度
総合診療科	2,656	3,109	2,180
脳神経内科	389	649	326
循環器内科	685	1,004	801
精神科	0	7	0
小児科	82	55	61
外科	460	723	546
整形外科	1,390	1,283	1,259
形成外科	4	5	8
脳神経外科	273	206	240
皮膚科	78	156	69
泌尿器科	836	780	367
産婦人科	68	53	33
眼科	53	105	85
耳鼻咽喉科	77	34	42
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	0	0	2
放射線科	204	256	279
麻酔科	0	0	0
歯科・口腔外科	23	13	4
合計	7,278	8,438	6,302

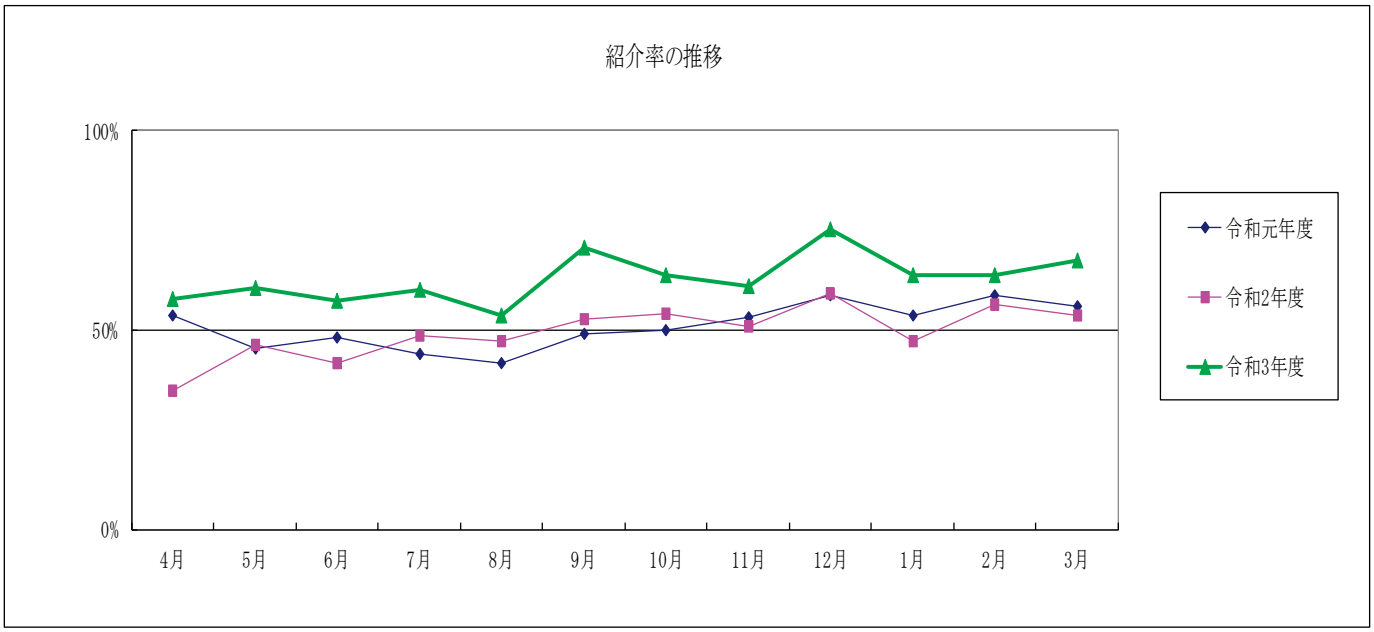


４）診療科別紹介患者報告率

診療科	令和元年度	令和２年度	令和３年度
総合診療科	95%	92%	96%
脳神経内科	100%	100%	100%
循環器内科	99%	94%	97%
精神科	0%	0%	0%
小児科	100%	100%	100%
外科	100%	92%	96%
整形外科	99%	97%	99%
形成外科	100%	100%	100%
脳神経外科	92%	97%	99%
皮膚科	100%	100%	100%
泌尿器科	97%	95%	97%
産婦人科	100%	90%	90%
眼科	98%	87%	97%
耳鼻咽喉科	100%	98%	99%
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	100%	100%	100%
放射線科	100%	100%	100%
麻酔科	0%	0%	0%
歯科・口腔外科	0%	0%	0%
合計	93%	91%	92%

5）紹介率の推移

紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和元年度	53.8%	45.3%	48.2%	43.9%	41.7%	48.9%	49.8%	53.1%	58.9%	53.6%	58.6%	56.1%	50.3%
令和２年度	34.7%	46.2%	41.8%	48.7%	47.1%	52.9%	54.0%	50.9%	59.3%	47.1%	56.4%	53.5%	55.4%
令和３年度	57.6%	60.6%	57.2%	60.2%	53.5%	70.5%	64.0%	61.0%	75.3%	63.9%	63.6%	67.5%	61.9%



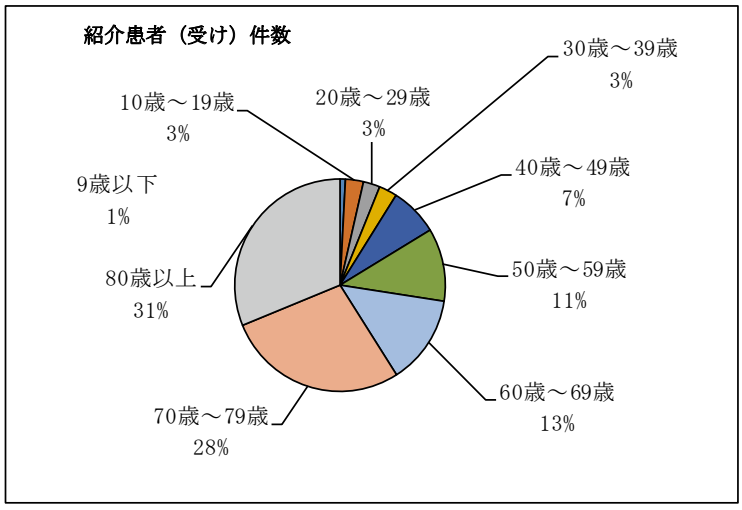
6）逆紹介率の推移

逆紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和元年度	59.6%	50.2%	66.8%	48.6%	56.4%	68.4%	76.9%	80.7%	84.2%	87.1%	93.3%	125.0%	71.8%
令和２年度	1961.0%	2202.6%	116.4%	42.9%	61.3%	58.0%	52.9%	60.2%	72.6%	66.6%	64.9%	70.6%	111.9%
令和３年度	66.8%	75.5%	63.1%	77.7%	73.5%	71.4%	65.2%	66.8%	89.5%	87.5%	114.7%	90.9%	77.2%

＊令和２年度は新型コロナウイルス患者受け入れに伴い増加となっている

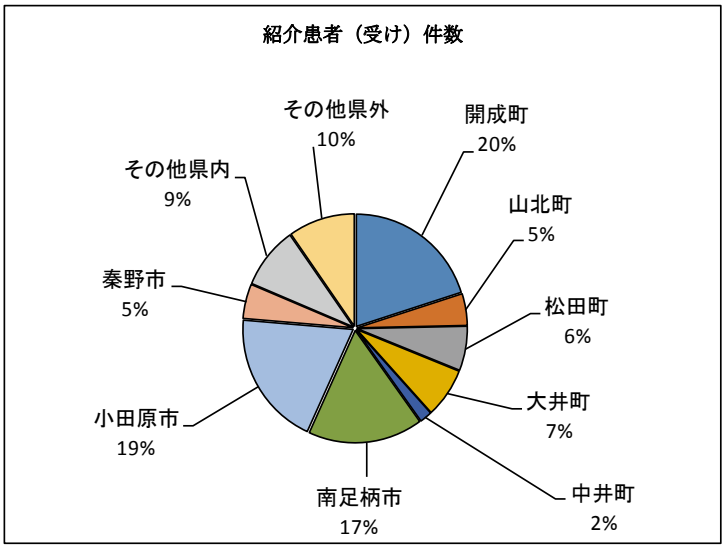
７）紹介患者（受け）年齢別件数

年齢	令和元年度	令和２年度	令和３年度
9歳以下	90	43	47
10歳～19歳	159	99	160
20歳～29歳	150	104	149
30歳～39歳	171	145	160
40歳～49歳	352	316	428
50歳～59歳	549	505	641
60歳～69歳	802	672	785
70歳～79歳	1,610	1,378	1,610
80歳以上	1,818	1,451	1,802
計	5,701	4,713	5,782



８）紹介患者（受け）地域別件数

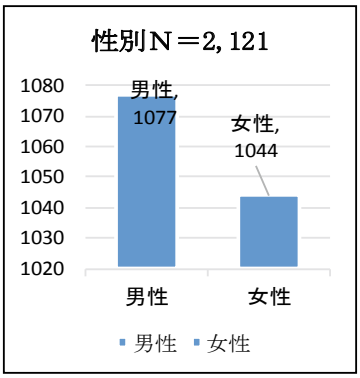
市町村	令和元年度	令和２年度	令和３年度
開成町	1, 043	968	1, 161
山北町	294	209	264
松田町	292	264	370
大井町	389	306	416
中井町	70	38	104
南足柄市	1, 120	847	971
小田原市	1, 250	943	1, 127
秦野市	436	356	288
その他県内	597	401	518
その他県外	210	381	563
計	5, 701	4, 713	5, 782

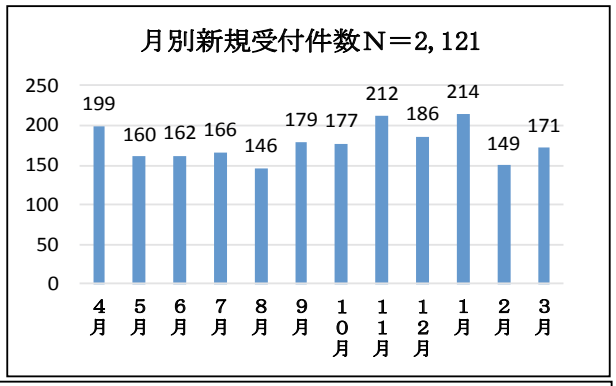


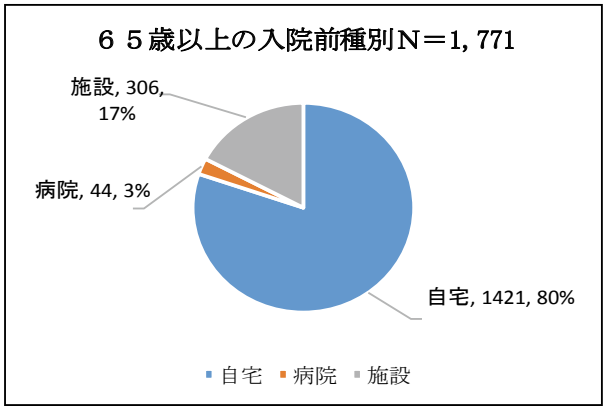
９）相談依頼受付状況

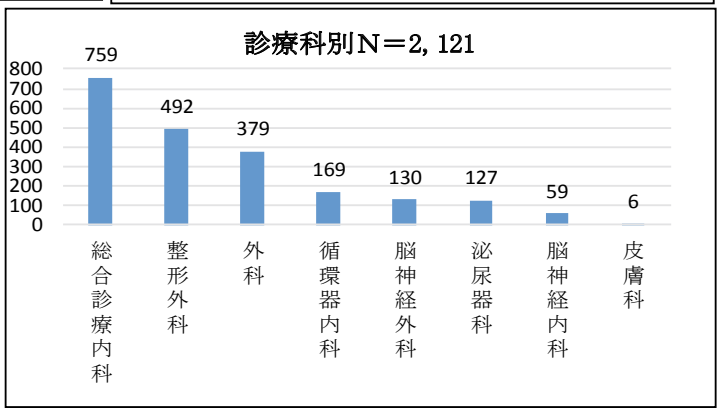
年齢群別

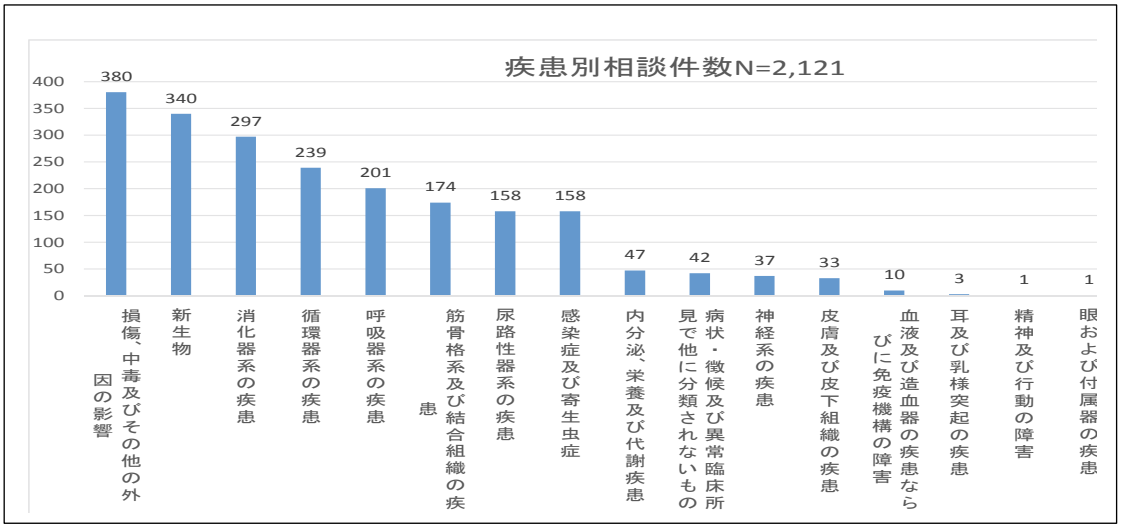
8歳～29歳	27
30歳～39歳	18
40歳～64歳	305
65歳～74歳	402
75歳～84歳	659
85歳～94歳	625
95歳以上	85
合計	2, 121

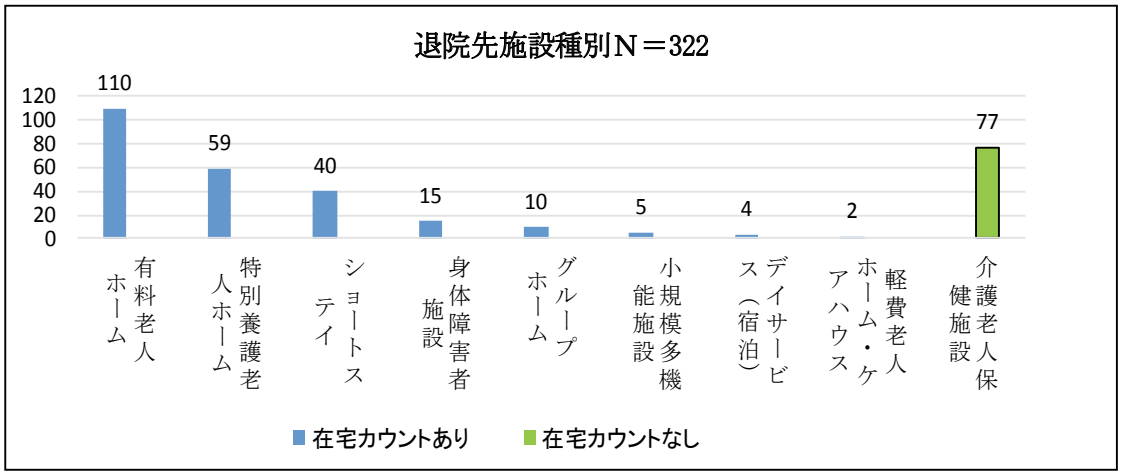












10）神奈川県在宅難病患者受入病床確保事業・受入状況

受入疾患

大脳皮質基底核変性症	1名
多巣性運動ニューロパチー	1名

入院日数　25日
延べ人数　3人
実人数　2人
19,000円（1日当たり）× 25日＝ 475,000円
診療報酬　1,294,680円
合計　1,769,680円

11) 患者さん相談室活動状況

1　令和３年度相談等件数

～相談５割、苦情２割～

令和３年度の相談等総数は 74 件であった。

右の表１は、患者さん相談室に寄せられた相談等を分類したものである。着色部 A～F に大別し、A～C 下部の白色部はそれぞれの苦情・要望の内訳（数字は通し番号）を示している。また、図１は表１の着色部 A～F を円グラフにしたものである。

図１より、「D　相談」が 37 件（50%）で最も多く、苦情・要望（「A　職員個人に対する苦情・意見」、「B　特定の部署、職種に関する苦情・意見」、「C　病院への要望」の合計）は 32 件（43%）であった。

さらに、図２は表１の「A　職員個人に対する苦情・意見」及び「B　特定の部署、職種に関する苦情・意見」の内訳１～８を項目ごとに合計し（例：A１＋B１、件数の多いものから順に並び替えている。

図２から分かるように、上位３項目は「接遇（態度、言葉遣い、表情など）」10 件（50%）、「説明の不足、または説明内容」７件（35%）、「コミュニケーション、人間関係」２件（10%）であり、これらの合計は９割を超える。一方で、「治療・看護の内容」や「技術・手技的な問題」が要因となった苦情は０件であった。

これらのことから、患者側は接遇や説明など基本的な事項を重要視していると思われる。患者さん相談室では、患者さんと職員の話をそれぞれ傾聴することで論点を整理し、問題解決に努めた。今後も患者さんと医療者の話をよく聞き、当事者同士の相互理解の促進に向けて支援していきたい。

表１　令和３年度　相談等件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情・意見	14
1 接遇（態度、言葉遣い、表情など）	9
2 説明の不足、または説明内容	4
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	6
1 接遇（態度、言葉遣い、表情など）	1
2 説明の不足、または説明内容	3
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 チームの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	1
C 病院への要望	12
1 病院の方針、姿勢、対応	1
2 施設・設備などハード面	2
3 診療などのシステム、体制（ソフト面）	2
4 療養環境としての快適性	5
5 その他	2
D 相談	37
E 感謝	0
F その他	5
合計	74

図１　令和３年度　相談等件数内訳

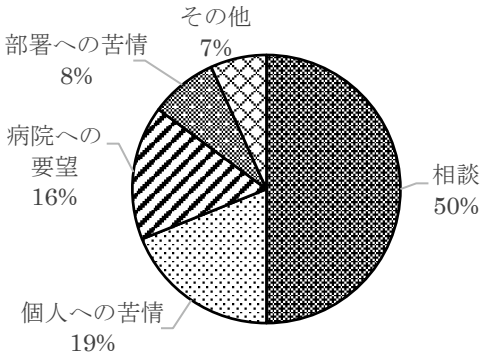


図２　令和３年度　苦情内容内訳

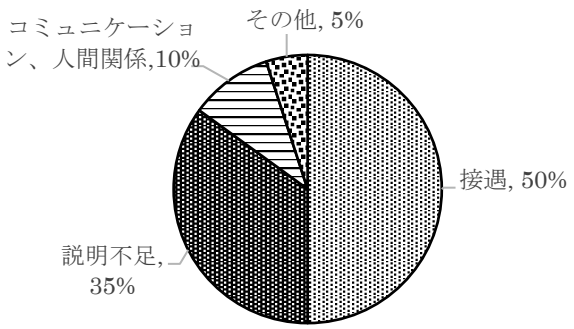


図３は平成 25 年度からの経年変化を表したものである。折れ線グラフは相談等総数、棒グラフは相談、苦情、感謝の割合を示している。令和３年度の相談等総数は過去９年間で最も少なかった。

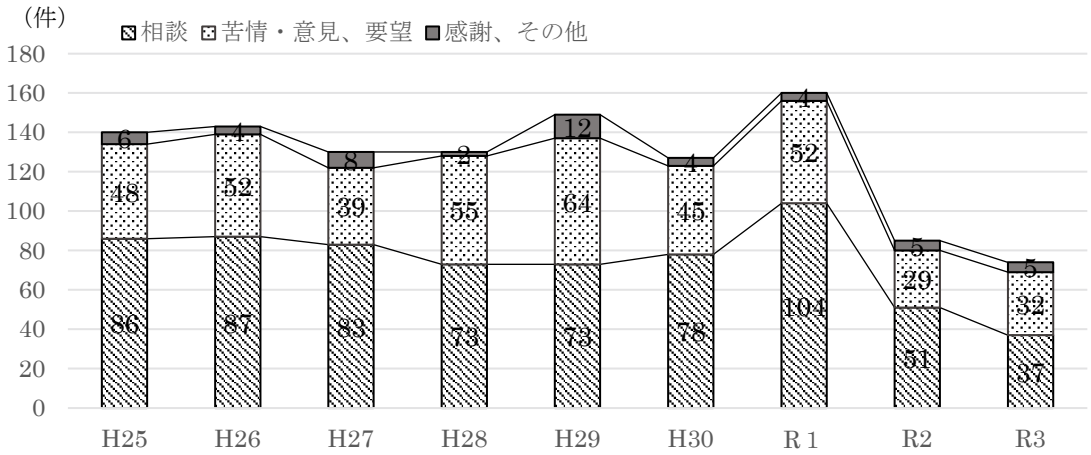


図３　相談等件数内訳の経年変化

2　令和３年度投書件数

～要望４割、感謝３割～

令和３年度はご意見箱（院内９箇所設置）に 33 件の投書が寄せられた（表２）。投書も相談等と同様、近年減少している。内訳（図４）は、「C　病院への要望」が 14 件（43%）、「F　感謝」が９件(27%)、「B　部署への苦情」が５件(15%)、「A　個人への苦情」が４件(12%)、「D　相談」が１件(３%)であった。

感謝と苦情の割合は、当院の提供する医療や環境にご満足いただけているかを示す指標の一つである。患者さんやご家族にご満足いただける病院を目指し、より良い医療、環境づくりに努めていきたい。

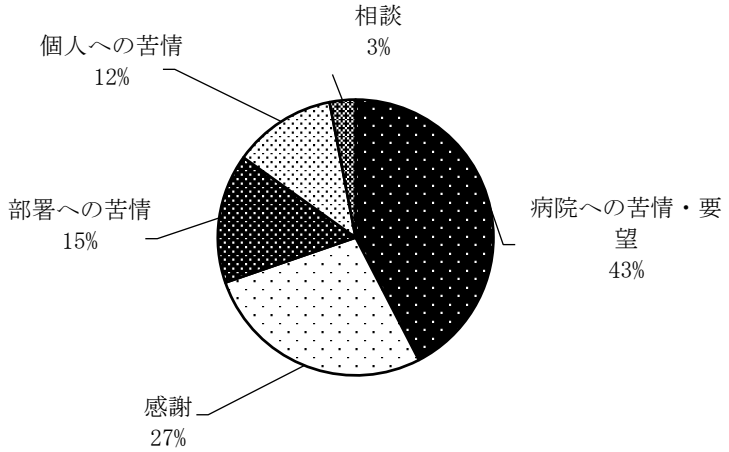


図４　令和３年度　投書件数内訳

表２　令和３年度　投書件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情･意見	4
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	3
2 説明の不足、または説明内容	1
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療･看護の内容	0
6 技術･手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
B 特定の部署･職種に関する苦情･意見	5
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	0
2 説明の不足、または説明内容	1
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 チームの連携	0
5 治療･看護の内容	0
6 技術･手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	3
C 病院への苦情･要望	14
1 病院の方針、姿勢、対応	0
2 施設･設備などハード面	4
3 診療などのシステム、体制(ソフト面)	2
4 療養環境としての快適性	7
5 その他	1
D 相談	1
E 感謝	9
F その他	0
合計	33

【入退院支援センター】

当センターは、入院前から退院後の療養生活を視野に入れ、患者・家族より情報を収集し、退院に向け起こりうる問題を早期に発見し、その情報を病棟看護師および専門職種と共有を図り、患者・家族の望む生活に向けて、入院中早期から退院支援・退院調整を開始することを目的としている。また、入院時予定される検査・手術が行わるように入院前から支援することや入院に関する業務の効率化を図っている。

1. 対応実績

1）予約入院

（1）実施内容

入院時、持参書類の記載がされているか確認をする。記載漏れがある場合はその場で追記載を促し、書類を完成させ、病棟へ案内する。看護師は、持参した緊急連絡先および入院時問診票からアセスメントシートに入力をする。

（2）実施者　　クラークおよび看護師

令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	110	140	152	133	120	133	136	125	125	123	129	136	1,562

令和２年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	37	0	12	71	104	120	136	147	126	98	65	135	1,051

令和３年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	106	108	109	121	90	82	136	141	101	135	71	97	1,297

2）緊急入院

（1）実施内容

入院が決定した緊急入院の方を対象に、入院前の生活状況や病歴の聴取、今後の療養生活に関する考え等を病棟や関連部署と共有し、早期退院につなげる。

（2）実施者　　看護師

令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数 16:30 以降	118	116	128	131	159	118 (4)	159 (12)	158 (14)	126 (9)	122 (8)	117 (8)	114 (7)	1,566 (62)
実施率(%)	86.1	80.6	91.4	94.5	97.0	96.7	98.8	100	97.7	99.2	99.2	97.4	
平均件数/日	5.6	5.8	6.4	7.0	7.5	6.7	7.4	8.1	6.3	6.4	6.5	5.4	

令和２年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数（件） 16:30 以降 COVID 対応	8	3	46	138 (3)	129 (3) (8)	125 (10) (3)	128 (3) (5)	138 (5) (6)	133 (3) (19)	154 (10) (27)	115 (3) (7)	140 (8) (5)	1,257 (45) (83)
実施率(%)	88.9	100	93.9	79.5	100	95.3	94.6	96.1	98.3	98.4	96.0	97.1	
平均件数/日	1	1	5.25	6.4	5.9	6.1	5.5	7	5.7	6.6	6.0	5.9	

令和３年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数（件） 16:30 以降 COVID 対応	149 (9) (15)	105 (6) (15)	143 (6) (18)	154 (7) (24)	122 (5) (38)	101 (4) (7)	118 (0) (2)	122 (0) (0)	132 (2) (0)	111 (0) (13)	101 (2) (27)	134 (2) (22)	1,492 (43) (181)
実施率(%)	92.0	93.8	96.0	96.9	100	98.1	99.2	91.0	94.3	95.7	93.5	95.0	
平均件数/日	6.9	5.8	6.5	7.7	5.8	5.0	5.6	4.0	6.6	6.0	5.6	6.0	

３）入院時支援面接

（１）実施内容

平成 30 年度より開始し、現在外科系 4 科対応している。

外来通院中に、入院（手術または検査）が決定した患者に対し、予定された期間で退院できるように治療内容の説明や入院生活に関するオリエンテーション、入院前生活状況の把握、退院困難要因のスクリーニング、栄養状態の把握、内服薬の確認など多職種で連携し実施している。

（２）実施者　　クラーク・看護師・栄養士・薬剤師

令和元年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	68	90	72	67	69	65	71	75	72	69	70	59	847
泌尿器科	11	14	14	12	14	9	11	15	10	24	16	12	162
整形外科	32	41	26	31	23	21	26	25	27	23	22	23	320
脳神経外科	11	16	10	7	9	8	14	7	9	7	12	7	117
外科	14	19	22	17	23	27	20	28	26	15	20	17	248
平均件数／日	3.2	4.5	3.6	3.2	3.1	3.5	3.4	3.6	3.8	3.6	3.8	2.8	

令和２年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	2	0	10	42	52	57	64	71	49	51	31	65	494
泌尿器科	0	0	1	5	7	11	12	14	5	6	3	2	66
整形外科	0	0	5	10	22	22	25	30	24	23	8	27	196
脳神経外科	1	0	1	11	5	5	13	9	4	4	4	9	67
外科	1	0	3	16	18	18	11	18	16	18	16	27	165
平均件数／日	0.1	0	1.1	1.8	2.8	3.1	2.4	4	3.4	3.3	1.7	2.8	

令和３年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	59	60	46	55	51	48	68	79	58	78	34	44	680
泌尿器科	9	21	8	13	11	6	17	21	15	18	4	5	148
整形外科	22	22	19	14	20	11	21	24	17	33	14	15	232
脳神経外科	9	5	8	7	3	8	5	6	4	5	5	7	72
外科	19	12	11	21	17	23	25	28	22	22	11	16	227
平均件数／日	2.8	3.3	2.0	2.7	2.4	2.4	3.2	3.9	2.9	4.1	1.9	2.0	

４）入院時支援加算件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
令和元年度	45	44	59	49	41	59	56	34	63	39	57	48	594
令和２年度	27	3	1	15	42	48	43	50	44	35	27	37	372
令和３年度	36	43	47	40	42	31	43	50	53	49	36	31	501

５）周術期口腔機能管理算定件数

（１）実施内容

外来で手術が予定されたときに、医師が口腔外科の入院前受診を予約する。しかし、外科患者の受診率が伸びなかったため、令和元年 11 月より外科の手術前の患者に対して、医師の口腔外科の受診説明のあと、入退院支援センター看護師が予約をとることにした。

周術期等口腔機能管理計画策定

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
令和元年度	12	14	16	21	11	14	7	15	30	31	28	26	225
令和２年度	3	0	4	29	38	26	41	29	38	26	24	38	296
令和３年度	37	55	39	47	44	33	56	73	44	61	30	29	548

周術期等口腔機能管理（Ⅰ）術前

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	5	7	6	9	3	2	2	9	13	14	12	14	96
令和２年度	0	0	2	11	17	16	14	18	17	16	8	15	134
令和３年度	25	43	21	28	33	19	41	50	32	46	16	19	373

周術期等口腔機能管理（Ⅰ）術後

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
令和２年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和３年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

周術期口腔機能管理（Ⅱ）術前

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	7	8	12	16	6	15	6	7	18	18	16	15	144
令和２年度	6	0	1	21	24	18	29	20	29	19	16	28	211
令和３年度	18	26	30	36	22	20	35	44	30	33	20	12	326

周術期口腔機能管理（Ⅱ）術後

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	1	8	11	17	9	8	6	9	15	15	12	21	132
令和２年度	1	1	1	17	27	24	24	18	20	14	18	28	193
令和３年度	11	9	18	14	6	3	0	0	1	2	0	1	65

周術期口腔機能管理後手術加算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	0	0	0	0	0	0	0	3	10	7	5	7	32
令和２年度	1	0	0	4	9	6	7	9	12	11	10	20	89
令和３年度	8	9	9	11	8	12	14	12	7	17	10	8	125

周術期口腔機能管理（Ⅲ）術後　　＊令和２年度より算定開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和２年度	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	6
令和３年度	1	1	3	1	2	1	1	1	1	0	0	1	13

【在宅療養支援部門】

在宅療養後方支援契約状況

1.　契約数

令和元年度	20名
令和２年度	22名
令和３年度	15名

※契約前の死亡例は除く

2.　後方支援契約前に、急変等により当院からの訪問で在宅看取りを行った回数

令和元年度	12名
令和２年度	3名
令和３年度	2名

3.　診療科別数

令和元年度	内科	17名
	外科	3名
令和２年度	内科	21名
	泌尿器科	1名
令和３年度	内科	14名
	脳神経内科	1名

4. 訪問診療回数

令和元年度	141回
令和２年度	39回
令和３年度	17回

5. 軽症在宅短期パス使用数

令和元年度	13名	総訪問回数	16回
令和２年度	2名	総訪問回数	2回
令和３年度	1名	総訪問回数	1回

※平成28年度開始

【救命救急部門】

1. 救急患者のうち救急車で搬送された患者

平成元年度	3,073名
令和２年度	1,880名
令和３年度	2,692名

2. 救急患者数（第3章　患者の概況（8）救急患者取扱状況　参照）

９　看護局業務

１）看護局ミッション

地域住民の健康な生活を支え、地域に根ざし信頼される看護を提供します。

２）看護局ビジョン

（１）信頼される医療の提供

患者さん、地域の方にとって信頼される安心な医療を提供するとともに、患者さん中心の看護を探求します。

（２）円滑な組織運営

組織は人なりという考え方に立ち、組織人として期待される責務を果たすという信頼関係を基盤に、チーム医療や業務改善を推進して、円滑な組織運営の共創に努めます。

（３）自律した看護師の育成

相互に人を大切にし、共に育つようキャリア形成を支援し、主体的に学び行動する自律した看護師の育成を目指します。

（４）ワークライフバランスの促進

仕事と生活を両立して働き続けられる環境を築き、良質な人材を確保して、質の高い安定した看護の提供につなげます。

３）令和３年度　看護局目標

（１）安全で安心な看護の提供

（２）円滑な病床管理

（３）教育体制の充実

（４）魅力ある職場環境づくり

４）令和３年度　看護局目標評価

（１）安全で安心な看護の提供

昨年度に引き続き、患者を生活者として捉えたアセスメント・看護計画の充実に取り組んだ。認知症看護では、認知症ケア加算フローに基づいた運用を行い、アセスメント・看護計画立案実施率80％、コンサルテーション率80％であり、認知症ケアチームの早期介入に繋がり、認知症ケアの推進が図られた。また、摂食嚥下機能アセスメントの視点と基本的な食事介助技術の習得について学習を進め、高齢者看護の重症化・機能低下を予防するケアの充実を進めている。

新型コロナウィルス感染症神奈川モデル重点医療機関（以下、重点医療機関）として、病床確保フェーズにあわせて受け入れ体制を整え対応した。また、標準予防策と感染経路別対策の周知を徹底し、感染ラウンドによる課題の抽出と対策を行った。膀胱留置カテーテル管理について調査を行い、対策の強化を図った。災害対策では、新型コロナウィルス感染症患者・疑い患者の災害避難マニュアルを作成し、机上訓練を実施し、事業継続計画の追加を行った。

安全対策の強化として、「患者確認」では患者誤認ゼロを目指した取り組み、「与薬」では薬剤科と連携した配薬ミスの予防対策、「ドレーン・チューブ管理」では医師と協力し学習会の開催、「転倒転落」では転倒転落アセスメントシートの評価と環境整備の徹底を行った。次年度も取り組みを継続する。

（２）円滑な病床管理

重点医療機関として新型コロナウィルス感染症患者の受け入れを優先し、柔軟な病床管理を継続するとともに、地域包括ケア病棟を再開し、一般診療との両立を行っている。重症度・医療・看護必要度のデータを活用した病床管理を継続する。

退院支援の強化として、カンファレンスの定着を図り、他機関との共同指導を実施した。地域との連携強化のため、看護サマリーに退院時のADLや食事の状況の詳細を記載した具体例を作成し活用している。

（３）教育体制の充実

新人看護師は職場適応できており、体調管理や報告の点での課題もあるが、各セクションの教育計画に沿って概ね順調に成長している。次年度に向けては内定者の臨地実習状況を踏まえて新採用者研修の内容を強化した。ステップ研修については感染対策に留意し予定通り実施できた。専門職として自ら学ぶ機会を支援し、安全な看護実践のためにはe-ラーニングを活用する文化の定着が課題である。

共育文化の醸成の取り組みとして、看護科長代理会議では病棟間のリリーフ体制の課題を検討し、気持ちよく仕事ができる環境整備について意見交換を行った。また、教育担当者会議では足柄式教育体制について自己評価

を行い、自己評価結果をセクションで検討する機会を設けた。自己評価の低い項目を課題として捉え、足柄式教育研修の内容を変更する等、「共育」「共創」の推進・定着を進めている。

特定行為指定研修施設として特定行為研修を開始した。今年度は「神奈川県立足柄上病院 特定行為研修Ｂコース血糖管理領域」を開講し、当院看護師２名が学び、研修を修了した。今後、特定看護師として活動予定である。

（4）魅力ある職場づくり

勤怠管理システムを導入し、データの可視化による自身の働き方の見直しに取り組んでいる。時間内終業を推進しているが、セクションの課題をさらに明確化し、業務改善を進める必要がある。夜勤専従は関心のある職員が健康に留意しながら自身の生活にあった働き方を実施しており、ワークライフバランスの充実が図られている。

地域包括ケア病棟の再開や新型コロナウィルス感染症対策への対応等に伴い看護補助者の業務内容を検討し、看護補助者の活用を促進している。

医師のタスクシフト推進として、静脈注射認定看護師が造影剤投与を実施する体制について手順を見直しながら取り組んでいる。特定行為研修修了看護師は胃瘻や膀胱瘻の交換を実施している。また、倫理委員会で周麻酔期看護師の活動が承認され、包括手順書に基づき活動を開始し、順調に活動を進めている。

（5）看護外来業務

ストーマ外来では皮膚・排泄ケア認定看護師が中心となり、人工肛門や人工膀胱を持つ患者・家族に対して、日常生活に関わる相談、またトラブルが起きないよう予測して対応している。患者が“自分らしさ”を大切にしながら日常生活を送れるためのサポートをしている。

ストーマ外来　　（単位：人）

令和元年度	令和２年度	令和３年度
179	134	195

（６）令和３年度研修・実習実績

院内研修実績

＜キャリアラダー ステップ研修＞

段階	要素	研　修　名	目的	方　法	人数
ステップⅠ	実践	看護過程Ⅰ	看護過程に必要な情報をアセスメントできる力を養う	講義・GW	8
	管理	メンバーシップ研修	メンバーシップについて理解する	講義・GW	8
ステップⅡ	実践	看護過程Ⅱ	根拠に基づいた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開	12
	教育	後輩育成Ⅰ	後輩に関わる姿勢を養う	講義・GW	15
	管理	リーダーシップ研修	リーダーシップについて理解する	シャドーイング	9
ステップⅢ	実践	看護過程Ⅲ	患者の個別性に合わせた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開	5
		倫理研修Ⅰ	看護実践における倫理的問題の解決にむけた基礎的能力を養う	講義・GW	14
	教育	後輩育成Ⅱ	後輩のレディネスに合わせて関わる姿勢を養う	講義・GW	8
	管理	問題解決Ⅰ	問題解決にむけた基礎的能力を養う	県立病院機構研修「医療安全」受講	8
ステップⅣ	実践	倫理研修Ⅱ	看護実践における倫理的課題を理解し、解決に向けた対処方法を考えられる	県立病院機構研修「臨床倫理」受講	4
	実践教育管理	問題解決Ⅱ	所属セクションで起きている問題の本質を捉え、問題解決方法を考えられる	県立病院機構研修「問題解決・リーダーシップ」受講	2
ステップⅤ		問題解決Ⅲ	マネジメントプロセスを理解し、病院や部門の理念に基づいて組織・セクションの目標達成に取り組むことができる	県立病院機構研修「マネジメント研修」受講	1

＜役割研修＞

研修名	目的・目標	方法	人数
足柄式教育研修	看護師教育における役割を担うために足柄式教育体制を理解する	講義・GW	35
新主任研修	新任主任看護師として、組織の中で期待される役割を理解し、実践することができる	県立病院機構研修「新任主任看護師研修」受講	5
新看護科長代理研修	看護科長代理の役割を理解し、役割遂行に向けた事故の課題を明らかにする	シャドーイング・GW	3

＜新採用者研修＞

研修名	目的・目標	方法	人数
新採用看護職員 採用時研修	新しい職場への早期適応を図る 専門職業人としての基礎的な知識・技術・態度を学ぶ	講義・演習・GW	8
実務研修	安全な看護実践を目指し、基準手順に沿った知識・技術・態度を習得する	シャドーイング GW・看護技術演習 看護技術試験	8
急変時の対応	急変の前兆に気づき必要な初期対応がわかる	講義・演習	8
リフレッシュ研修	仲間とともに3ヶ月間の体験を振り返り、気持ちをリフレッシュする	自然散策・グループディスカッション	8

＜オープンセミナー＞

研修名	目的・目標	方法	人数
がんの痛みをかんがえる～今年もやりますちょこっとセミナー～	がん性疼痛を抱える患者・家族に関わる看護師の、疼痛緩和看護の実践力が高まる	講義(Web 配信) 事例検討(オンラインミーティング)	3

特定行為研修

研修目的

安全に特定行為を実践し、看護師に求められる責務を遂行するために高度かつ専門的な知識及び技能により、地域包括ケアシステムの推進に向けた在宅医療を担う人材の確保と人材育成を行う

研修目標

1）地域医療及び高度医療の現場において、迅速かつ包括的なアセスメントを行い、当該特定行為を行う上での知識、技術及び態度の基礎的能力を養う

2）地域医療及び高度医療の現場において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実施できる基礎的能力を養う

3）地域医療及び高度医療の現場において、問題解決にむけて、多職種と効果的に協働できる能力を養う

領域	特定行為区分	特定行為	研修期間	時間数	研修方法	人数
血糖管理領域	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	2021 年 4 月 5 日 ～ 2022 年 3 月 24 日	共通科目 ：252 時間 区分別科目 ：32 時間 計 284 時間	講義：e ラーニング動画視聴 演習：グループディスカッション 実習：実技シミュレーション訓練 科目修了試験：筆記試験 症例実習：院内実習	2
		脱水症状に対する輸液による補正				
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリン投与量の調整				

＜特定行為研修体験会＞

対象者	特定行為研修に関心のある当院看護師	人数
日　程	2021 年 10 月 11 日 開催、11 月１・５日 中止	1
目　的	特定行為の実際を知ることで、自身のキャリア形成を考える機会となる 特定行為研修の内容の一部を体験することで、特定行為研修希望者の確保に繋がる	
内　容	当院の特定行為研修の説明 特定行為研修の e-ラーニング学習を体験	

学会参加実績

＜学会参加＞

学　会　名（分　野）	開催地	開　催　日	人数
日本認知症学会　学術集会	東京	11 月 26 日～28 日	1
全国自治体病院学会	奈良	11 月４日～５日	1
日本看護教育学会　学術集会	Web	８月（オンデマンド開催）	1
日本老年看護学会	Web	６月 12 日～13 日（オンライン開催）	1
日本看護管理学会　学術集会	横浜	８月 28～29 日（ライブ配信）	1
日本家族看護学会学術集会	Web	10 月２～３日（ライブ配信）	1
医療の質・安全学会学術集会	Web	11 月 27～28 日（オンライン開催）	1
日本周産期メンタルヘルス学会	Web	10 月 23～24 日（ライブ配信）	1

院外研修参加実績

＜長期研修派遣＞

受　講　分　野	日　程	人数
保健師助産師看護師実習指導者講習会 国際医療福祉大学小田原キャンパス	９月～11 月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	４月～９月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川工科大学看護生涯学習センター	10 月～１月 （オンライン授業、集合研修）	2
認定看護管理者教育課程セカンドレベル 湘南医療大学看護実践教育センター	９～12 月 （オンライン授業、集合研修）	1
特定行為研修　血糖管理領域 神奈川県立足柄上病院	４月～３月	2
医療安全管理者養成研修 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	10 月～11 月 （オンライン授業、集合研修）	1
医療安全管理者養成研修 日本看護協会	７月～10 月 （オンデマンド授業、集合研修）	1

＜神奈川県立病院機構 職員研修等＞

コース名	日　程	会　場	人数
医療安全	５月 28 日・10 月１日	がんセンター	8
臨床倫理	６月 18 日・10 月 22 日	１日目 機構本部（ZOOM） ２日目 こども医療センター	4
人材育成	６月 29 日・10 月 28 日	精神医療センター	1
問題解決・リーダーシップ	６月４日・10 月７日	１日目　循環器呼吸器病センター ２日目　がんセンター	2
マネジメント	７月１日・11 月２日	こども医療センター	1
新任主任看護師研修	５月 14 日・９月 17 日	１日目　足柄上病院 ２日目　所属病院（ZOOM）	5
新任看護科長研修	５月 10 日	機構本部	3
医療メディエーション	12 月６日・12 月７日	循環器呼吸器病センター	4

＜日本看護協会＞

研　修　名	日　程	人数
コロナ禍における複合災害等の備え（Zoom 配信）	６月 18 日	1
地域包括支援システム推進に向けた専門性の高い活用の仕組みの構築	オンデマンド配信	1
データを活用した看護管理　～自部署の看護の質を保証する～	10 月 18 日	1

＜神奈川県看護協会＞

研　修　名	日　程	人数
看護学生とともに育つ臨地実習指導	６月１日	1
実地指導者研修Ⅰ～はじめての新人教育～＜神奈川県委託事業＞	６月８・９日	1
学んでみよう災害看護～その時あなたは何ができますか？～(Zoom)	６月 11 日	1
実地指導者研修Ⅲ～教育に活かそう！コーチング～〈神奈川県委託事業〉	６月 16 日	1
在宅療養に１向けた看護～訪問看護との連携～	９月６日	1
中堅看護師支援研修～イキイキと働き続けるために～	９月 30 日	1
小田原支部:新採用者フォローアップ研修 「レジリエンス～へこんでも折れない心で働き続ける～」（Zoom）	10 月 16 日	8
実践に活かす糖尿病の最新知識～糖尿病患者のセルフケア支援～	11 月１日	1
看護師職能委員会Ⅱ研修会「地域における COVID-19 の現状と課題」（Zoom）	11 月 13 日	1
地域包括ケアシステムにつなげる入退院支援	11 月 13 日	1
フィジカルアセスメント(基礎編)～看護実践に活かすフィジカルアセスメント～②	12 月７日	1
慢性心不全患者の看護～疾患の理解からセルフケア支援まで～ （Zoom）	１月 24 日	1
事例から学ぼう褥瘡ケアの実際 （Zoom）	１月 28 日	1
≪JNA 収録 DVD 研修≫看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	12 月 15 日	1
	２月１日	1

＜公開授業＞

研　修　場　所	研　修　内　容	日　程	人数
神奈川県立平塚看護大学校	看護援助論総合演習Ⅱ 多重課題演習	10 月 20 日	1
神奈川県立平塚看護大学校	令和３年度研究発表会	12 月６日	1
神奈川県立平塚看護大学校	看護援助論総合演習Ⅱ OSCE(客観的臨床能力試験)	12 月 13 日	1

＜その他研修等＞

主　催	研　修　名	日　程	人数
日本臨床看護マネジメント学会	重症度、医療・看護必要度院内指導者研修	インターネット配信	3
厚生労働行政推進事業費補助金事業研究班	第 15 回関東甲信越 HIV 感染症看護基礎研修会	６月 11 日 （オンライン）	1
日本病院協会 日本経営協会	国際モダンホスピタルショウ 2021	７月 29 日	2
日本看護協会	特定行為研修指導者講習会	６～７月（通信） ７月７日（集合）	1
神奈川県	人物試験評価者講習会	８月５日	1
かながわ健康財団	令和３年度神奈川県看護職員 認知症対応力向上研修	８月 18・25 日 ９月 29 日	1
神奈川県看護協会	キャリア継続支援研修	１月 25 日	1
神奈川県看護協会	令和４年度教育計画・事業（案）説明会	２月 22 日	1

研修等受入実績

依頼学校	研　修　名	日　程	人数
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	認定看護管理者教育課程サードレベル 統合演習Ⅲ･実習	10 月６日	1

かもめのたまご計画（就職前支援）開催実績

対象者	当院の就職内定者（任意参加）
日　程	10 月 16 日、３月 11 日
目　的	入職前に職員や新入職者同士で交流し、職場環境を知ることで、入職に対する不安が軽減する
参加者	第１回（10 月 16 日）：12 名
内　容	第１回（10 月 16 日） ・顔合わせ、自己紹介 ・学習支援ｅラーニング（看護技術、国家試験過去問題集）の紹介 ・看護師国家試験 過去問題の演習（状況設定問題場面への対応） ※12 月～１月にかけて、看護師国家試験の模擬試験を通信教育で実施

復職支援研修　開催中止

対象者	復職を検討している潜在看護師
日　程	９月７日
目　的	潜在看護師が、医療や看護の現状を知ることで復職を前向きに考えることができる
内　容	講話：医療・看護・福祉の動向 病院見学：シャドーイング

院内行事

＜看護研究・実践報告発表会＞

日　時	10 月 27 日　15：00　～16：30
内　容	＜看護研究＞ 1.　看護師が仕事中に感じるゆとり 高橋佳織 2.　後期高齢患者の健康状態・家族背景と退院先決定との関係 竹下みのり ＜実践報告＞ 1.　転倒・転落アセスメントスコアシートの改善を試みて 中村由紀 2. COVID－19 患者エアロゾル回避のための頭位被覆 BOX 作成 生田正美 3.　新型コロナウィルス感染症病棟での終末期患者の看取り ～患者管理が優先される状況での緩和ケア実践を振り返る～ 曽我輝之
講評	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科　教授　谷山　牧　先生

＜看護の日週間＞

日　程	５月６日～31 日
目　的	職員が地域との交流を図り、看護について共に考える機会となる
内　容	パネル展示（地域の皆さまへありがとうを伝えよう、各部署での感染対策の取り組み） 外来テレビモニター（メディネット）で、パネル展示の内容を放映 患者給食へ看護の日カード添付

＜高校生一日看護体験＞　開催中止

対象者	高校生
日　程	７月 29 日
目　的	看護に関心のある高校生が将来看護職を目指すきっかけとなる
内　容	看護師の仕事について紹介 病棟看護師のシャドーイング 看護師養成校の説明（県庁職員）

看護学実習受入実績

看護学実習受入実績

| 学校名 | | | | 4月1木 | 5月10月 | 5月11火 | 5月12水 | 5月13木 | 5月14金 | 5月17月 | 5月24月 | 5月25火 | 5月26水 | 5月31月 | 6月7月 | 6月8火 | 6月10木 | 6月14月 | 6月15火 | 6月16水 | 6月21月 | 6月23水 | 6月28月 | 7月1木 | 7月5月 | 7月6火 | 7月7水 | 7月12月 | 7月19月 | 7月26月 | 8月2月 | 8月9月 | 8月16月 | 8月23月 | 8月30月 | 9月6月 | 9月13月 | 9月20月 | 9月27月 | 10月4月 | 10月5火 | 10月6水 | 10月7木 | 10月11月 | 10月18月 | 10月25月 | 10月26火 | 11月1月 | 11月8月 | 11月10水 | 11月15月 | 11月16火 | 11月22月 | 11月24水 | 11月29月 | 12月6月 | 12月7火 | 12月13月 | 12月20月 | 1月10月 | 1月11火 | 1月17月 | 1月24月 | 1月31月 | 3月31木 | 人数 実人数 | 人数 延人数 | |
|---|---|---

１０　助産関連業務

助産師は院内助産の実施に伴い、満足度の高いお産ができることを目的とした妊婦健診と保健指導（助産師外来）を行っている。また、授乳指導や母乳育児の支援として、母乳育児外来や相談業務を行い、出産前から出産後まで継続した支援を行っている。

区分 年度	院内助産	助産師外来	ペアクラス	母乳育児外来	おっぱい大好き倶楽部	骨盤体操クラス
令和元年度	29 人	333 人	59 人	122 人	39 組	25 人
令和２年度	0 人	5 人	0 人	16 人	0 組	1 人
令和３年度	0	0	0	0	0	0

※令和２年度の助産師外来は、紹介状を渡すための受診で診察は行っていない

１１　各種活動報告

(1)　感染管理室とチームの活動報告

当院では、院内感染防止のため①スタンダードプリコーション及び感染経路別予防策の実践②感染情報を共有③感染症発生状況の報告、分析、評価、この３点の考え方を基本とした感染対策を行い、患者・全職員・地域を含めた安全な環境確保を図る視点から感染防止に取り組んでいる。

感染管理室は感染管理室長（副院長･感染制御医師）、室長補佐（内科医師･感染制御医師）、室員（感染管理認定看護師）各１名で構成し、感染制御チーム（Infection control team, ICT）、抗菌薬適正使用支援チーム（Antimicrobial Stewardship team, AST）とともに活動している。

１．新型コロナウイルス感染症に対応した感染防止対策の実施

今年度も新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）をふまえた感染防止策を継続した。標準予防策とユニバーサルマスキングの徹底やいわゆる３密の回避などである。また、神奈川モデルの重点医療機関として COVID-19 患者の受入れを行うための設備面の整備、運用のための手順やマニュアル整備に関わった。

設備面では、発熱患者専用診察スペースの設置や感染防御の設備を整えた病室の整備、外来玄関に検温モニターの設置をした。運用面では、平日昼間は外部者の出入口を外来玄関に統一し、面会禁止・面談等病棟立ち入り者の健康観察と記録による入院患者への感染リスク低減策、入院患者の入院前健康観察実施、手術患者の術前 PCR 検査実施、委託職員含め職員と家族の健康観察実施と日常生活指導を含む感染防止策の実施などによりクラスターの発生はなかった。

２．感染防止対策に関する診療報酬について

感染防止対策加算１、感染防止対策地域連携加算を継続算定し、陽風会高台病院、財団報徳会西湘病院、綾和会間中病院と連携し、合同カンファレンスを４回/年実施した。地域連携加算相互評価では、藤沢市民病院と相互に評価を実施した。平成 30 年度より抗菌薬適正使用支援加算の新設により、AST 活動を行っている。

３．神奈川県立病院機構感染制御推進会議（５回実施/年）

感染制御責任者（副院長・感染管理室長）、感染制御医師（感染管理室長補佐）、副事務局長が出席し、法人内の感染制御に係る検討・調整が行われた。

４．神奈川県立病院機構感染制御ワーキンググループ（３回実施／年）

神奈川県立病院機構感染制御推進会議の下部組織として、感染管理室員（感染管理認定看護師）が出席、情報共有・意見交換を行った。

５． 感染対策会議（定例 12 回実施／年）

院内感染防止、感染症発生時の措置及び感染対策を推進する組織に関して必要な事項を定める会議である。ICT ミーティングの報告や感染リンクナース会議の報告を受け当院の方針を決定した。COVID-19 対策本部会議と連携し、COVID-19 対応等について検討した。

６． ICT ミーティング（48 回実施／年）・AST ミーティング（48 回実施／年）

メンバーは、感染管理室長、室長補佐１名、臨床検査技師１名、薬剤師（感染制御認定薬剤師）１名、事務職員１名、室員１名の計６名である。毎週木曜日にミーティングを開催し、血液培養結果検討、耐性菌検出者検討、抗菌薬の適正使用及びケースラウンド、院内ラウンドを実施した。感染防止対策マニュアルの改訂、耐性菌対策、COVID-19 対策、その他の感染対策を検討し、感染対策会議に提案した。

７． その他

	項目		今年度	前年度	備考
①	耐性菌サーベイランス	MRSA（感染患者割合）	1.11	1.89	（延べ入院患者に対する感染患者数×1000）
②		ESBL（感染患者割合）	1.30	1.67	
③	血液培養件数		1,942 件	1,474 件	
④	血液培養２セット提出率		95.2%	98.1%	
⑤	特定抗菌薬届出提出率		95.2%	97.1%	
⑥	バンコマイシン治療薬物モニタリング（TDM）	人数	47 名	23 名	
		解析回数	115 回	89 回	
⑦	職員インフルエンザワクチン接種率		93%	89%	
⑧	院内研修受講者数（延べ人数）		2,813 名	1,627 名	
⑨	院内研修実施回数		15 回	27 回	
⑩	感染対策便り発行		12 回	11 回	基本は月 1 回の発行

・サーベイランスは、①②に加え、厚生労働省院内感染防止対策サーベイランス（JANIS）検査部門・全入院患者部門に継続参加した。

・本年度の血液培養件数は増加し、２セット提出率は前年度と同等であった。採血困難事例以外は２セットでの提出がされている。

・院内研修は、COVID-19 対策として密を避け e ラーニングを活用した研修を実施した。

院内研修の主なテーマ（一部抜粋）

新入職者等研修	新型コロナウイルス感染症	薬剤耐性菌に関すること
インフルエンザ感染予防	ケア関連：誤嚥性肺炎、排泄	標準予防策と感染経路別予防策

院外研修

施設名	テーマ
神奈川県立中井やまゆり園	新型コロナウイルス

（２）医療安全推進活動報告

○　令和３年度のヒヤリ・ハット事例および医療事故報告全体における、レベル０及びレベル１の報告割合は89.7%で、第３期中期計画数値目標の84.5%を4.3%上回った。今後もレベル０報告の割合を増やすことに力を入れ、事故予防策を講じる。

○　転倒・転落の発生率は3.25‰であった。発生率は、65 歳以上の入院患者の増加に伴い年々増加傾向にあるが、対策ワーキングの活動を中心に継続的な取り組みを行っている。

○　医療安全対策１及び医療安全対策地域連携加算１に関連した施設間の相互評価について、感染予防に留意しながら実施した。加算１に係る届出を行っている病院とは相互に訪問し、安全確保のための業務改善策について情報交換を行った。加算２に関連した届け出を行っている病院とは相互チェックシートをもとに情報共有した。

○　医療安全研修は、動画視聴やオンライン研修を取り入れる等感染対策を実施したうえで実施した。急変時対応研修については、窒息対応に関する内容を追加した。

①　研修活動

	研修区分	対象	内　　容	開催回数	参加延べ人数
1	医療安全研修	全職員	胸腔ドレーンの管理	1	57
		全職員	院内急変時対応（心肺蘇生・窒息時対応）	1	114
		全職員	モニター心電図の基礎知識	1	38
		全職員	不整脈	1	43
		全職員	人工呼吸器の取り扱い	1	10
		全職員	高齢者の心不全	1	37
		全職員	医薬品の安全使用について	1	36
		全職員	2槽ダブルバッグ製剤　隔壁未開通投与防止対策	1	12
		医師・研修医・看護師	安全なエコーガイド下　中心静脈穿刺	1	9
		看護補助者	看護補助者・病棟技能員研修	3	36
		全職員	医療倫理	1	42
		全職員	令和3年度　医療安全に関する取り組み報告会	1	40
		全職員	こどもの虐待	1	11
		全職員	低圧持続吸引器メラサキュームの管理	1	19
2	医療安全研修 セクション共同開催	全職員 一部対象限定 看護職員 研修医	心臓カテーテル勉強会1（PCPS）2（IABP）　3脳室ドレナージ 4高齢者体験とユマニチュード　5DダイマーとDVT 6術中モニタリングの操作とセッティング及び術中波形の確認 7褥瘡対策　8心筋シンチグラフィ勉強会　9コロナPCR検査研修 10MRIの危険性と安全対策研修　11臨床病理検討会 12糖尿病治療における最新デバイス勉強会 13診療用放射線の安全管理に係る研修会　　計13研修	15	531
3	医療安全・感染防止研修	感染症対策委員会活動報告参照			
4	リスクマネジメント会議	会議構成員	リスクマネジメント会議の事例検討	3	53
5	採用時研修（オリエンテーション）	転入・新採用職員 研修医	転入・新採用職員研修医採用時研修	2	53
6	動画視聴研修	全職員	医療安全動画視聴	1	270

②　医療安全週間（期間：令和３年 11 月 21 日～11 月 27 日）

感染防止対策のため参加型のイベントを自粛し、院内各部門の取り組み（テーマ：正しい方法で患者さんを確認します）と近隣児童生徒による絵画ポスター６点を約１か月間院内に提示した。

今後は感染状況を見ながら、病院職員を対象とした展示会等のイベントも企画し、職員の医療に関する意識向上に向けて活動を広げる。

③　令和３年度ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告

神奈川県立病院機構　ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標

区分	レベル		内　　容
ヒヤリ・ハット	レベル０		間違ったことが発生したが、患者には実施されなかった場合
	レベル１		間違ったことを実施したが、患者には変化が生じなかった場合
	レベル２		実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、観察の強化や検査の必要性が生じた場合
	レベル３	a	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった軽微な処置・治療の必要が生じた場合
アクシデント		b	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった若しくは予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、濃厚な処置・治療の必要性が生じた場合
	レベル４		実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを上回る高度の後遺症が残る可能性が生じた場合
	レベル５		実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡した場合

ア　全体報告数

インシデント・アクシデント年度別報告数の推移

区分	レベル	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
ヒヤリ・ハット事例	0	273	1,553	258	1,323	556	1,750
	1	1,280		1,065		1,194	
	2	452	482	118	124	192	202
	3a	27		6		6	
アクシデント	3b	3		0		4	
	4	0		0		0	
	5	0		0		0	
合　計		2,035		1,447		1,952	
レベル0，1発生率　※1		76.3%		91.4%		89.7%	
レベル2以上発生率 ※2		23.7%		8.6%		10.3%	
入院延べ患者数		75,710		40,746		56,010	

※1　レベル０，１以上報告数／全報告数　　※2　レベル２以上報告数／全報告数

イ　事象別報告

事象別報告件数

事象		①令和2年度		②令和3年度		②－①
		件数	構成比率	件数	構成比率	件数
指示・情報伝達		51	3.5%	42	3.5%	−9
薬剤（処方・与薬・調剤・製剤管理）		255	17.6%	374	17.6%	119
	注射・点滴	67	4.8%	140	4.8%	73
	内服薬	173	12%	204	12%	31
	その他	15	1.0%	30	1.0%	15
輸血		8	0.6%	2	0.6%	−6
治療・処置・診察		39	2.7%	62	2.7%	23
	手術	23	1.6%	39	1.6%	16
	麻酔	2	0.1%	1	0.1%	−1
	その他治療	2	0.1%	5	0.1%	3
	処置	9	0.8%	10	0.8%	1
	診察	3	0.2%	7	0.2%	4
医療用具（機器）使用管理		13	0.9%	19	0.9%	6
ドレーン・チューブ類使用・管理		314	21.7%	358	21.7%	44
検　査		240	16.6%	255	16.6%	15
療養上の場面		467	32.3%	757	32.3%	290
	転倒・転落	140	9.7%	182	9.7%	42
	給食・栄養	126	8.7%	375	8.7%	249
	その他	201	13.9%	200	13.9%	−1
その他		60	4.1%	83	4.1%	23
合　　計		1,447	100%	1,952	100%	505

ウ　報告者別事象報告件数

報告者別　事象報告件数

表3　報告者別事象報告件数

事象	①令和2年度		②令和3年度		②－①
	件数	構成比	件数	構成比	件数
医師	27	1.9%	50	1.9%	23
看護師	1,139	78.6%	1,346	78.6%	207
薬剤師	48	3.3%	50	3.3%	2
臨床検査技師	82	5.7%	99	5.7%	17
放射線技師	9	0.6%	26	0.6%	17
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	13	0.9%	4	0.9%	−9
管理栄養士	121	8.4%	362	8.4%	241
事務職	8	0.6%	15	0.6%	7
その他	0	0.0%	0	0.0%	0
合　　計	1,447	100.0%	1,952	100.0%	505

（３）クリニカルパス検討会議

令和３年度は 16 件のパス運用基準の検討・修正を実施した。
パスの使用実績は、1,170 件であった。

令和３年度　クリニカルパス使用実績

診療科名称	パス名称	件数
外科	胃がん	32
	自然気胸	11
	人工肛門造設術	1
	鼠径ヘルニア根治術	62
	大腸癌	62
	胆嚢摘出術	42
	虫垂炎手術　当日緊急	32
	乳癌手術	29
循環器科	ペースメーカー新規植え込み	12
	ペースメーカー電池交換	5
	経皮的冠動脈形成術（ＰＣＩ）	11
	心臓カテーテル検査	37
整形外科	鎖骨骨折	16
	橈骨遠位端骨折	41
	大腿骨近位部骨折　　観血的整復固定術	99
	人工股関節置換術（Dall法）	24
	人工股関節置換術（大転子切離法）	3
	人工膝関節置換術	42
	足関節骨折	34
	大腿骨頸部骨折　　人工骨頭術	80
	下肢抜釘術（左右なし）	20
	腰椎手術（整形外科）	22
	上肢骨折一般（左右なし、XPなし）	27
	上肢抜釘術（左右なし）	35
	脊髄腔造影 腰椎 （整形外科）	14
	脊髄腔造影 頸椎 （整形外科）	1
	頸椎手術（整形外科）	1
皮膚科	帯状疱疹	15
眼科	白内障手術（ＰＥＡ＋ＩＯＬ）	68

診療科名称	パス名称	件数
総合診療科	ラジオ波焼灼術・経皮エタノール注入療法・肝生検	2
	胃がん	1
	待機的食道静脈瘤結紮術（EVL）	1
	大腸癌	1
	大腸内視鏡・粘膜切除術（1泊2日）	23
	大腸内視鏡・粘膜切除術（2泊3日）	15
	胆嚢摘出術	1
	内視鏡下胃瘻造設・交換術	1
	内視鏡的胃粘膜切除・粘膜下層剥離術	16
	内視鏡的逆行性胆管膵管造影	2
	内視鏡的大腸粘膜剥離術	13
	腹部血管造影・肝動脈塞栓術	2
脳神経外科	腰椎手術（脳神経外科）	9
	手根管症候群手術	7
	脊髄腔造影（脳神経外科）１泊２日	1
	脳血管撮影	11
	慢性硬膜下血腫当日用	5
	頸椎手術（脳神経外科）	6
泌尿器科	前立腺針生検	3
	前立腺針生検+膀胱鏡	1
	局所麻酔下尿管ステント挿入・交換術	11
	経尿道的前立腺切除術	8
	経尿道的膀胱手術	44
	結石破砕術	23
	腰椎麻酔下尿管ステント挿入・交換術	4
	腎摘出術	7
	前立腺生検	19
	前立腺生検（膀胱鏡含む）脊椎麻酔	1
	前立腺生検（膀胱鏡含む）全身麻酔	39
	前立腺全摘出術	5
	排尿指導	1
	排尿指導　日帰り	9

（４）災害医療対策室

救急医療の現状については、第３章患者の概況「救急患者取扱状況」を参照。

〇院内防災訓練

・新規採用者を対象とした消防訓練および各セクションでの消防訓練、災害対策本部運営訓練、止水板設置訓練を実施(令和３年４月１日～令和４年３月 31 日　計 20 回　参加者延　195 名)

〇外部訓練・研修参加

・令和３年（毎月１回、計 12 回）神奈川県主催通信訓練参加
概要：災害発生時の複数手段（衛星電話、ＥＭＩＳ、ＭＣＡ無線）での通信訓練

・令和３年 11 月 11 日　ＥＭＩＳ（広域災害救急医療情報システム）オンライン研修参加
概要：医療機関の被災状況、受入可能な患者数等を迅速に収集するＥＭＩＳについて操作研修

・令和３年 12 月３日　県西地域災害医療対策会議による県西現地災害対策本部との合同訓練（医療救護情報伝達）参加
概要：小田原保健所足柄上センターと災害発生時の患者受入について情報伝達訓練

〇会議出席

・県西地域災害医療対策会議　書面開催
概要：県西地域の災害医療対策の推進について検討

・小田原市立病院との連携
小田原市立病院及び県立足柄上病院連携推進会議及び幹事会において「災害時の２病院の連携」「機能の集約」等について協議することとした。この取り組みの一環として令和３年度は、小田原市立病院の震災訓練に足柄上病院が、また足柄上病院災害対策本部運営訓練に小田原市立病院がそれぞれ見学参加した。

〇その他

・浸水対策
浸水対策として、病院出入口に止水板設置工事（６か所）を実施（令和３年６月設置）

・職員派遣
新型コロナウイルス感染症が急拡大した沖縄県から応援要請により、当院の DMAT 担当看護師１名を２週間同県に派遣し、医療支援活動を行った。（令和４年１月 19 日～２月１日）

（５）褥瘡対策会議

褥瘡対策チーム活動

昨年度から続くコロナ感染症対応により、病棟編成が改変を繰り返す中、褥瘡対策を実施した。昨年度よりも入院患者数(手術件数)は増加し、褥瘡リスク保有者は増加傾向であったが、院内の褥瘡発生数（率）は減少した。浅い褥瘡（持続する発赤）での早期発見が増え早期介入に繋がった。又、離床手段が車椅子の患者も多いため、療養場面の調整と合わせ、個々の身体機能に合わせた細かい調整が可能なモジュール車椅子を８台購入した。リハビリテーション科が中心となり、個別のシーティングを指導し褥瘡予防に寄与している。今後も継続的な観察と適切な予防対策を行い、褥瘡発生の減少に取り組む。

一方、スキン - テア（皮膚裂傷）が増加傾向にある。褥瘡マニュアルにスキン - テアの予防管理を追加し、褥瘡リンクナースを中心に対策の強化をすすめている。

褥瘡関連データ

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
褥瘡危険因子保有者数	2,432 名	1,640 名	1,993 名
褥瘡有病者数	282 件	249 件	258 件
院外発生	※133 件	130 件	151 件
院内発生（自重褥瘡）	81 件	49 件	51 件
院内発生（MDRPU）	68 件	70 件	56 件
院内発生（スキン - テア）		78 件	99 件
入院数に対する褥瘡危険因子保有者の割合	46.8%	48.8%	47.4%
入院数に対する褥瘡有病者の割合	4.1%	7.4%	6.1%
院内発生者（自重褥瘡）の割合	1.55%	1.5%	1.2%
院内発生（スキン - テア）の割合		2.3%	2.4%
褥瘡ハイリスク患者ケア加算算定数	885 件	715 件	911 件

※過去の年報報告数の修正箇所

（６）ボランティア活動報告

写真掲示ボランティア等の団体があるが、令和３年度においては新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、院内における活動を原則として休止とした。

（７）臨床病理検討会（ＣＰＣ）

第66回　CPC　令和3年12月1日　15時00分より　研修室１

外科　内山　護先生　　研修医　杉浦　暖人先生　　病理診断科　亀田　陽一先生

「小腸ストマ閉鎖術後3日目に多量の嘔吐を伴う意識消失し心停止を来した1例」

出席者　24名

（８）「医学講座」・「出前講座」

令和３年度「医学講座」は、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。

令和３年度　地域住民対象「出前講座」開催実績

出前 第1回	6月18日（金） 9：15～10：45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	パレットガーデン自治会館	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第2回	11月11日（木） 9：15～10：45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	パレットガーデン自治会館	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」

第 5 章　研 究 等

論 文 発 表

題　目	発 表 者	備　考
総 合 診 療 科（内　科）		
Cecal volvulus resolved spontaneously.	Yosuke Kunishi, Megumi Tsukamoto Takafumi Yanagibashi, Yuki Sodani Kazuhiro Niwa, Yoshio Kato Shin Maeda.	Internal Medicine 2021; 60(6): 851-854
Polypoid lesions in the stomach and the colon: Cronkhite-Canada syndrome.	Yosuke Kunishi, Koichiro Yoshie Yoshio Kato, Shin Maeda.	Lancet Gastroenterol Hepatol 2021 Sep; 6(9): 770
Corticosteroids for hospitalized patients with mild to critically-ill COVID-19: a multicenter, retrospective, propensity score-matched study	Satoshi Ikeda,Toshihiro Misumi Shinyu Izumi,Keita Sakamoto Naoki Nishimura,Shosei Ro Koichi Fukunaga,Satoshi Okamori Natsuo Tachikawa,Nobuyuki Miyata Masaharu Shinkai,Masahiro Shinoda Yasunari Miyazaki,Yuki Iijima Takehiro Izumo,Minoru Inomata Masaki Okamoto,Tomoyoshi Yamaguchi Keisuke Iwabuchi, … & Takashi Ogura	Scientific Reports 2021 volume 11, Article number: 10727
整 形 外 科		
高齢者における人工膝関節全置換術 －術後の活動性と合併症発生頻度－	倉兼猛、牧田浩行 篠原健太郎、瀧上秀威 中村祐之、堺貴史、稲葉裕	神奈川整・災誌、 第34巻4号：93-96、2021

学 会 発 表

題　目	発 表 者	年 月 日	学 会・講 演 会 等
総 合 診 療 科（内　科）			
「餅の停滞により胃潰瘍を起こした1例」	塚本恵、國司洋佑 柳橋崇史、曽谷祐貴 丹羽一博、加藤佳央	2021年5月8日	第668回 日本内科学会関東地方会
「最新版敗血症診療・COVID-19薬物療法ガイドラインと臨床の実際」、4. 「COVID-19薬物療法のフロントラインにおける総合診療医の役割」	岩渕敬介	2021年5月22日	第12回 日本プライマリ・ケア連合学会 学術大会教育講演セッション
「突然の腹痛を繰り返すChiliditi症候群の1例」	芝山幸佑、國司洋佑 柳橋崇史、栗村紀輝 曽谷祐貴、加藤佳央 前田愼	2021年9月18日	第366回 日本消化器病学会関東支部例会
「加味逍遥散の長期内服により静脈硬化性大腸炎を発症し、慢性下痢を来たしていた1例」	栗村紀輝、國司洋佑 柳橋崇史、曽谷祐貴 芝山幸佑、加藤佳央 前田愼	2022年3月19日	第676回 日本内科学会関東地方会

題　目	発 表 者	年 月 日	学 会・講 演 会 等
循 環 器 内 科			
急性呼吸不全を繰り返し、診断治療に難渋した二弁置換術後の一例	結城翔多	2022年3月19日	第676回 日本内科学会関東地方会
整 形 外 科			
Heberden結節に対するosteophytectomyの治療成績	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 境貴史、中村玲菜 笠原太一、坂野裕昭 稲葉裕	長崎 2021年4月22日	第64回 日本手外科学会学術集会
《ハンズオンセミナー技&Hip》 セメントの基礎知識と安全使用	牧田浩行	横浜 （ハイブリッド開催） 2021年7月8日	第51回 日本人工関節学会
《シンポジウム》 新型コロナウイルス感染症『神奈川モデル』の重点医療機関としての1年あまり	牧田浩行	横浜 （ハイブリッド開催） 2021年7月12日	神奈川県病院学会
《パネルディスカッション「セメントステム固定の定石とその進歩」》 Charnley-Kerboull(CMK®）ステムを用いたセメントTHAの手術手技とその成績	牧田浩行、瀧上秀威 草山喜洋、中村祐之 中村玲菜、志賀輝 熊原悠生実、稲葉裕	奈良 （ハイブリッド開催） 2021年10月22日	第48回 日本股関節学会
寛骨臼巨大骨欠損症例に対するKerboull十字プレートと塊状骨移植を用いた初回人工股関節全置換術	熊原悠生実、牧田浩行 草山喜洋、志賀輝 稲葉裕	京都 2022年2月25日	第52回 日本人工関節学会
《パネルディスカッション》 安心安全なセメントステムーBCISのリスクを抑え良好な長期成績を獲得するために何をすべきかー	牧田浩行、草山喜洋 志賀輝、熊原悠生実 稲葉裕	京都 （ハイブリッド開催） 2022年2月25日	第52回 日本人工関節学会
橈骨遠位縁部骨折に対する遠位設置型プレートStellarD plateの治療成績	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 中村玲菜、坂野裕昭 勝村哲、仲拓麿 坂井洋、稲葉裕	東京 2022年3月11日	第62回 関東整形災害外科学会
脳 神 経 外 科			
COVID-19が当科救急診療にもたらした影響	濱田幸一	横浜 2021年10月	第80回 日本脳神経外科学会総会
COVID-19患者エアロゾル回避のための頭位被覆BOXの改良	生田正美、濱田幸一	札幌 2021年10月	第23回 日本救急看護学会学術集会
経口気管挿管時に発生するエアロゾル回避のための防護具に関する研究　第2報（パネルディスカッション）	濱田幸一、清水智明 生田正美、山崎政代	東京 2021年11月	第49回 日本救急医学会総会
COVID-19が当科外傷診療にもたらした影響	濱田幸一	奈良 2022年2月	第45回 日本脳神経外傷学会
泌 尿 器 科			
腎門部に発生したIgG4関連疾患の1例	上原昂一朗	2021年11月27日	第98回 神奈川県泌尿器科医会

題　目	発 表 者	年 月 日	学 会・講 演 会 等
検 査 技 術 科			
分化型子宮体部癌においての Cystathionine gamma-lyase(CTH)・ER・Ezrin発現の意義	大金直樹、亀田陽一	東京 2021年4月22～24日	第110回 日本病理学会総会
看 護 局			
SNSを活用した一次・二次救命処置の知識学習を促すツールの開発計画	生田正美	2021年10月16～17日	第39回 日本教育工学学会 秋季全国大会
COVID-19患者エアロゾル回避のための頭位被覆BOXの改良	生田正美、濱田幸一	2021年10月22～23日	第23回 日本救急看護学会
看護師が仕事中に感じるゆとり	高橋佳織	2021年11月18～19日	第52回 日本看護学会　学術集会
経口気管挿管時に発生するエアロゾル回避のための防護具に関する研究	濱田幸一、清水智明 生田正美、山崎政代	2021年11月21～23日	第49回 日本救急医学会　総会・学術集会
コロナ禍の新人看護師教育	奥野令子、竹下みのり 市六輝美、杉山恵子	2021年11月27日	第23回 日本救急看護学会
新型コロナウイルス感染症の院内感染防止にむけた取り組み～職員健康観察の報告体制の整備を通じて～	福田里美、石井奈穂子	2022年1月15日	神奈川県看護協会 小田原支部看護研究発表会
アルツハイマー型認知症をもつCOVID-19患者のフレイルへの継続支援	吉田郁子、切通正恵	2022年1月15日	神奈川県看護協会 小田原支部看護研究発表会

講　演・発表会

題　目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
総 合 診 療 科 （内 科）			
好酸球性消化管疾患と酸関連疾患の話題	國司洋佑	2021年 11月19日	第16回 戸塚カンファレンス
足柄上病院における内視鏡診療と内視鏡検診について	國司洋佑	2021年 12月6日	小田原医師会 消化器病講演会
呼 吸 器 内 科			
アナモレリン投与患者像を考える～症例提示：食欲不振・体重減少で困っている症例～	尾下文浩（司会）	2021年 6月9日	エドルミズ発売記念講演会
小 児 科			
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2021年 6月11日	開成町ファミリーサポートセンター事業 まかせて会員向け研修会
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2021年 11月17日	開成町ファミリーサポートセンター事業 まかせて会員向け研修会

題　目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
足柄上地域の乳幼児健診の現況と課題について（調査速報）	青木理加	2022年 3月1日	2021年度　第2回 足柄上臨床研究会
薬 剤 科			
連携充実加算と当院の対応について	太田莉帆、櫻井学	2022年 3月28日 （Zoom開催）	足柄上地区薬薬連携セミナー 連携充実加算に向けての勉強会
代表的なレジメンについて			

研究会

研 修 名	担 当 者	年月日	研究会名
整 形 外 科			
整形外科現場で行う新型コロナウイルス感染対策－変形性股関節症と大腿骨近位部骨折への対応－	牧田浩行	横浜 （ハイブリッド開催） 2021年5月27日	第5回 南横浜整形リウマチ懇話会
パネルディスカッション 関節リウマチ症例検討	牧田浩行	2022年2月18日	Sarilumab Area and Tokai Online Seminar（Web開催）
骨セメントの安全使用とモダンセメンティングテクニック	牧田浩行	2022年3月18日	ZIMMER BIOMET Webinar 2022 Cementing University（Web開催）
足柄上病院における最近の新型コロナウイルス感染症対応	牧田浩行	2021年11月8日	令和３年度地域医療懇話会（Web開催）
寛骨臼巨大骨欠損症例に対するTHAの治療戦略	熊原悠生実	小田原 2022年3月14日	足柄地区整形外科研究会
人工関節センターにおける変形性膝関節治療	草山喜洋	小田原 2022年3月14日	足柄地区整形外科研究会

講 師 等

内容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
看　護　局			
講師	藤澤なお子	2021年6月25日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程ファーストレベル 人材管理Ⅰ　労務管理の基礎知識

内容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
座長	藤澤なお子	2021年11月13日	神奈川県看護協会小田原支部シンポジウム 新型コロナウイルス感染症のこれまでの対応と今後に向けて
講師	藤澤なお子	2021年12月17日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程セカンドレベル 人材管理Ⅱ　人事・労務管理
アドバイザー	藤澤なお子	2021年10月30日 11月6、20日 12月4、18日 2022年1月14日	神奈川工科大学　看護生涯センター 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 統合演習
演題査読 運営委員	杉山恵子	—	神奈川県看護協会 第23回　神奈川看護学会
講師	加藤清美	2021年9月28日 10月5、12、19日 11月16、30日 12月7、14日	積善会看護専門学校 第2学年（第32期生） 講義　医療安全
講師	石井奈穂子	2021年5月17日 11月24日	開成町町民福祉部　子育て健康課 開成町ママ＆パパ教室
講師	村松良子	2021年9月8、29日	神奈川県立平塚看護大学校 発達看護論Ⅳ
講師	生田正美	2021年 5月6、13、20日	たまプラーザ看護学校 災害看護学
講師	遠藤泰子	2021年12月2日	神奈川県立中井やまゆり園 感染症の予防 （新型コロナウイルス感染症について）
講師	下口史	2022年2月21日	開成町町民福祉部　子育て健康課 開成町ママ＆パパ教室
講師	丸岡陽子	2022年2月28日	公益社団法人日本看護協会看護研修学校 2021年度特定行為研修 呼吸器（長期呼吸に係るもの）関連 ＜気管カニューレの管理と交換の実際＞
演題査読	竹下みのり	—	神奈川県看護協会　小田原支部主催研修会 看護研究発表会
講師	竹下みのり	2022年1月14日 3月11日	地域連絡会 家族がみえる「めがね」を知ろう 事例検討会

内容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
非常勤講師	片柳素子	2021年6月30日 7月30日、9月30日 10月29日 11月26日 2022年1月28日 2月25日	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程　周麻酔期看護学演習Ⅰ
ｹﾞｽﾄｽﾋﾟｰｶｰ	湯町里美	2021年6月11日	神奈川県立平塚看護大学校 キャリア教育　第5・6回 先輩から学ぶキャリアプラン

執 筆

内　　容	担 当 者
看 護 局	
学研メディカル秀潤社 3つの知りたいがまとめてわかる！ 心電図・X線画像・採血―ナースのための検査データの読み方 一部執筆 ・バイタルサインの重要性　モニターは叫んでいる！アラームが鳴ったら命の注意報！ ・急変には前兆があるって知っていた？ ・身体で反応しよう！BLS!	主任看護師 救急看護認定看護師 生田正美
薬 剤 科	
雑誌「胆と膵」　Vol.42臨時増刊特大号Ⅱ 膵・胆道癌における抗悪性腫瘍薬の基礎知識 ・ゲムシタビンの基礎知識 ・フッ化ピリミジン薬の基礎知識	櫻井学

著 書

内　　容	担 当 者
整 形 外 科	
セメントカップの手技の実際～骨移植の適応を含む～、 「BHA・THA　人工股関節置換術パーフェクト　ー人工骨頭置換術・人工股関節全置換術の基本とコツー」 （稲葉裕、神野哲也、加畑多文/編），pp130-138，羊土社，2021	牧田浩行

派 遣

派 遣 者	派 遣 先	日 程	内 容
看 護 局			
生田正美	沖縄県 友愛医療センター	2022年 1月19日～2月1日	看護師派遣協力（災害支援）

取 材 協 力

内　　容	担 当 者
整 形 外 科	
「お産の実績より安全第一」分娩の集約化を苦渋の決断 －牧田浩行・足柄上病院病院長に聞くVol.1　m3.com ニュース・医療維新【神奈川】 2021年7月16日　インターネット配信	牧田浩行
総合診療科を設置し、大病院を凌駕する“ブラックジャック”を育成 －牧田浩行・足柄上病院病院長に聞く　Vol.2　m3.com ニュース・医療維新【神奈川】 2021年7月23日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編） オリパラ「できるだけ特別な体制は敷かない」 -COVID-19座談会（神奈川編）Vol.1　m3.com ニュース・医療維新、2021年7月21日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編）DP号対応 一目見て「一切を任せよう」-COVID-19座談会（神奈川編）Vol.2　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月6日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編） 「明日厚労省から通知が出ます、入れてください」 -COVID-19座談会（神奈川編）Vol.3　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月9日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編）DP号時 横浜は“医療崩壊”間際を体験した-COVID-19座談会（神奈川編）Vol.4　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月15日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編）全床新型コロナに転換 「義務感、そして県立病院のプライド」 -COVID-19座談会（神奈川編）Vol.5　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月23日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編） 「第3波は失敗、ブレーキをかけるのが遅かった」 -COVID-19座談会（神奈川編）Vol.6　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月25日　インターネット配信	牧田浩行
COVID-19対応の現在・過去・未来（神奈川編） 新型コロナの対応は「損している」気分なのか -COVID-19座談会（神奈川編）Vol.7　m3.com ニュース・医療維新、2021年10月28日　インターネット配信	牧田浩行

神奈川県立足柄上病院年報

印刷発行　令和４年10月

発行者　神奈川県立足柄上病院
〒258-0003
足柄上郡松田町松田惣領866-1
電　話（0465）83-0351（代）

編集責任者　事務局　経営企画課

印刷所　（株）あしがら印刷
電　話（0465）74-0353

地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization